

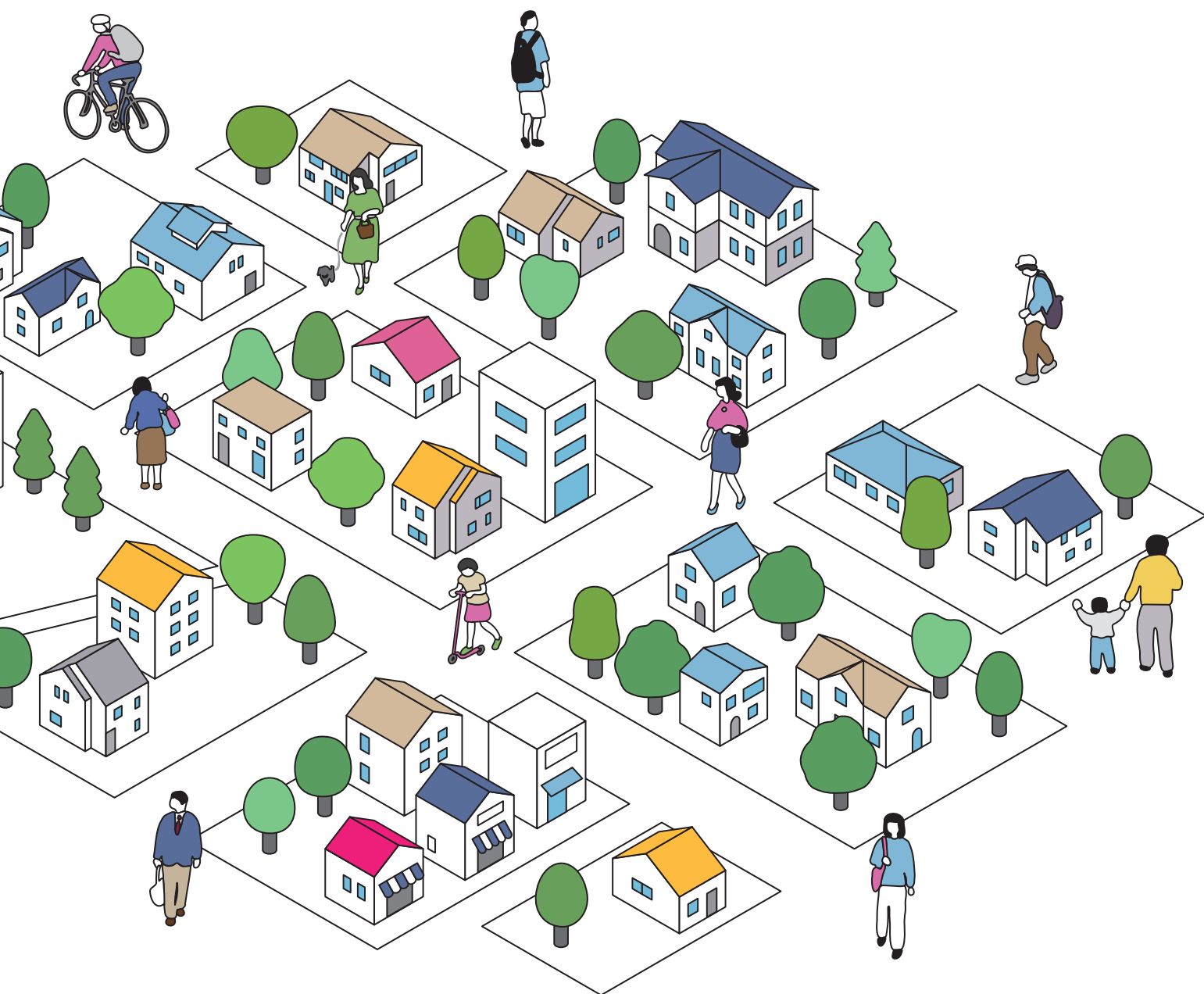
いつでも学べる。リアルに活かせる。



地方創生 カレッジ

CATALOGUE

2025



目次

地方創生カレッジ 受講ガイド	2
地方創生カレッジ eラーニング講座紹介	5
テーマ別 オススメの受講コース	6
目次	10
基盤編 講座紹介	15
専門編 講座紹介	79
索引	123
テーマ別 講座一覧	124
制作年度別 講座一覧	132
講座制作者別 講座一覧	139
五十音順 講座一覧	146

地方創生カレッジとは

地方創生カレッジでは、地方創生・地域経済活性化を推進する官民の人材を養成するために、eラーニングを中心とした学習コンテンツを提供しています。

地方創生の理念や、事業を効果的に進めるための分析力向上、戦略の策定、組織マネジメント力の強化といった基盤的な講座から、デジタル・観光・まちづくりなど分野に特化した講座まで、200を超えるeラーニング講座を配信しています。

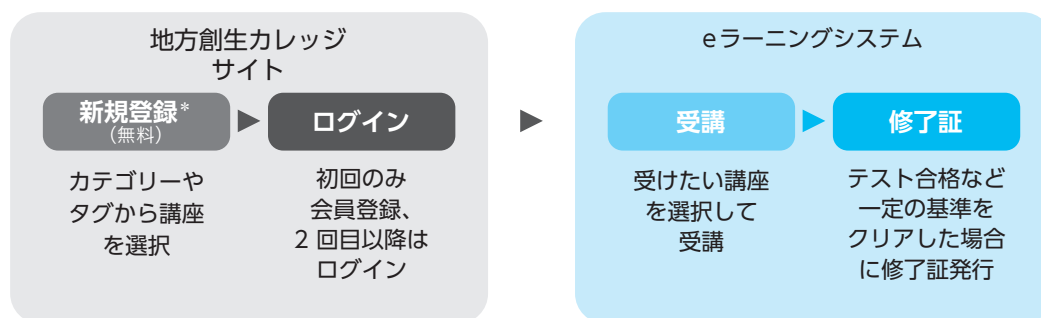
HP:<https://chihouseisei-college.jp/>

地方創生カレッジ受講ガイド

地方創生カレッジのeラーニングは、インターネットに接続できる環境であれば、パソコン、タブレット、スマートフォンで無料で学習することが出来ます。

■受講の流れ

地方創生カレッジホームページ（<https://chihouseisei-college.jp/>）ですべての講座の詳細を閲覧することが出来ます。新規会員登録をして、eラーニングシステムにログインすると講座を受講することが出来ます。



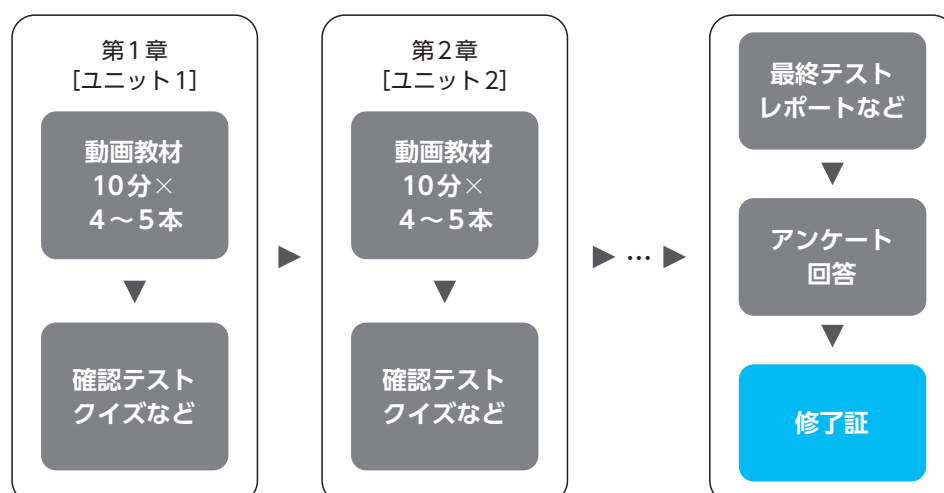
*地方創生カレッジでは、2つのeラーニングシステムで講座を配信しています。各システムごとに新規会員登録が必要となりますので予めご了承ください。

■講座の構成

多くの講座はひとつの動画が10分～15分程度に区切られており、これが組み合わされて講座を構成しています。

標準的なもので、1週間に60分程度学習いただくと、4週間でひとつの講座の学習が修了できる構成となっています。

学習後、最終テストやレポートを経て、一定の基準をクリアした場合に修了証が発行されます。



■新規会員登録・受講のはじめ方

地方創生カレッジでは、2つのeラーニングシステムを使って講座を配信しています。システムごとに受講方法、利用できる講座が異なります。このカタログでは、講座を配信するシステムの種別を次の記号で表示しています。

N ネットラーニング

B ビジネス・ブレイクスルー大学

N ネットラーニング

<新規会員登録（無料）>

1. **新規登録** ボタンを押して「新規登録画面」に移動し、登録するメールアドレスを入力してください。
2. 電子メールで新規登録画面のURLをお送りします。新規登録画面に必要事項を入力し、会員登録を行ってください。

<ログイン>

1. 講座紹介ページの**受講する** ボタンを押して、「ログイン画面」にアクセスし、メールアドレス、パスワードを入力してください。
2. 「マイルーム」にログインし、受講したいコースを申し込んでいただき、受講開始となります。

B ビジネス・ブレイクスルー大学

ビジネス・ブレイクスルー大学制作の講座は、同eラーニングシステムでのみ受講することが出来ます。ビジネス・ブレイクスルー大学提供の講座紹介ページから「受講する」もしくは「申し込む」 ボタンをクリックし、ビジネス・ブレイクスルー大学のログインページにアクセスしてください。

<新規会員登録（無料）>

1. 画面のメッセージに従って会員登録を行ってください。

<ログイン>

1. 上記方法でユーザ ID を取得済みの方は、**ログイン** ボタンをクリックし、申込みページへ進んでください。
2. 申込みページで受講したい講座を申し込みます。随時受講可能な講座は申込みと同時に受講開始できます。事前申し込みの講座については、受講可能な時期になりましたら、メールにて詳細が案内されますので、内容をご確認ください。
3. 開講時にメール案内されるユーザ ID 及びパスワードで受講キャンパスにログインし、受講します。

ログインや学習方法の詳細については、以下のホームページをご参照ください。

<https://chihousei-college.jp/>

地方創生カレッジ eラーニング講座紹介

※ 講座紹介を一部省略しています。講座詳細はホームページをご覧ください。

これから受講いただく方は、ここで紹介する
「テーマ別おすすめ受講コース」と、索引の
「テーマ別講座一覧」をぜひご活用ください。

テーマ別 オススメの受講コース



デジタル活用

地方創生におけるデジタル活用の具体例を学んでいただくことができる講座です。

総論	No.169・P66 デジタルが社会・経済・産業・地方を変える	総論	No.192・P34 あなたのまちにもデジタルの力を！～夏の Digi 田甲子園 優勝事例から紐解くデジタル田園都市国家構想～	総論	No.201・P25 [冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル活用による地方創生 導入編（全分野）] デジタルを活用した地域課題解決や地方創生
各論	No.193・P87 住民と行政の UX を変えるデジタル窓口改革・自治体 DX 事例	各論	No.195・P83 スマート農業を活用した地域課題解決	各論	No.194・P88 デジタル・コンテンツが地域の魅力を高める～マンガ原画アーカイブと電子図書館の取組
各論	No.196・P83 地域 DX による子育てに優しいまちづくり	各論	No.197・P85 あらゆるステークホルダーを巻き込む街×デジタル推進の『起点』づくりスタディ	各論	No.202・P84 [冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル活用による地方創生 分野別編（医療・介護・健康）] 医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現
各論	No.203・P84 [冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル活用による地方創生 分野別編（観光・文化・娯楽）] 観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について	各論	No.204・P80 [冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル活用による地方創生 分野別編（交通・物流）] 交通・物流分野における「デジタル × 地方創生」	各論	No.205・P86 [冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル活用による地方創生 分野別編（農林水産・食関連）] 「スマート第一次産業」が導く可能性
各論	No.208・P86 [Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル活用による地方創生（防災・安心・安全の確保）] 地域の防災基盤・インフラの「大丈夫」を見える化	各論	No.209・P87 [Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル活用による地方創生（防災・安心・安全の確保）] 災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に		



コミュニティ

地方創生を推進する過程での合意形成や場づくりなどについて、事例中心に解説しています。

総論	No.040・P24 事例に学ぶ地方創生の歴史的意義と現代的課題	各論	No.140・P18 生涯活躍のまち	各論	No.184・P16 関係人口創出・拡大にむけた入門講座
各論	No.095・P121 20年前に気づき、地域再生（地方創生）に取り組み、成功した集落「やねだん」（鹿児島県鹿屋市柳谷集落）	各論	No.125・P23 “日本の解決策” 里山資本主義	各論	No.145・P82 「里山資本主義」真庭の挑戦
各論	No.202・P84 [冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル活用による地方創生 分野別編（医療・介護・健康）] 医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現				

地方創生カレッジが提供するeラーニング講座を皆様のニーズに合わせて選択いただけるように、8つのテーマに分類しました。講座選択の参考にしていただければ幸いです。なお受講の順番に指定や制限はありませんので、興味のある講座から自由にご受講ください。



観光振興

観光現場における人材確保、生産性向上、利用者の利便性向上など、観光や観光産業の主な課題について学んでいただくことができます。

総論 No.022・P99 魅力ある観光地域づくり	各論 No.149・P114 グローバルなおもてなしを学ぶ	各論 No.156・P98 観光による地域経済循環と観光地域経営
各論 No.106・P96 インバウンド市場を拓くマーケティング	各論 No.031・P102 インバウンドの対応	各論 No.134・P104 観光地における顧客管理とリピーター対策
各論 No.203・P84 [冬のDigi 田甲子園事例から紐解くデジタル活用による地方創生分野別編（観光・文化・娯楽）観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について]		



農林水産業振興

農林水産資源に着目した活動に関心をお持ちの方におすすめの講座です。

総論 No.146・P117 実践！儲かる農水産業	各論 No.195・P83 スマート農業を活用した地域課題解決	各論 No.107・P122 農山村の地域づくり
各論 No.162・P73 木育が紡ぐ地域や人のつながり	各論 No.205・P86 [冬のDigi 田甲子園事例から紐解くデジタル活用による地方創生 分野別編（農林水産・食関連）「スマート第一次産業」が導く可能性]	



次ページにつづく



産業振興

地域の価値向上や地域づくりを推進するための、産業と地域の連携等について学ぶことができます。

総論

No.048・P108

地場産業のブランディング

各論

No.161・P44

地域におけるソーシャルビジネスの立ち上げ

各論

No.119・P106

スポーツと地域創生
～新潟の事例から

各論

No.034・P45

イノベーション【地方創生入門】

地域と金融

地域の経済や企業の活性化を支援するための知識やノウハウを学ぶことができます。

総論

No.039・P46

事業推進の根幹となる数値管理
【地方創生のための管理会計入門】

各論

No.038・P46

事業と財務諸表との連動
【地方創生のための財務諸表入門】

各論

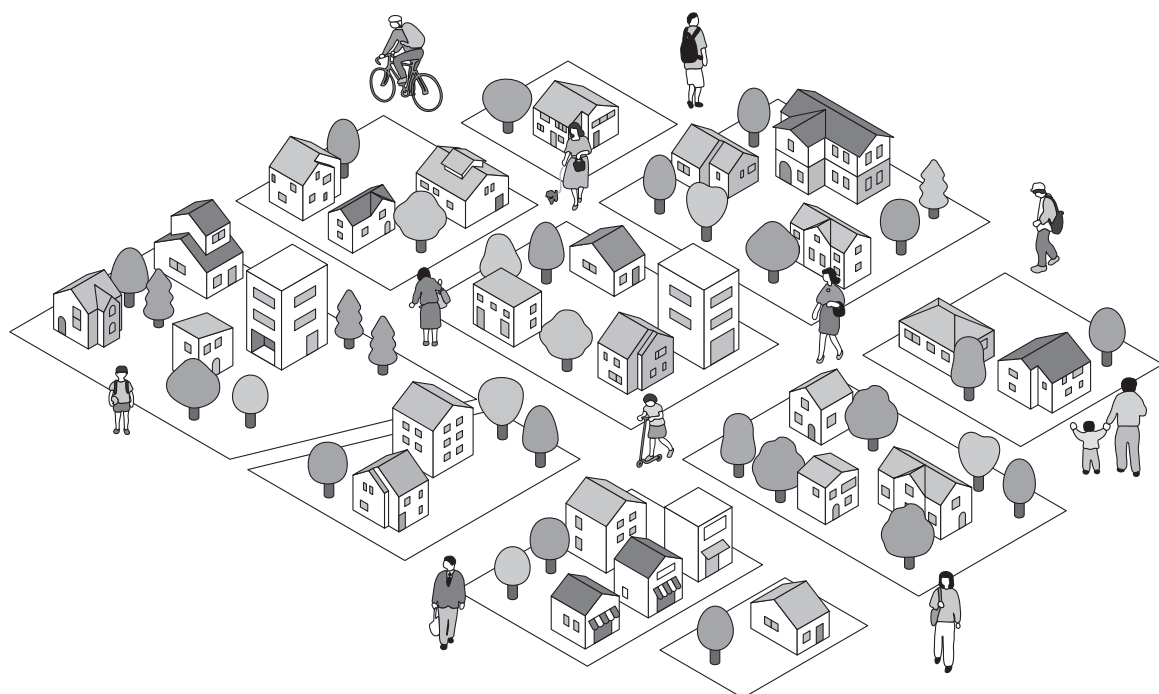
No.176・P118

金融機関による人材紹介事業を通じた
中小企業の活性化

各論

No.144・P50

事業性評価に関するケーススタディ



人材育成

地方創生を推進するための重要な要素のひとつである人材育成に関連する講座です。

総論

No.077・P21

地方創生と人材の必要性

各論

No.167・P90

地域にも企業にもメリットのある
インターンシップとは

各論

No.151・P54

リーダー経営者を育成する
メンタリング講座

各論

No.100・P75

アサーティブ・コミュニケーション
講座 ～良質なコミュニケーションの
ために～

各論

No.099・P75

人と組織の可能性を開く
コーチング実践講座



政策

地方創生と関連の深い政策や取り組み等について理解を深めることができる講座です。

総論

No.010・P63

政策づくり入門

各論

No.190・P24

地域脱炭素社会の実現による
持続可能な地域づくり

各論

No.157・P19

SDGs を地方公共団体が推進する
意義と実践

各論

No.079・P38

地域経済分析の基礎知識

各論

No.096・P26

自治体マネジメントの基礎
～次の時代を生き抜く自治体経営～

各論

No.210・P85

人材で拓く地方の未来！
～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～

各論

No.209・P87

[Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル
活用による地方創生（防災、安心・安全の確保）]
災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に



基盤編 講座

基盤編では、地方創生関連事業を担う人材が基盤として備える必要のある知識、スキル、概念を学びます。

概論

「地方創生とは何か」「大切にすべき理念とは？」など、地方創生を推進する上での土台について学習いただけます。

関係人口創出・拡大にむけた入門講座	16
事例からまなぶ～女性をはじめとする多様な人材の活躍と働き方改革	16
地域の中小企業・産業振興【地域創生入門】	17
実践による革新的企業と革新的地域に学ぶ持続的成長の力	17
女性と高齢者の活躍推進と働き方改革	18
生涯活躍のまち	18
SDGs を地方公共団体が推進する意義と実践	19
地域脱炭素で実現する地方創生	19
多世代交流を通じた地域の魅力発見と若者の人材育成	20
地方創生の課題と成功する地域の条件	20
地方創生と人材の必要性	21
あるものを生かす地域力創造	21
地方創生の課題と新しい地域振興策	22
条件不利地域、小規模自治体の地方創生戦略	22
「地方消滅」の真相と「地方創生」のあり方	23
“日本の解決策” 里山資本主義	23
地域脱炭素社会の実現による持続可能な地域づくり	24
事例に学ぶ地方創生の歴史的意義と現代的課題	24
課題先進地域における地方創生を考える	25
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 導入編（全分野）】	
デジタルを活用した地域課題解決や地方創生	25
自治体マネジメントの基礎～次の時代を生き抜く自治体経営～	26
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28 年度 Part1	26
地方創生に関する施策の紹介	27
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28 年度 Part2	27
地域の課題を解決し、地方創生の基盤となる地方分権改革	28
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」29 年度 Part1	28
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」29 年度 Part2	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30 年度 Part1	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30 年度 Part2	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和元年度）Part1	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和元年度）Part2	31
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和2年度）Part1	31
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和2年度）Part2	32
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和3年度）	32
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和4年度）	33
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和5年度）	33
あなたのまちにもデジタルの力を！～夏の Digi 田甲子園 優勝事例から紐解くデジタル田園都市国家構想～	34
業種別支援の着眼点	34
失敗事例に学ぶ文化と地方創生	35
Society5.0 の実現に向けた教育～「未来の教室」取り組み事例・EdTech 等の最新事例から学ぶ～	35
人口の社会減克服に取り組む地域事例からみる地方創生のヒント	36

データ分析・戦略の検討	経営戦略－戦略の基礎	36
地方創生を事業として行う	地方創生の戦略と新たな方向性	37
上で重要な各種データの分	地域活性化のマーケティング	37
析、具体的な戦略への落	効果的なプロモーションのためのソーシャルメディア活用基礎講座	38
し込みの方法を学習いた	地域経済分析の基礎知識	38
けます。	地域人口推計	39
	地域経済循環分析と地域経済対策の考え方について	39
	地域経済循環分析の手法と応用	40
	地域分析	40
	RESAS の使い方全マップ解説 基礎編／活用編	41
	事実を正しく認識するための分析の技術（データ分析と比較優位）	41
	地域活性化のためのマーケティング戦略～実践的マーケティング～	42
	地域活性化のためのマーケティング戦略～WEB マーケティング～	42
	地域課題解決のためのデータ利活用	43
	地域課題解決型データサイエンスの基礎とデータ利活用事例	43

事業化・事業推進	地域におけるソーシャルビジネスの立ち上げ	44
策定された戦略を基に事	地方創生と事業創造	44
業化を行い、それを推し	事業の創出【起業・創業】	45
進めるために必要なポイ	イノベーション【地域創生入門】	45
ントを学習いただけま	事業と財務諸表との連動【地方創生のための財務諸表入門】	46
す。	事業推進の根幹となる数値管理【地方創生のための管理会計入門】	46
	企業と接する公務員の会計知識	47
	産学連携による地域経済人材の育成－「グローバル人材」の育て方	47
	事業と財務3表連動	48
	事業特性の理解と企業の実態把握	48
	地方創生に資する交通・観光事業の再生と活性化	49
	ローカル企業の生産性向上	49
	民的視点からのガバナンス	50
	事業性評価に関するケーススタディ	50
	事業構想の基本講座	51
	空き資源を活用した地域活性	51
	四万十方式・商品開発ノウハウ	52
	地域資源を生かす幸せな田舎の作り方～小さな経済の地域力・田舎力～	52
	新地方公会計の基礎～自治体会計の最新動向～	53
	公認会計士による特徴的な取り組み事例	53
	地域商社～設計と運営のポイント～	54
	リーダー経営者を育成する メンタリング講座	54
	新規事業創出法～想いをカタチにかえる～	55
	スケールアップのための事業構想	55
	事業のマネジメント	56
	地域の中小企業・産業振興策	56

官民の連携	地域課題と法政策	57
地方創生を担う上で不可	公民協働におけるファシリテーション技法	57
欠な官民をはじめとした	企業会計と非営利会計	58
各種連携の在り方・方法	官民連携と CSV（共有価値の創造）経営	58
論を学習いただけます。	クリエイティブな地域づくり	59
	地方公共団体と大学の連携入門講座	59
	シティ・マネジメント基礎（1）	60
	シティ・マネジメントのための経済理論	60
	シティ・マネジメント基礎（2）	61
	デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和5年度）	61
	デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和6年度）	62
その他	地方企業で活躍する新たな働き方	62
地域での活動を行う上で	公共政策学の基礎	63
の各種ポイントや、組織	政策づくり入門	63
を運営する上でのマネジ	共生の社会学	64
メントの方法論を学習い	文化経済・文化政策論	64
ただけます。	非営利組織の理論と実績	65
	地方創生における教育の役割と可能性	65
	デジタルが社会・経済・産業・地方を変える	66
	地域課題解決に果たす企業の役割	66
	地域に飛び出す公務員	67
	地域農業の再生・創生	67
	都市の現代的振興論	68
	社会的投資の活用－資金調達から運用システムそして活用事例まで－	68
	人と組織のマネジメント	69
	指導・伝承力養成講座	69
	指導・伝承力養成講座 実践編	70
	クリエイティブ・ディレクション基礎講座	70
	対人社会サービスから考える地域づくり	71
	地域教育、学校と地域との連携	71
	子育て支援が地域を変える	72
	子育て世代の新しいワークスタイルと地方創生	72
	木育が紡ぐ地域や人のつながり	73
	地域経営を推進する自治体組織を創る～自分へのリーダーシップ～	73
	地域づくりのための対話力・リーダーシップ力・マネジメント力 活用	74
	プレゼンテーションの基本～明日から使えるプレゼンスキル～	74
	人と組織の可能性を開く コーチング実践講座	75
	アサーティブ・コミュニケーション講座～良質なコミュニケーションのために～	75
	会議・ミーティングの効率・効果を UP するファシリテーション	76
	サービスの生産性向上	76
	経営品質アセスメントの基礎	77
	企業の魅力を伝える求人票制作講座	77
	問題解決力 基礎編	78

専門編 講座

専門編では、基盤的知識・スキルを深め、役割・分野に応じて要請される専門性（他分野の知識も含む）を追求します。

総合プロデューサー

/ 概論

地域・組織をマクロな観点で運営する総合プロデューサーとして押さえるべきポイントを学習いただけます。

地域医療経営	80
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（交通・物流）】	
交通・物流分野における「デジタル×地方創生」	80
地域プロデューサーの地域への関わり	81
地域自治に根ざした地域経営	81
地域ビジネス	82
「里山資本主義」真庭の挑戦	82
スマート農業を活用した地域課題解決	83
地域 DX による子育てに優しいまちづくり	83
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（医療・介護・健康）】	
医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現	84
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（観光・文化・娯楽）】	
観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について	84
人材で拓く地方の未来！～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～	85
あらゆるステークホルダーを巻き込む街×デジタル推進の『起点』づくりスタディ	85
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（農林水産・食関連）】	
「スマート第一次産業」が導く可能性	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災・安心・安全の確保）】	
地域の防災基盤・インフラの「大丈夫」を見える化	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災・安心・安全の確保）】	
災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に	87
住民と行政の UX を変えるデジタル窓口改革・自治体 DX 事例	87
デジタル・コンテンツが地域の魅力を高める～マンガ原画アーカイブと電子図書館の取組	88
まちづくり	88
地域公共サービス	89
エリアマネジメント～立ち上げから自走まで～	89
多文化共生の地域づくり～新たな在留資格と現場の課題	90

総合プロデューサー

/ 戦略の事業化

総合プロデューサーとして戦略を策定し、事業化する時のポイントを学習いただけます。

地域にも企業にもメリットのあるインターンシップとは	90
地域金融【資金調達からリスク管理まで】	91
人材×組織×マーケティングによる地域活性化戦略	91
滋賀県東近江市 地域の強みを生かした持続可能な地域づくり	92
プロジェクトの資金調達	92
地域ビジネスモデル	93
地域産業	93
地域リーダー	94
ざっくり分かる資金調達	94
地域産業の開発と運営～面的スケールアップのケーススタディ～	95
地方公共団体を核とした地方創生インターンシップ入門	95

分野別プロデューサー

/ 観光・DMO

観光を起点に地方創生を図る人材が学ぶべきポイントや各種事例を学習いただけます。

DMO 特別講座	96
インバウンド市場を拓くマーケティング	96
コミュニティを基盤とした観光地域づくり～住民参加と協働～	97
観光地経営の理解と実践	97
観光による地域経済循環と観光地域経営	98
統合型リゾート	98
魅力ある観光地域づくり	99
DMO 概論	99

	DMO 特別講座～実践者による最新事例紹介～	100
	国内外のDMOから学ぶ	100
	DMOの経営と観光地域の経営	101
	観光地マーケティング(CMO)	101
	観光資源の開発と着地型商品の造成・販売	102
	インバウンドの対応	102
	ニューツーリズム	103
	観光地における危機管理	103
	観光地経営における財源確保—入湯税の超過課税を中心として—	104
	観光地における顧客管理とリピーター対策	104
	ニューツーリズム2	105
	魅力ある観光地域デザイン～デザインの視点から問題を解決する～	105
分野別プロデューサー	スポーツと地域創生～新潟の事例から	106
/ その他の分野	地域公共人材論発展—地域公共政策士を目指して—	106
エリアマネジメント、6	クリエイティブタウンとは何か	107
次産業、ジビエなど様々	クリエイティブタウン・モデル	107
な事業の在り方や事例に	クリエイティブタウンを実現する	108
ついて学習いただけます。	地場産業のブランディング	108
	6次産業化プラス1	109
	「移住・定住」施策推進における地域の現状と課題	109
	「働き方」の変容とリモートワークの可能性～地方と都市をつなぐワークスタイル改革～	110
	伝統野菜などを基軸にした地域活性化	110
	祭りを核としたまちづくり	111
	地域における健康無関心層の行動変容を促すインフルエンサーの育成	111
	このまちに住むと自然と健幸になる都市づくりとは	112
	観光地域づくりのための人材育成	112
	効果的なマーケティング	113
	ジビエビジネス入門	113
	グローバルなおもてなしを学ぶ	114
	地方創生を支える新しい働き方とライフデザイン	114
	事例から学ぶ～男女ともに子育て世代の活躍を推進する働き方改革	115
	移住と定住	115
	プロスポーツビジネス実践	116
	地方創生イノベーター講座 ～まちづくり仕掛け人たちのスタートアップ技法～	116
	実践！儲かる農水産業	117
	事業性評価の実践編	117
	金融機関による人材紹介事業を通じた中小企業の活性化	118
	地方創生に向けた外部人材の活用	118
地域コミュニティリー	地域おこしと商業	119
ダー	地域をつなぐ NPO 法人の創設と発展	119
コミュニティを起点に活	「やねだん」の行政に頼らないむらづくり	120
動し、ビジネスや人が集	非主流でいく！地域と外部人材を活かした地域振興	120
う場を形成するための方	小さな拠点とコミュニティ	121
法論を学習いただけます。	20 年前に気づき、地域再生に取り組み、成功した集落「やねだん」	121
	農山村の地域づくり	122
	地域コミュニティの再生・構築	122

基盤編 講座紹介

概論	16
データ分析・戦略の検討	36
事業化・事業推進	44
官民の連携	57
その他	62

基盤編 / 概論 184 N テーマ コミュニティ	関係人口創出・拡大にむけた入門講座 2020年度制作	
<講座紹介> 本講座は、関係人口に関する事業を検討している自治体職員の方、都市から地方に関わりたい社会人・学生の方、中間支援機能を担う方、中小企業経営者や代表の方を対象としています。 本講座では、各地の関係人口に関する事例をもとに関係人口という概念を学習します。地域づくりを関係人口創出に活かすためのイメージを持てるようになることを目指します。	<講師> 長谷川 奈月（はせがわ なつき） NPO 法人 ETIC. ローカルイノベーション事業部 サブマネージャー ほか	
<学習ユニット> 第1章（動画：4本、合計：26分） 関係人口の概要を理解する 関係人口とは 関係人口がもたらすメリット 関係人口創出のモデル 第2章（動画：9本、合計：77分） 事例を知る 商品購入型 ラーニングツーリズム型 地域副業型 ワークेशन型	<講座制作者> （特非）ETIC 第3章（動画：5本、合計：27分） 関係人口創出に向けて 関係人口創出の目的を定める プロジェクト設計のコツ 関係人口の対象となる人材との関係性づくりについて 地域での役割分担	

基盤編 / 概論 158 N テーマ 人材育成	事例からまなぶ～女性をはじめとする多様な人材の活躍と働き方改革 2018年度制作	
<講座紹介> 企業は、女性をはじめとする多様な人材の活躍や働き方改革について、経営上のどのような課題を解決するために取り組み、また、どのような制度や具体策を掲げているのでしょうか。 推進におけるむずかしさや、困難をどのように乗り越え成果を出しているのかといったポイントを、経営者や人事、従業員それぞれの立場のインタビューから学びます。 多様な人材を活かし、イノベーションにつなげるためのヒントを得て、自社での取り組み、成長につなげることを目指します。	<講師> 山極 清子（やまぎわ きよこ） 株式会社 wiwiw 代表取締役社長、昭和女子大学客員教授 ほか	
<学習ユニット> 第1章（動画4本、合計50分） 女性活躍 事例 キャリアと育児の両立支援 女性役職者（管理職リーダー）育成 性別役割分担意識の払拭 まとめ 第2章（動画4本、合計40分） 多様な人材の活躍 事例 仕事と介護の両立支援 障がい者の活躍 シニアの活躍 まとめ	<講座制作者> (株) wiwiw 第3章（動画4本、合計39分） 働き方改革 事例 長時間労働の削減 多様な働き方の実現 生産性を上げる働き方 まとめ	

基盤編 / 概論

037

テーマ

産業振興

N

地域の中小企業・産業振興
【地域創生入門】

2016年度制作

<講座紹介>

地域＝中小企業といわれるほど、両者は不可分の関係にあります。日本の企業の大部分を占めるといわれる中小企業は、地域経済を支え、雇用を創出し、日本経済の根幹を支えています。近年、地域間格差が顕著になり、人口問題をはじめ都市部と地方部の格差が広がりつつあります。この問題を解決するための中小企業及び地域振興には、日本の経営の復権による顧客価値創造経営の実践により、「地域にとってなくてはならない企業」を創り出すことが必要です。この講座では、中小企業について地域との関連の中で様々な側面から考えていきます。

<講師>

佐竹 隆幸（さたけ たかゆき）
関西学院大学大学院経営戦略研究科教授
ほか

<講座制作者>

（学）関西学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計51分）

「地」的経営のすすめ

人口減少と経済

顧客価値創造経営について今こそ日本の経営の復権

地域にとってなくてはならない企業

第2章（動画4本、合計40分）

地域中小企業と産業集積

産業集積とは何か

企業はなぜ集積するのか 産業集積の現状と課題

求められる産業集積の方向性

第3章（動画4本、合計49分）

下請中小企業の存立・経営と「自立化」

下請・下請中小企業とは何か

下請の特徴

下請を取り巻く環境変化とそれへの対応下請中小企業の連携による「自立化」

第4章（動画4本、合計76分）

企業と地域の持続可能な成長

中小企業政策と経営革新

5つのイノベーションによる経営革新

経営品質向上と良い企業づくり

価値共創による企業と社会の持続可能な成長

基盤編 / 概論

137

テーマ

産業振興

N

実践による革新的企業と革新的
地域に学ぶ持続的成長のカギ

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、地域活性化あるいは地域振興に関わる、“志ある方々”が地域や時間を問わず高度に学び、地域創生に取り組む実践の場において、求められる人材として、そして活躍できるためのスキルを向上、修得することを目的とします。

<講師>

佐竹 隆幸（さたけ たかゆき）
関西学院大学大学院経営戦略研究科教授
ほか

<講座制作者>

（学）関西学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計40分）

革新的企業 神戸ポートピアホテル

地域活性化実現のプロセス～ MICE・IR戦略の融合～

MICE戦略～概念と期待される効果～

事例紹介「神戸ポートピアホテル」

MICE戦略とIRの統合で活性化

第2章（動画5本、合計32分）

革新的企業 株式会社ふたごじてんしゃ

ソーシャルビジネスで地域の課題に挑む

尼崎地域が抱える社会的課題

事例紹介「株式会社ふたごじてんしゃ」

ソーシャルビジネスと株式会社ふたごじてんしゃ

第3章（動画5本、合計32分）

革新的地域（兵庫県）尼崎市役所

地域産業政策とものづくり都市の進展

事例紹介「尼崎市」ものづくりを支える仕組み

事例紹介「近畿高エネルギー加工技術研究所」「株式会社ヤマシタワークス」

新たな地域産業政策に向けて

第4章（動画5本、合計25分）

革新的地域（兵庫県三木市）三木金物

地域中小企業の革新と地場産業振興

地域の多様性と地域中小企業

基盤編 / 概論 141 テーマ 人材育成 N	女性と高齢者の活躍推進と働き方改革 2017年度制作 2020年度リニューアル	
＜講座紹介＞ 出生率の低下と少子化を経て高齢化が進む日本。経済成長を持続させていくには、女性の就労促進や高齢者の雇用継続を通して労働力を確保していかなければなりません。女性や高齢者が働きやすい職場や人材マネジメントのあり方を考えると、実は大企業より中小企業のほうが、大都市より地方のほうが有利となるケースがあります。多様な人材の活用を地方創生につなげていくために、女性と高齢者の活躍を推進する働き方改革について検討します。	＜講師＞ 平野 光俊（ひらの みつとし） 神戸大学大学院経営学研究科教授	＜講座制作者＞ （特非）現代経営学研究所
＜学習ユニット＞ 第1章（動画4本、合計31分） 多様な働き手の協働と働き方改革 労働人口の減少と地方創生 男性総合職モデルと長時間労働 働き方改革と生産性向上 第2章（動画4本、合計35分） 女性の活躍推進 ポジティブ・アクション ワーク・ライフ・バランス 心理的契約と地域中小企業のアドバンテージ 第3章（動画3本、合計30分） 高齢者の活躍推進 定年制の問題 生涯現役社会に向けて 地域中小企業のアドバンテージとまとめ		

基盤編 / 概論 140 テーマ コミュニティ N	生涯活躍のまち 2017年度制作	
＜講座紹介＞ いま全国各地で、「生涯活躍のまち」づくりを進めている市町村が増えています。この講座では「生涯活躍のまち」づくりを進める上で、「あらゆる人にとって、魅力あるまち」は、どのように作って行けるのか、その考え方と手法を学びます。この構想は、中高年齢者が希望に応じて地方や「まちなか」に移り住み、地域の多世代の住民と交流しながら、健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができる、そのような地域づくりを目指す政策です。	＜講師＞ 雄谷 良成（おおよ りょうせい） 一般社団法人生涯活躍のまち推進協議会会長 ほか	＜講座制作者＞ （一社）生涯活躍のまち推進協議会
＜学習ユニット＞ 第1章（動画5本、合計52分） 生涯活躍のまちとは 生涯活躍のまちのコンセプト 事例紹介「Share金沢」～多世代交流の仕掛け～ 日本創成会議の論点（生涯活躍のまちの背景） 事例紹介「ゆいま～る那須」～住民参加の暮らし～ 第2章（動画9本、合計88分） 生涯活躍のまち（日本版 CCRC）構想を推進するために 生涯活躍のまち（日本版 CCRC）構想とは 東京一極集中の是正と地方の活性化の流れ 地方移住のメリットとデメリット 高齢者を受け入れることのメリットとデメリット 第3章（動画6本、合計58分） 地域交流拠点の形成 「ごちゃまぜ」とは何か ごちゃまぜの力 生涯活躍のまちにおける地域交流拠点 交流拠点を持つということ		

基盤編 / 概論

157

テーマ

政策

N

SDGs を地方公共団体が推進する意義と実践

2018年度制作
2021年度リニューアル

<講座紹介>

SDGs を活用し地方創生を推進するには、経済・社会・環境を取り巻く広範な課題に対し、広く様々なステークホルダーと連携をした施策が求められます。そのためには、まずは自治体が SDGs を理解し、2030 年に自分たちの地域はどうあるべきか、住民の方の意見も取り入れながら、合意形成をしなくてはなりません。

すでに内閣府が、「SDGs 未来都市」と、その中でもより先導的な取り組みとして「自治体 SDGs モデル事業」を選定しています。この先進自治体の事例も踏まえながら、全国の自治体で SDGs の取り組みを推進していくための方法を理解することを目指します。

<講師>

北廣 雅之（きたひろ まさゆき）
内閣府地方創生推進事務局参事官
ほか

<講座制作者>

学先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画：5本、合計：51分）
SDGs を地方公共団体が推進する意義
総論
SDGs 未来都市・自治体 SDGs モデル事業について
地方創生 SDGs 官民連携プラットフォームについて
地方創生 SDGs 金融
まとめ
第2章（動画：6本、合計：60分）
先進自治体の取り組みの解説
北海道下川町の解説
福岡県北九州市の解説
富山県富山市の解説
神奈川県横浜市の解説
東京都世田谷区の解説
まとめ
第3章（動画：8本、合計：66分）
SDGs 制度・政策の作り方とポイント
SDGs 制度・政策を作るうえでの前提
新国富論 新たな経済指標による地方創生論
新国富論 SDGs における包括的な成長

新国富論 指標活用事例
SDGs と持続可能な消費と生産
持続可能な公共調達
日本における公共調達
まとめ
SDGs と地域のパートナーシップ
第4章（動画：5本、合計：46分）
SDGs と地域のパートナーシップ
SDGs におけるパートナーシップ
／地域における協働取組
実践方法(1)
実践方法(2)
まとめ
第5章（動画5本、合計61分）
持続可能な開発と SDGs 自治体の役割と取組み
「持続可能な開発」と「自治体」
「科学的な知見」と「進むべき方向性」
事例①「マンハイム（ドイツ）」
事例②「ボストン（米国）」
まとめ

基盤編 / 概論

189

テーマ

政策

N

地域脱炭素で実現する地方創生

2021年度制作

<講座紹介>

本講座では、地域脱炭素に向けた基礎的な知識の習得と、先進的な地域の事例から各地域での、実行のためのヒントを提供し、実際の計画策定に至るプロセスを解説する。

<講師>

織田 竜輔（おだ りゅうすけ）
学校法人先端教育機構事業構想大学院大学
／社会構想大学院大学公共事業部長
ほか

<講座制作者>

学先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画：5本、合計：66分）
地域脱炭素 入門 ～官民協働の脱炭素取組で、地域価値を向上しよう～
なぜ、地域脱炭素なのか
地域脱炭素の主要取組
地域脱炭素の取組の広め方
国による地域脱炭素支援ツール
まとめ
第2章（動画：5本、合計：69分）
地域脱炭素における計画立案のプロセス
計画立案のプロセス①
計画立案のプロセス②
計画立案のプロセス③
計画立案のプロセス④
まとめ
第3章（動画：5本、合計：66分）
地域での合意形成の要点
再生可能エネルギー導入における合意形成の要点①「地域トラブルの発生状況」
再生可能エネルギー導入における合意形成の要点②「地域共生に向けて」
洋上風力発電の社会的合意形成①「制度と現状」
洋上風力発電の社会的合意形成②「合意形成の課題と現状」
まとめ

第4章（動画：7本、合計：79分）
地域脱炭素からなる経済の活性
地域脱炭素による地域経済の活性の仕組み
地域脱炭素による地域経済の活性の要点
ファイナンスに関する基礎知識
ファイナンスに関するポイント
官民協働の基礎知識
官民協働のポイント
まとめ
第5章（動画9本、合計95分）
先進事例から学ぶ地域脱炭素の今と未来
山間部における取り組み：長野県①
山間部における取り組み：長野県②
地方都市における取り組み：札幌市①
地方都市における取り組み：札幌市②
離島における取り組み：岩手県①
離島における取り組み：岩手県②
他地域との協働の取り組み：世田谷区①
他地域との協働の取り組み：世田谷区②
総括

基盤編 / 概論		多世代交流を通じた地域の魅力発見と若者の人材育成		2018年度制作
159	テーマ N	人材育成		
<講座紹介> この講座は、特定非営利活動法人だっぴが創り出している若者と地域の大人との出会いの機会が、中高生や大学生、地域にどのような影響を与えているのかを学習します。その多世代交流の活動事例をもとに、学校や地域、行政、NPO がどのような連携を行い、何を狙っているのかに触れながら、実施しているプログラムの様子を紹介し、その根拠にある考え方を理解できることを目指します。			<講師> 柏原 拓史（かしはら たくし） 特定非営利活動法人だっぴ代表理事 ほか	
			<講座制作者> （特非）だっぴ	
<学習ユニット> 第1章（動画4本、合計39分） 背景としての地域と若者の現状 子どもを取り巻くつながりの力 地域と子どものつながり 地域の若者の現状 第2章（動画4本、合計20分） 地域で実現した多世代交流の事例 だっぴがつくる多世代交流の場 だっぴの当日の流れ 多世代交流の場のつくり方 第3章（動画6本、合計46分） 多世代交流による若者や地域の変化 岡山の中学生の意識～中学生白書を用いて～ 多世代交流による中学生の意識変容 多世代交流で起きる変化～参加者たちの声～ 多世代交流の必要性（行政、合計学校、合計企業、合計NPOの声） 多世代交流を地域で実現させるためには				

基盤編 / 概論		地方創生の課題と成功する地域の条件		2016年度制作
076	テーマ N	政策		
<講座紹介> この講座は、広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方を対象にしています。この講座では、成長社会から成熟社会へ移行しつつある日本の現状の分析から、地方創生の課題を理解し、成功するために必要な地域の条件を学習します。			<講師> 椎川 忍（しいかわしのぶ） 一般財団法人地域活性化センター理事長	
			<講座制作者> （一財）地域活性化センター	
<学習ユニット> 第1章（動画6本、合計39分） 地方創生の課題～成熟社会への脱皮 地方創生とこれまでの地域活性化政策との相違 基本的考え方と国民の意識の転換、国民運動展開の必要性 「ひとの創生」とは？（地域経営ができる人材の育成の重要性） 教育と地方創生 第一次産業の活性化と地方創生 森林・林業の復活・再生と地方創生 第2章（動画6本、合計49分） 成功する地域の条件 人材が育ち、内外のネットワークが充実していること内外のネットワークを支えるICTの活用 自立心が旺盛で実行力があること、地域内分権が進み住民自治が育っていること 外部人材を含め、若者や女性の力を引き出す仕組みができていること 市町村どまりではなく、地区・集落まで情報を伝え、住民の意思の積上げによる人口ビジョン、戦略ができていること 地域の経済循環構造の構築ができていること				

基盤編 / 概論

地方創生と人材の必要性

2016年度制作

077

テーマ

人材育成

N

<講座紹介>

この講座は、「地方創生と人材の必要性」を主題として、全国様々なところで、地域の力を内から引き出す活動を現に行っている人、あるいはこれから行おうとしている人に焦点を当て、地方創生を推進していく上で、いかに人材が必要であるか、人材とはどういう人のことをいうのかを学習します。

<講師>

大森 彌（おおもり わたる）
東京大学名誉教授

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計52分）

地方創生—地域の文脈と人材

創生法—人口政策の展開

創生法にかかわる言葉の用法について地域と自治体

地域の成り立ち—自然・物・人・出来事地域に関する「臨床の知」

第2章（動画5本、合計63分）

地域づくりと人材

地方創生と田園回帰の動き 外からの人材と地域の気づき
地域の「人間力」

地域活性化の基礎 堅気の暮らしから一歩出る
望まれる人材—並み・普通を超え出る

基盤編 / 概論

あるものを生かす地域力創造

2016年度制作

082

テーマ

コミュニティ

N

<講座紹介>

この講座は、広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方を対象にしています。この講座では、成長社会から成熟社会へ移行しつつある日本の現状を分析し、現在の文明の成り立ちやその問題点、今後の文明の重要な要素に焦点を当て、その方向に沿った地方創生の課題を学習します。また、政府が推進してきた「緑の分権改革」から「地域経済イノベーションサイクル」「地域経済循環創造事業」などの政策を紹介しつつ、それらの活用事例をもとに、地方創生のために必要な地域力の創造、あるものを生かす地域力創造（ネオ内発的発展方策）などについて学習します。

<講師>

椎川 忍（しいかわしのぶ）
一般財団法人地域活性化センター理事長

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計45分）

成熟社会の到来と文明の転換

我が国の人口推移と成熟社会の実態

現代文明の基礎となっている考え方

現在の文明の問題点

来るべき文明の重要なキーワード

日本の農村文明が次の世界文明を支える

三澤勝衛の風土論

第2章（動画6本、合計53分）

あるものを生かす地域力創造

地域活性化の指標と幸福論

地方創生を支える地域力

ネオ内発的発展論

緑の分権改革（あるものを生かす地域力創造）の基本的考え方と事業例

地域イノベーションサイクルと地域経済循環創造事業鹿屋市柳谷集落（やねだん）の取り組み

基盤編 / 概論

089

テーマ

コミュニティ

N

地方創生の課題と新しい地域振興策

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方を対象にしています。現在、日本が当面する大きな課題である人口減少社会というものが、具体的な地域の現場で、どのような状況となり、何が課題なのかを考えます。それを前提として、その課題を乗り越えていくための新しい地域づくり、地方創生にどう取り組むかについて、地域の現場の視点から解説します。

<講師>

岡崎 昌之（おかざき まさゆき）
法政大学名誉教授
地域づくり団体全国協議会会長

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計52分）

人口減少社会とその課題

現実に進む人口減少社会
地域社会・集落視点の重要性と深刻さ農山漁村の過疎化と集落
地方都市中心市街地の空洞化
集落を担う団塊世代と団塊世代ジュニアの去就

第2章（動画6本、合計76分）

地方創生と新しい地域づくり

人口減少社会は不幸か？
地域問題解決型課題への対応
農山漁村、地方都市の価値を見直す
地域固有課題への取り組み
地域社会・集落からの視点
地方創生を担う人財

基盤編 / 概論

091

テーマ

政策

N

条件不利地域、小規模自治体の地方創生戦略

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方を対象にしています。この講座では、公務員参加型地域おこしの必要性と、条件不利地域、小規模自治体とるべき具体的方策から、条件不利地域、小規模自治体の地方創生戦略について学習します。

<講師>

椎川 忍（しいかわしのぶ）
一般財団法人地域活性化センター理事長

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計57分）

公務員参加型地域おこしのススメ

公務員十戒
公務員（職業人）のあり方 幸せな人生の送り方とライフワーク
公務員の最終ミッション 創造的サービス改善
地域経営≒企業経営 中心になる人材は公務員
地域に飛び出す公務員ネットワーク
地域、組織の体質改善 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合
地域に飛び出す公務員アワード

第2章（動画6本、合計45分）

条件不利地域、小規模自治体とるべき具体的方策～弱者には強者と違う戦い方がある

第3カーブマーケティング
地域活性化センターの第3カーブマーケティング
～小さな地域活性化センターの「未来構想」と「3つの物語」
私が実践する第3カーブマーケティング
～小さな個人事業者、弱小著作者の戦い方
弱者の戦略ランチェスター戦略
イノベーションとセレンディピティ
アクティブラーニング

基盤編 / 概論

124

テーマ

コミュニティ

N

「地方消滅」の真相と「地方創生」のあり方

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、地域企業の経営者、自治体職員、地域づくり団体関係者、地域振興を志す若者など、広く地域づくりに興味のある方を対象にしています。本講座では、日本および各地の人口成熟問題について、基本的な数字に基づきその全体像を学習します。この講座で、先入観に基づく誤解を脱し、事実認識を刷新してください。

<講師>

藻谷 浩介（もたに こうすけ）
株式会社日本総合研究所調査部主席研究員

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計74分）

日本を襲う人口の波

世の先入観は現実とは違う

地域活性化とは何か？

総人口増減や高齢化率では実態は見えない

第2章（動画6本、合計74分）

日本各地を襲う人口の波

過疎県と首都圏の比較

関西圏と名古屋で起きていること

第3章（動画6本、合計74分）

地方に若者を呼び戻せるか？

衰える過疎地と元気な過疎地

高速交通網は人口と無関係

第4章（動画6本、合計79分）

子供を増やすことは可能か？

子供を減らして来たものは何か？

乳幼児の増減と次世代再生産性

基盤編 / 概論

125

テーマ

コミュニティ

N

“日本の解決策” 里山資本主義

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、地域企業の経営者、自治体職員、地域づくり団体関係者、地域振興を志す若者など、広く地域づくりに興味のある方を対象にしています。地域には興味はないが日本の将来は心配だという人も、日本の将来は地域活性化の先にあるということを理解していただくため、ぜひご聴講ください。本講座では、日本の本当の問題である循環再生の不全と、その対処策の一つである里山資本主義について学習します。

<講師>

藻谷 浩介（もたに こうすけ）
株式会社日本総合研究所調査部主席研究員

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計61分）

日本の問題は循環再生の不全

多年の少子化で縮みゆく日本

日本の“国際競争”の実態

“ハイテク”競争ではなく“省エネ”競争

株が上がっても消費の増えない日本

第2章（動画6本、合計74分）

日本の解決策「里山資本主義」

循環再生を復活させる里山資本主義

里山資本主義 対 マネー資本主義

林業とエネルギーの大逆転

産業の大逆転

基盤編 / 概論

190

テーマ

政策

N

地域脱炭素社会の実現による持続可能な地域づくり

2021年度制作

<講座紹介>

「2050年カーボンニュートラル宣言」を受け、2021年4月、全国の100カ所以上に「脱炭素先行地域」を設けて集中的に脱炭素への取り組みを進める「地域脱炭素ロードマップ」が決定されました。本講座では、地域脱炭素の必要性と近年の情勢、地域脱炭素ロードマップの全体像について解説するとともに、各地の先進事例を通じて、地域脱炭素が地方創生にどのような関わりがあるのかを学びます。また、脱炭素と地方創生を同時に実現するために鍵を握る再生可能エネルギーの導入に際し必要な基礎知識と、官民協働のポイントやファイナンス上の留意点について、地域での施策を例に挙げ説明します。

<講師>

倉阪 秀史（くらさか ひでふみ）
千葉大学大学院社会科学研究院教授
ほか

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画：3本、合計：42分）

地方創生と地域脱炭素の好循環～脱炭素の必要性と「地域脱炭素ロードマップ」～

なぜ2050年カーボンニュートラルなのか

改正地球温暖化対策推進法とは

地域脱炭素ロードマップの全体像

第2章（動画：3本、合計：44分）

CO₂ダイエット～脱炭素戦略の鍵

CO₂ダイエットの背景

我慢する省エネから構造的な省エネへ

地域主導での再生可能エネルギーの導入と吸収固定

第3章（動画：2本、合計：27分）

未来カルテとカーボンニュートラルシミュレーター

地域の未来予測と「未来カルテ」

カーボンニュートラルシミュレーター

第4章（動画：3本、合計：45分）

地域脱炭素と地方創生

地域脱炭素に向けた好事例

カーボンニュートラル政策と官民協働・自治体間連携のポイント

地域主導の取組をどのように支えるか～ サステナブルファイナンス

基盤編 / 概論

040

テーマ

コミュニティ

N

事例に学ぶ地方創生の歴史的意義と現代的課題

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、人口減少と高齢化の中での地域づくりの方法について、3つの事例を見ながら学びます。中核となる産業が脆弱な地域でも、産業構造を転換しながら魅力ある場として輝こうとしているところがあります。地域活性化における伝統と革新、リーダーシップ、地域コンセンサスづくり、柔軟な場の形成の重要性、民間事業者の知恵、外部人材の導入。地域活性化のための知識を学ぶというより、活性化のための発想法や行動規範について考えていただきたいと思います。

<講師>

中嶋 間多（なかじま もんた）
信州大学特任教授
ほか

<講座制作者>

（一財）地域活性機構

<学習ユニット>

第1章（動画8本、合計85分）

総論（地域づくりのための発想法と行動のベースとは）～

事例1：徳島県神山町（条件不利地域に起こった奇跡のイノベーション）

地方創生、地域活性化の究極の目標は？

徳島県神山町の最新の状況

イノベーションの連鎖はなぜ起こり始めたか

リーダーに学ぶ発想法

神山の新プロジェクトのポイント

第2章（動画6本、合計60分）

事例2：長野県小布施町（進化し続ける町の新たな戦略）

「交流と協働」のまちづくり 挑戦し続けるまち

リーダーに学ぶ発想法、行動法新たなステージへの挑戦
これからの観光戦略の在り方

第3章（動画7本、合計68分）

事例3：JR西日本と「山陰いいものマルシェ実行委員会」（3つの事例から何を学ぶか）～まとめ

地域愛への目覚めとは？

マルシェの原動力

はじめの一歩と継続の力

これからの地域の企業の在り方

ここから何を学べるか

基盤編 / 概論

116

農林水産業
振興

テーマ

N

課題先進地域における地方創生を
考える

2017年度制作

<講座紹介>

人口減少、過疎化、高齢化、地理的制約条件などを抱えた地域が山陰地方に集中しています。これらの地域は日本や世界の将来の地域の姿をいわば先進的に取り組まざるを得ない地域でもあります。この講座では、島根県浜田市での市長リーダーシップの下での様々な施策展開とその効果、農業・漁業の発展戦略の在り方、地域産業のイノベーション、若者の起業などについてできるだけ具体的な事例に即して学びます。

<講師>

中嶋 間多（なかじま もんた）

信州大学特任教授

ほか

<講座制作者>

（一財）地域活性機構

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計57分）

課題先進地域の現状と挑戦

課題先進地とは、浜田市の特性
リーダーの抱える課題とビジョン
地域が変わり始めるとき
一次産業での取り組み
一次産品ブランド化のポイント

第2章（動画5本、合計59分）

雇用の場の確保

人口減少にいかに向かうか
伝統産業のイノベーション
新たな起業の動き

創業支援の仕組みをいかに活用するか
地域性にフィットした企業誘致とは

第3章（動画5本、合計59分）

郷土愛の醸成と若者との協働

郷土の持つ歴史・文化・物語への気づき
地元大学と企業の連携
若者の発想を地元企業が実現
地域資源に光を当て、地域の未来像を共有するには

基盤編 / 概論

201

デジタル
活用

テーマ

N

【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル
利活用による地方創生 導入編（全分野）】
デジタルを利活用した地域課題解決や地方創生

2023年度制作

<講座紹介>

本講座は、民間企業の役職員の方々を主な受講対象者として想定していますが、官民連携の相手方である公的機関や資金を供給する金融機関の方々が受講しても参考になる内容としています。本講座では、デジタルを利活用して地域課題解決を解決するなど地方創生に取り組む上で、有用とされる普遍的かつ基本的な知識や考え方を習得することを目指しています。『冬の Digi 田甲子園』の9分野の受賞事例等をケーススタディとして活用し、多様な新しい取り組み手法を分かりやすく解説するとともに、ビジネスとしての展望や参入に際しての要件も合わせて解説しています。

<講師>

芦田 萌子（あしだ もえこ）

株式会社野村総合研究所（NRI）コンサル
ティング事業本部シニアコンサルタント

ほか

<講座制作者>

（一財）地域活性機構

<学習ユニット>

第1章「デジタル×地方創生」の基本構想と現状

第1章（動画3本、合計35分）

第1節 地域課題解決におけるデジタル利活用施策のポイント
第2節 「デジタル田園都市国家構想」の目的・概要
第3節 民間企業視点からのアプローチ

第2章「冬のDigi田甲子園」分野別ケーススタディ

第2章（動画10本、合計49分）

第1節 はじめに
第2節 福祉介護・共同送迎サービスゴイッショ（医療・介護・健康）
第3節 学びのプラットフォーム「リアテンドント」で実現する教育DX（教育・子育て）
第4節 北信濃での観光型MaaSによる利便性向上と広域周遊の促進（観光・文化・娯楽）
第5節 デジタル受発注の仕組み構築 中小企業の全国連携で稼ぐ力を強化（企業の生産性向上）

第6節 北海道の酪農牧場でDX実証、全国の酪農生産者へDX推進（農林水産・食関連）

第7節 「スマホ1つでバス・鉄道を利用可能に」～地域交通DXを支援～（交通・物流）

第8節 デジタル（テレマティクス）技術を活用した新たな交通安全対策（防災、安心・安全の確保）

第9節 農産物の地産地消を支援する需給マッチングプラットフォーム（グリーン社会の形成）

第10節 墨田区老人クラブでみんなチャレ！高齢者のデジタルデバインド対策（誰一人取り残されない社会の実現）

第3章 まとめ「デジタル事例とビジネスチャンス」

第3章（動画6本、合計61分）

第1節 まとめ：地域課題解決への取組とビジネスチャンス
第2節 多様なステークホルダー／コミュニティとの関わり
第3節 ビジネスとしての展望＆参入に際しての要件

基盤編 / 概論		自治体マネジメントの基礎 ～次の時代を生き抜く自治体経営～		2016年度制作
096	政策			
N	テーマ			
<講座紹介> この講座は、自治体マネジメントの仕組みを理解したい自治体職員の方を対象にしています。近年、地方自治体は財政状況の厳しさが増しており、自治体を経営（マネジメント）する視点が求められています。そこで、本講座では、自治体マネジメントの仕組みの基本的な内容について学習します。		<講師> 佐藤 亨（さとう とおる） 公益財団法人日本生産性本部 自治体マネジメントセンター		
		<講座制作者> （公財）日本生産性本部		
<学習ユニット>				
第1章（動画3本、合計31分） 自治体マネジメントの潮流 自治体マネジメントの背景 行政運営とマネジメントの違い 自治体マネジメントの取り組み		第3章（動画5本、合計41分） 自治体マネジメントの仕組み 総合計画の仕組み（1） 総合計画の仕組み（2） 方針展開の仕組み 行政評価の仕組み まとめ		
第2章（動画5本、合計42分） 自治体マネジメントの全体像 自治体の業績の考え方 インプット アウトプット アウトカム プロセス				

基盤編 / 概論		地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（28年度）Part1		2017年度制作
109	地域と金融			
N	テーマ			
<講座紹介> この講座の事例は、平成29年1月に内閣府 まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した「地方創生への取組状況にかかるモニタリング調査結果（28年度）」に収められているものの一部です。実際に「取組事例」に関わった方々が、取組に至った想い、取組における苦労した点、現在の成果などを、具体的に説明しています。それぞれの事例をみなさんの取組の参考としていただき、地方創生の実践に是非ご活用ください。また、金融機関の職員の方だけではなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで幅広い方々にご活用いただけます。		<講師> <講座制作者> （公財）日本生産性本部		
<学習ユニット>				
第1章（動画2本、合計21分） 働き方（少子化対策、インターンシップを含む） 第2章（動画1本、合計13分） 農林水産業の成長産業化 第3章（動画4本、合計70分） 観光地域づくり 第4章（動画1本、合計13分） 地域産業の活性化（農業・観光を除く） 第5章（動画3本、合計43分） 金融機能の高度化（コンサルティング機能の強化、土業との連携、人材紹介等） 第6章（動画1本、合計10分）		金融機能の高度化（創業・新事業開拓） 第7章（動画3本、合計30分） 公有不動産等の活用 第8章（動画1本、合計15分） 海外進出支援 第9章（動画1本、合計15分） データの活用		

基盤編 / 概論

地方創生に関する施策の紹介

2017年度制作

121

テーマ

政策

N

<講座紹介>

この講座は、地方創生をめぐる状況とその理念、現在の地方創生に向けた取組状況と関連する施策を紹介します。地方創生に関する施策の紹介では、①地域未来投資促進法、②プロフェッショナル人材事業、③地方拠点強化税制、④地方創生推進交付金、⑤生涯活躍のまち（日本版 CCRC）、⑥企業版ふるさと納税、⑦働き方改革について、それぞれの施策の概要と具体的な活用事例を動画で説明します。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画2本、合計18分）

企業の活躍と関連の深い施策①

地域未来投資促進法

第2章（動画1本、合計15分）

企業の活躍と関連の深い施策②

プロフェッショナル人材事業

第3章（動画2本、合計21分）

企業の活躍と関連の深い施策③

地方拠点強化税制

第4章（動画3本、合計27分）

企業の活躍と関連の深い施策④

地方創生推進交付金

第5章（動画3本、合計28分）

企業の活躍と関連の深い施策⑤

生涯活躍のまち（日本版 CCRC）

第6章（動画4本、合計28分）

企業の活躍と関連の深い施策⑥

企業版ふるさと納税

第7章（動画2本、合計11分）

企業の活躍と関連の深い施策⑦

働き方改革

基盤編 / 概論

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（28年度）Part2

2017年度制作

122

テーマ

地域と金融

N

<講座紹介>

この講座の事例は、平成29年1月に内閣府 まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した「地方創生への取組状況にかかるモニタリング調査結果（28年度）」に収められているものの一部です。実際に「取組事例」に関わった方々が、取組に至った想い、取組における苦労した点、現在の成果などを、具体的に説明しています。それぞれの事例をみなさんの取り組みの参考としていただき、地方創生の実践に是非ご活用ください。また、金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計45分）

空き店舗・空き家を活用

事例1 大阪発！全国の信金がつながる商店街活性化事業＜大阪シティ信用金庫＞

事例2 近居・住替え促進事業"巡りズム"＜枚方信用金庫＞

第2章（動画3本、合計37分）

農林水産業の成長産業化

事例1 『秋田どじょう』特産化のためのどじょう養殖事業への支援＜秋田県信用組合＞

事例2 ナチュラルチーズ共同熟成庫の建設、運営＜帯広信用金庫＞

第3章（動画2本、合計24分）

観光地域づくり

事例1 信用金庫業界のネットワークを活用した地域への

団体旅行誘致＜信用金庫、信金中央金庫＞

第4章（動画1本、合計13分）

地域産業の活性化（農業・観光を除く）

事例1 大川市との連携による、『売れる家具』づくりのための取組＜大川信用金庫＞

第5章（動画2本、合計23分）

金融機能の高度化（創業・新事業開拓）

事例1 クラウドファンディング等の資金調達メニューによる地域資源の発掘及び新規事業の立ち上げ支援＜飛弾信用組合＞

第6章（動画3本、合計37分）

データの活用

事例1 信用金庫による地域経済分析システム（RESAS）を活用した自治体支援＜京都中央信用金庫＞

基盤編 / 概論		地域の課題を解決し、地方創生の基盤となる地方分権改革		2017年度制作
129	テーマ 政策			
N				
<講座紹介> この講座は、地方創生の企画立案に携わる方、地方自治体関係者、地方創生を学ぶ学生の方みなさんを対象にしています。地域の課題を制度面から解決し、地方創生の基盤となる地方分権改革について、これまでの経緯や成果等の他、地方からの提案で改革を推進する「提案募集方式」についての基礎を学びます。		<講師> 神野 直彦（じんの なおひこ） 日本社会事業大学学長、東京大学名誉教授 ほか		
		<講座制作者> （公財）日本生産性本部		
<学習ユニット> 第1章（動画4本、合計29分） 地方分権改革の考え方とこれまでの経緯 地方分権改革の背景と考え方 地方分権改革のこれまでの経緯（第1次分権改革） 地方分権改革のこれまでの経緯（第2次分権改革） 地方分権改革のこれまでの経緯（提案募集方式の導入） 第2章（動画5本、合計29分） 改革で実現した住民サービスの向上等の成果 地方分権改革の成果の発現プロセス 地方分権改革の取組類型 事例研究①（義務付け・枠付けの見直し） 事例研究②（権限移譲、条例による事務処理特例制度） 第3章（動画4本、合計29分） 地方の声で国の制度が変わる提案募集方式 提案募集方式の概要 提案募集方式のプロセス 提案募集方式の成果 他 第4章（動画3本、合計32分） 今後の地方分権改革・提案募集方式の展望 今後の地域の課題を見通す 自治体・住民の意識を変える 実践・定着に向けた3つのキーワード				

基盤編 / 概論		地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（29年度）Part1		2018年度制作
153	テーマ 地域と金融			
N				
<講座紹介> この講座の事例は、平成30年1月に、内閣府 まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した「地方創生への取組状況にかかるモニタリング調査結果（29年度）」に収められているものの一部です。実際に「取組事例」に関わった方々が、取組に至った想い、取組における苦労した点、現在の成果などを、具体的に説明しています。それぞれの事例をみなさんの取組の参考としていただき、地方創生の実践に是非ご活用ください。また、金融機関の職員の方だけではなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで幅広い方々にご活用いただけます。		<講師>		
		<講座制作者> （公財）日本生産性本部		
<学習ユニット> 第1章（動画9本、合計123分） 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする 技術コーディネーターを中核とした『ものづくり企業支援』 <常陽銀行> 山口県産品の販売拡大に向けた地域商社の取組 <山口銀行> 第2章（動画5本、合計61分） 地方への新しいひとの流れをつくる 地域おこし協力隊への組織的な伴走支援 <鳥取銀行> 徳島県へのサテライトオフィス進出支援とあわぎんサテライトオフィスの設置 <阿波銀行> 第3章（動画1本、合計15分） 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる 子どもたちの放課後を地域で支える仕組みづくり～スミセイアフタースクールプロジェクト～ <住友生命保険> 第4章（動画1本、合計20分） 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する 県の事業と連携した長南町小学校跡地活用への銀行・グループ一体での支援 <千葉銀行> 第5章（動画2本、合計21分） 地方創生版・三本の矢 「地方創生カレッジ事業」を活用した地域における地方創生人材育成に関する取組 <静岡銀行>				

基盤編 / 概論

154

テーマ

地域と金融

N

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(29年度)
Part2

2018年度制作

<講座紹介>

この講座の事例は、平成30年1月に、内閣府 まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した「地方創生への取組状況にかかるモニタリング調査結果(29年度)」に収められているものの一部です。実際に「取組事例」に関わった方々が、取組に至った思い、取組における苦労した点、現在の成果などを、具体的に説明しています。それぞれの事例をみなさんの取組の参考としていただき、地方創生の実践に是非ご活用ください。また、金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章 (動画11本、合計69分)

地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする

シティ信金PLUS事業(取引先中小企業の販路拡大事業)

<大阪シティ信用金庫>

だいしん産学連携共創機構を活用したものづくり企業支援

<大阪信用金庫>

第2章 (動画1本、合計17分)

地方への新しいひとの流れをつくる

地元高校生による地方創生研究発表事業

<島田信用金庫>

第3章 (動画1本、合計15分)

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

とましん結婚相談所(LLB会)<苫小牧信用金庫>

第4章 (動画1本、合計61分)

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

クラウドファンディングを活用した糸魚川元気復興応援プロジェクト<糸魚川信用組合>

基盤編 / 概論

165

テーマ

地域と金融

N

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(30年度)
Part1

2019年度制作

<講座紹介>

この講座の事例は、平成31年3月に、内閣府まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した、「地方創生の取組状況にかかるモニタリング調査結果(30年度)」に収められているものの一部です。

金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取組に至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用ください。金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章 (動画8本、合計109分)

地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする

第1節 生産性の高い、活力に溢れた地域経済実現に向けた総合的取組

第2節 観光業を強化する地域における連携体制の構築

第3節 農林水産業の成長産業化

第2章 (動画3本、合計32分)

地方への新しいひとの流れをつくる

第1節 地方への人材還流、地方での人材育成、地方の雇用対策

第2節 地方の特色ある創生のための地方大学の振興

第3章

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

第4章 (動画4本、合計58分)

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

第1節 地方都市における「稼げるまちづくり」の推進等

第2節 ふるさとづくりの推進

第3節 SDGsの達成に向けた取組の推進

第4節 まちづくりにおける地域連携の推進

第5章 (動画1本、合計16分)

地方創生版・三本の矢 ICT等利活用による地域の活性化

基盤編 / 概論

166

地域と金融

テーマ

N

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(30 年度) Part 2

2019年度制作

<講座紹介>

この講座の事例は、平成 31 年 3 月に、内閣府まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した、「地方創生の取組状況にかかるモニタリング調査結果（30 年度）」に収められているものの一部です。

金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取組に至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用ください。金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第 1 章（動画 7 本、合計 93 分）

地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする

第 1 節 生産性の高い、活力に溢れた地域経済実現に向けた総合的取組

第 2 節 観光業を強化する地域における連携体制の構築

第 3 節 農林水産業の成長産業化

第 2 章（動画 2 本、合計 29 分）

地方への新しいひとの流れをつくる

第 1 節 地方への人材還流、地方での人材育成、地方の雇用対策

第 2 節 地方の特色ある創生のための地方大学の振興

第 3 章（動画 1 本、13 分）

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

第 4 章（動画 3 本、合計 49 分）

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

第 1 節 地方都市における「稼げるまちづくり」の推進等

第 2 節 ふるさとづくりの推進

第 3 節 SDG s の達成に向けた取組の推進

第 4 節 まちづくりにおける地域連携の推進

第 5 章（動画 1 本、15 分）

地方創生版・三本の矢 ICT 等利活用による地域の活性化

基盤編 / 概論

181

地域と金融

テーマ

N

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和元年度) Part1

2020年度制作

<講座紹介>

この講座の事例は、令和 2 年 5 月に、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した、「地方創生の取り組み状況にかかるモニタリング調査結果（令和元年度）」に収められているものの一部です。

金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取り組みに至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用ください。金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第 1 章（動画 5 本、合計 87 分）

稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

第 1 節 生産性の高い、活力に溢れた地域経済実現に向けた総合的取組（金融機能の高度化）

第 2 節 生産性の高い、活力に溢れた地域経済実現に向けた総合的取組（地域の魅力のブランド化）

第 2 章（動画 1 本、合計 15 分）

地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

第 1 節 関係人口・地方への資金の流れの創出

第 3 章

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

第 4 章（動画 4 本、合計 74 分）

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

第 1 節 地域資源を活かした個性あふれる地域の形成

第 2 節 安心して暮らすことができるまちづくりの推進

第 5 章（動画 2 本、合計 29 分）

多様な人材の活躍を推進する

第 1 節 誰もが居場所と役割を持つ地域社会の実現

第 2 節 地域における多文化共生の推進

第 6 章（動画 5 本、合計 58 分）

新しい時代の流れを力にする

第 1 節 未来技術の活用による地域課題の解決

第 2 節 SDGs 達成に向けた取組の推進

第 3 節 中小企業等による地域課題の解決

基盤編 / 概論

182

テーマ

地域と金融

N

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和元年度）Part2

2020年度制作

<講座紹介>

この講座の事例は、令和2年5月に、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した、「地方創生の取り組み状況にかかるモニタリング調査結果（令和元年度）」に収められているものの一部です。

金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取り組みに至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用ください。金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計90分）

稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

第1節 生産性の高い、活力に溢れた地域経済実現に向けた総合的取組（金融機能の高度化）

第2節 生産性の高い、活力に溢れた地域経済実現に向けた総合的取組（地域の魅力のブランド化）

第3節 農林水産業の成長産業化

第2章（動画2本、合計35分）

地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

第1節 関係人口・地方への資金の流れの創出

第3章（動画2本、合計30分）

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

第1節 若者の雇用対策・女性活躍の推進

第4章（動画1本、合計15分）

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

第1節 地域資源を活かした個性あふれる地域の形成

第5章（動画4本、合計55分）

多様な人材の活躍を推進する

第1節 誰もが居場所と役割を持つ地域社会の実現

第2節 地域における多文化共生の推進

第6章（動画2本、合計29分）

新しい時代の流れを力にする

第1節 SDGs達成に向けた取組の推進

基盤編 / 概論

185

テーマ

地域と金融

N

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和2年度）Part1

2021年度制作

<講座紹介>

この講座の事例は、令和3年3月に、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した、「地方創生の取り組み状況にかかるモニタリング調査結果（令和2年度）」に収められているものの一部です。

金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取り組みに至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用ください。金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計40分）

稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

第1節 金融機能の高度化

第2節 地域の魅力のブランド化と海外の力の取り込み／地域資源・産業を活かした地域の競争力強化

第2章（動画3本、合計46分）

地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

第1節 地方への移住・定着の推進

第2節 地方創生テレワークの推進

第3章（動画2本、合計25分）

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

第1節 結婚・出産・子育ての支援

第2節 地域における女性の活躍推進

第4章（動画2本、合計25分）

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

第1節 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実

第2節 地域資源を活かした個性あふれる地域の形成

第5章（動画1本、合計13分）

多様な人材の活躍を推進する

第1節 多様なひとびとの活躍による地方創生の推進／誰もが活躍する地域社会の推進

第2節 地域における多文化共生の推進

第6章（動画3本、合計52分）

新しい時代の流れを力にする

第1節 地域におけるSociety5.0の推進

第2節 地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり

186 N 地域と金融		基盤編 / 概論	2021年度制作
＜講座紹介＞ この講座の事例は、令和3年3月に、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が発表した、「地方創生の取り組み状況にかかるモニタリング調査結果（令和2年度）」に収められているものの一部です。 金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取り組みに至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用ください。金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。			＜講師＞ ＜講座制作者＞ （公財）日本生産性本部
＜学習ユニット＞ 第1章（動画6本、合計100分） 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする 第1節 金融機能の高度化 第2節 地域の魅力のブランド化と海外の力の取り込み／地域資源・産業を活かした地域の競争力強化 第2章（動画4本、合計54分） 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる 第1節 地方への移住・定着の推進 第2節 地方創生テレワークの推進 第3章（動画2本、合計26分） 結婚・出産・子育ての希望をかなえる 第1節 結婚・出産・子育ての支援 第2節 地域における女性の活躍推進 第4章（動画4本、合計61分） ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる 第1節 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実 第2節 地域資源を活かした個性あふれる地域の形成 第3節 安心して暮らすことができるまちづくり 第5章（動画3本、合計45分） 多様な人材の活躍を推進する 第1節 多様なひとびとの活躍による地方創生の推進／誰もが活躍する地域社会の推進 第6章（動画4本、合計50分） 新しい時代の流れを力にする 第1節 地域におけるSociety5.0の推進 第2節 地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり			

191 N 地域と金融		基盤編 / 概論	2022年度制作
＜講座紹介＞ この講座の事例は、令和4年3月に、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局が発表した、「地方創生の取り組み状況にかかるモニタリング調査結果（令和3年度）」に収められているものの一部です。 金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取り組みに至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用ください。金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。			＜講師＞ ＜講座制作者＞ （公財）日本生産性本部
＜学習ユニット＞ 第1章 デジタル：地域の課題解決や魅力向上に資する地方におけるDXに向けた施策 第1章（動画11本、合計160分） 第1節 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする 第2節 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる 第3節 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる 第4節 新しい時代の流れを力にする 第2章 グリーン：地方が牽引する脱炭素社会の実現に向けた施策 第2章（動画3本、合計50分） 第1節 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる 第3章 ヒューマン：地方へのひとの流れの創出や人材支援に着目した施策 第3章（動画2本、合計30分） 第1節 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする 第2節 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる 第4章 その他 第4章（動画4本、合計60分） 第1節 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする 第2節 結婚・出産・子育ての希望をかなえる			

基盤編 / 概論

200

テーマ

地域と金融

N

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和4年度）

2023年度制作

<講座紹介>

この講座の事例は、令和5年3月に、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局が発表した、「地方創生の取り組み状況にかかるモニタリング調査結果（令和4年度）」に収められているものの一部です。

金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取り組みに至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用ください。金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章 各取組事例の紹介

第1章（動画2本、合計120分）

- ①【デジタルと医療の取組】コロナ禍における地域医療への貢献～エクモカー寄贈&当行研修センター活用～＜千葉銀行＞
- ②【デジタルと農林水産の取組】ICTを活用した地域農業支援～アグリテックを活用した所得向上プロジェクト～＜伊達信用金庫＞
- ③【農林水産の取組】酪農家と製材業者の連携による地域森林資源を活用した酪農振興への支援の取組＜北見信用金庫＞
- ④【デジタルと観光の取組】『御宿場印』を通じた『新たな観光地づくり』への取組について＜足立成和信用金庫/会津信用金庫/鹿沼相互信用金庫＞
- ⑤【教育・子育ての取組】深刻化する待機児童問題の解決に向けた店舗内保育所併設と子育て支援＜世田谷信用金庫＞
- ⑥【教育・子育ての取組】多文化共生社会づくりの実現に向けた金融教室＜浜松いわた信用金庫＞

- ⑦【デジタルと防災・減災・災害復旧の取組】リアルタイム被害予測の普及・啓発を通じた地域における防災・減災取組支援＜あいおいニッセイ同和損害保険＞
- ⑧【デジタルと防災・減災・災害復旧の取組】保険機能の活用と最先端の復旧技術を利用した生活再建支援体制の構築＜東京海上日動火災保険＞

基盤編 / 概論

207

テーマ

地域と金融

N

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和5年度）

2024年度制作

<講座紹介>

この講座でご紹介する事例は、令和6年3月に、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局（現新しい地方経済・生活環境創生本部事務局）が発表した、令和5年度、地方創生への取り組み状況にかかるモニタリング調査結果に収められているものの一部です。

金融機関の方々や実際に関わった方々が、その取り組みに至った思い、苦労した点、これまでの成果などを具体的に説明しています。

デジタルによる新たな技術を生かした取り組み、新しい時代や社会に対応した動き、地域社会の活性化・発展への貢献、その中で金融機関の立場でできることなど、それぞれの事例を皆様の取り組みの参考としていただき、地方創生の実践にぜひご活用いただきたいと思います。本講座を開講いたしました。

金融機関の職員の方だけでなく、地方公共団体、民間企業、学生の方まで、幅広い方々にご活用いただけます。

<講師>

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和5年度）

第1章（動画3本、合計40分）

- ①産学官金連携による緑の流域治水を核とした持続可能な地域の実現に向けた取組＜肥後銀行＞
- ②地域に根付いたSDGs推進で地方創生～ひとり親世帯等の高校生に対する学習支援～＜横浜信用金庫＞
- ③地域子ども達に向けた第3の居場所づくり『宿題カフェ』を通じた地域課題支援＜枚方信用金庫＞

基盤編 / 概論

192
N
デジタル活用
テーマ

あなたのまちにもデジタルの力を！
～夏の Digi 田甲子園 優勝事例
から紐解くデジタル田園都市国家構想～

2022年度制作

<講座紹介>
この講座は、デジタルの活用により、地域の個別課題を実際に解決し、住民の暮らしの利便性と豊かさの向上や、地域の産業振興につなげようとしている方またはこれから取り組みたい方を対象にしています。
「夏の Digi 田甲子園」の優勝事例から、その魅力や成果はもちろん、それぞれの地方自治体がどのような経緯で取り組みを導入することになったのか。解決すべき課題のを見つけ方、関係者をどのように巻き込んでいったのか、などデジタルを活用した地域課題解決のヒントを提供します。

<講師>

<講座制作者>
(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>
第1章 山形県酒田市 デジタル化で変わる島の生活 飛島の生活は光回線開通で何が変わったのか
第1章 (動画2本、合計27分)
第1節 飛島スマートアイランドプロジェクトに学ぶデジタルの力
第2節 キーマンに聞く ～デジタル化成功のためには～
第2章 群馬県嬬恋村 デジタル化で変わる観光の形 嬬恋村の観光はビッグデータで何が変わったのか
第2章 (動画2本、合計32分)
第1節 観光・関係人口増加のための嬬恋スマートシティに学ぶデジタルの力
第2節 キーマンに聞く ～観光・関係人口増加を成功させた スマートシティ導入の秘訣～

第3章 福岡県北九州市 ものづくりのまちのDX推進に学ぶ中小企業の課題解決
第3章 (動画3本、合計36分)
第1節 ものづくりのまちはなぜ中小企業のデジタル化(DX) 推進を伴奏支援したのか ～デジタル化(DX) 推進で変わるものづくりのまち～
第2節 キーマンに聞く ～中小企業のデジタル化(DX) 成功の秘訣 前編～
第3節 キーマンに聞く ～中小企業のデジタル化(DX) 成功の秘訣 後編～
第4章 デジタル田園都市国家構想のさらなる推進に向けて
第4章 (動画1本、合計5分)
第1節 まとめ

基盤編 / 概論

199
N
地域と金融
人材育成
テーマ

業種別支援の着眼点

2022年度制作

<講座紹介>
この講座では、金融機関等の若手・中堅現場職員が、効率的かつ効果的に経営改善支援を実践するための初動対応に際して必要となる、業種別の特性を踏まえた着眼点を動画で紹介しています。
金融庁事業者支援ノウハウ共有サイトや各地域で開催された勉強会・意見交換等で収集した実務者の知見やノウハウを整理し、業種別に事業者支援の着眼点及び支援事例並びによくある質問として編集しています。
動画の内容は、あくまでも数多ある着眼点の一つを示したものであり、それぞれの組織・個人において、用途に応じた工夫を加えながら活用いただきますようお願いいたします。
各事業者のおかれている立場・状況は様々であり、取りうるアプローチも異なるため、当コースの動画を「経営支援の入口」として、実際の経営改善支援の場面で活用するとともに、さまざまな政府施策等も併せて活用することで、効果的な事業者支援に取り組んでいただきたいと思います。

<講師>

<講座制作者>
(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>
第1章 全業種共通編
第1章 (動画2本、合計17分)
第1節 ①決算資料編
第2節 ②訪問時編
第2章 建設業編
第2章 (動画3本、合計25分)
第1節 ①決算資料編
第2節 ②訪問時編
第3節 ③将来の事業性・成長の可能性
第3章 飲食業編
第3章 (動画3本、合計25分)
第1節 ①基本原則・商圏
第2節 ②決算資料編
第3節 ③訪問時編
第4章 小売業編
第4章 (動画3本、合計22分)
第1節 ①基本原則・商圏
第2節 ②決算資料編
第3節 ③訪問時編
第5章 卸売業編
第5章 (動画2本、合計16分)
第1節 ①決算資料編
第2節 ②訪問時編
第6章 運送業編
第6章 (動画2本、合計21分)
第1節 ①決算資料編
第2節 ②訪問時編
第7章 製造業編
第7章 (動画：5本、合計：29分)
第1節 ①決算資料編
第2節 ②訪問時編
第3節 ③工場見学編
第4節 ④マッチング編
第5節 ⑤将来の事業性・成長の可能性編
第8章 サービス業編
第8章 (動画：3本、合計：12分)
第1節 ①訪問前編
第2節 ②決算資料編
第3節 ③訪問時編
第9章 医療業編
第9章 (動画：3本、合計：16分)
第1節 ①基本編
第2節 ②決算資料編
第3節 ③訪問時編

基盤編 / 概論

失敗事例に学ぶ文化と地方創生

2017年度制作

105

テーマ

その他

B

<講座紹介>

私達は、成功事例のよい所を見て、その真似をしようと思いますが、その割に失敗からは学ぶことをしません。失敗の経験は社会的に共有されにくいのです。原因を検討し学ぶことより、私達がとかく責任追究を優先しがちだからです。本講座では、具体的な事例をとりあげながら、失敗を避けるための着眼点や、文化が成立し定着するための要件と、そのためのプログラムの策定・推進のあり方を学習します。

<講師>

後 正武（うしろ まさたけ）

ビジネス・ブレークスルー大学大学院専任教授

<講座制作者>

ビジネス・ブレークスルー大学

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計61分）

失敗学とは何か

なぜ失敗学が役に立つか

失敗学の変遷

失敗の背後の「からくり」に気付くこと

失敗に学び、失敗を活かすリーダーシップ

第2章（動画4本、合計76分）

箱物をつくる vs 市場をつくる・文化をつくる

箱物をつくる vs 市場をつくる・文化をつくる

箱物に目が向く理由

ハードウェアとソフトウェア

事例研究

第3章（動画4本、合計78分）

風車発電の事例を考える

環境と経済の好循環のまちモデル事業

つくば市の事例

ミルクとワインの町葛巻市の風車の背景

第4章（動画4本、合計79分）

お客様を呼び繁栄を持続するための処方箋

城崎・豊岡市の事例

境港市の事例

町おこしの成功と課題

基盤編 / 概論

Society5.0の実現に向けた教育
～「未来の教室」取り組み事例・EdTech等の
最新事例から学ぶ～

2019年度制作

177

テーマ

人材育成

N

<講座紹介>

この講座では、Society5.0の概念やその実現に向けた教育に関する基礎知識を身につけることを第1の目標とします。その上で、取り組み事例として、経済産業省「未来の教室」の具体的なイメージが持てるようになること、そしてEdTech等を活用した教育実践について、学習効果やそのノウハウを理解を目指します。

<講師>

川山 竜二（かわやま りゅうじ）

社会情報大学院大学 学監・研究科長／教授

ほか

<講座制作者>

学先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計30分）

Society5.0の実現に向けた学びの在り方

第2章（動画6本、合計67分）

「未来の教室」構築に向けて（1）

第3章（動画6本、合計62分）

「未来の教室」構築に向けて（2）

第4章（動画5本、合計51分）

今から始めるEdTech

基盤編 / 概論

179

テーマ

コミュニティ

N

人口の社会減克服に取り組む 地域事例からみる地方創生のヒント

2020年度制作

<講座紹介>

この講座の目的は、人口の社会減に苦しむ地域における地方移住者の増加や人口の社会増を実現するための知見を提供することです。「まち・ひと・しごと創生基本方針 2020」でも指摘される通り、今後は、地方に魅力ある仕事や学びの場を創出していくことが、人口の社会減に歯止めをかける鍵となります。

そこで、本講座では、人口の社会減克服に資する取り組みやそのポイントを解説することで、人口減に苦しむ地域に対してヒントを提供します。

<講師>

織田 竜輔（おだ りょうすけ）

学校法人先端教育機構
事業構想大学院大学／社会情報大学院大学
事業本部 部長

<講座制作者>

（学）先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画：4本、合計：42分）

人口の社会減克服に取り組む地域事例からみる地方創生のヒント

人口動態からみた社会情勢の整理

地方創生に係る施策の概要

地方創生に係る施策の具体的な事例・事業

第2章（動画：5本、合計：54分）

地方における魅力的な仕事の創出事例

（事例）島根県江津市における地方創生－取り組みの概要－

（事例）島根県江津市における地方創生－魅力的な起業家・今後の展望－

（事例）愛媛県西条市における移住推進

（事例）愛媛県西条市における産業創造

第3章（動画：4本、合計：37分）

東京から地方へのUターンによる起業・就業者の呼び込み

Uターンとは

移住者誘致に向けて、地域企業がすべきこと

都心から地方への呼び込み事例

第4章（動画：5本、合計：56分）

大学など高等教育機関の振興による若者の修学・就業、地方への定着

（事例）土佐フードビジネスクリエーター（土佐FBC）人材創出事業を通じた地域の産業振興

（事例）立命館アジア太平洋大学：起業家育成と地域への貢献

第5章（動画4本、合計35分）

未来を築く、これからのまちづくり－静岡県裾野市から見る、日本のまちづくり－

裾野市の紹介とこれまでのデータ利活用の取組

スソノ・デジタル・クリエイティブ・シティ（SDCC）構想

SDCC構想で目指すスマートシティのカたち

基盤編 / データ分析・戦略の検討

043

テーマ

デジタル活用

N

経営戦略－戦略の基礎

2016年度制作
2019年度リニューアル

<講座紹介>

この講座では、戦略の基礎や戦略立案のための代表的な手法について取り上げ学習します。これらの戦略は主に民間企業における経営戦略を念頭に置いたものですが、経営的な視点を反映させた有効性の高い地方創生戦略立案に必要な、能力・スキルを学ぶことを目的としています。

<講師>

原田 勉（はらだ つとむ）

神戸大学大学院経営学研究科教授

<講座制作者>

（特非）現代経営学研究所

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計28分）

戦略の基本的枠組み

経営の目的：顧客満足度を高める

戦略の定義

事業コンセプト

第2章（動画3本、合計23分）

競争戦略の基本

競争優位とは

差別化戦略

コスト・リーダーシップ戦略

第3章（動画3本、合計32分）

外部環境の分析

ファイブ・フォース分析1

ファイブ・フォース分析2

戦略グループ・マップ

第4章（動画3本、合計32分）

戦略の立案

SWOT分析

強みを伸ばす

弱みを克服する

<講座紹介>

この講座は、地方創生への取組に関わっている方、そして、これから関わりたい方を対象にしています。地方創生を推進するためには、地理的・自然的特性、産業的・文化的・歴史的所産などの地域資源を生かし、多様な主体・関係者のネットワークによる連携の下、創意工夫を凝らした取組が不可欠です。人づくりとネットワークづくりの視点から、いきいきとした地域・まちにするための課題と手法について学習します。事例を通して地方創生の道筋を見つけ、地域の価値を実現させ、向上させるために必要なマーケティングの発想法と取組の手法が習得できることを目指します。

<講師>

黄 磷（こう りん）
神戸大学大学院経営学研究科教授

<講座制作者>

（特非）現代経営学研究所

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計34分）

地域の魅力づくり：

地元の潜在力を見なおす
地方創生の戦略とは
地方創生の主体と仕組み：ネットワークの視点
多様な地域の資源から地方の魅力を引き出す
地場産業の潜在力を引き出す

第2章（動画4本、合計32分）

地域からの情報発信：

ブランド力の向上と世界への発信
地方創生のマーケティングとは
地域ブランドの奥義：機能的価値と意味的価値

地域ブランドづくりの道筋と創意工夫
世界への情報発信とブランド力の向上

第3章（動画4本、合計37分）

地方創生の新たな方向性：

価値実現のプロセス
マーケティングの視点からみた地域の価値
価値実現のプロセス：価値創造と価値獲得
地方創生の主役と人づくり
まとめ

<講座紹介>

この講座は、地域活性化を目指す方々を対象に、地域の資源をいかに価値あるものとして、市場需要を創りだすしくみを解説します。マーケティングと、その中心になる考え方、価値の共創を理解することを目指します。

<講師>

南 知恵子（みなみ ちえこ）
神戸大学大学院経営学研究科教授
ほか

<講座制作者>

（特非）現代経営学研究所

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計10分）

マーケティングの基本コンセプト：価値の交換

（イントロダクション）マーケティングにおける価値創造
マーケティング・ミックスの4P
マーケティング・マネジメントの考え方

第2章（動画3本、合計9分）

価値の創造と顧客による価値創造

価値の類型
サービス・ドミナント・ロジックの考え方
顧客による価値の共創

第3章（動画3本、合計10分）

価値と市場需要創造につながるマーケティング戦略立案

マーケティング機会分析
ターゲット市場選定
マーケティング・コミュニケーション

第4章（動画3本、合計45分）

ノオトの古民家再生の事例にみる市場需要創出

この章の概要
一般社団法人ノオト代表藤原氏のお話
神戸新聞社箸本氏のお話&この章のまとめ

効果的なプロモーションのための ソーシャルメディア活用基礎講座

2016年度制作
2019年度リニューアル

<講座紹介>

この講座は、ソーシャルメディアを活用した情報の発信と生活者とのコミュニケーションの取り方のポイントを学びます。

基本的なソーシャルメディアをとりまく環境と、ソーシャルメディアでの発信の考え方とノウハウ、リスクとトラブルの把握と対処法、継続的に運用していくためのポイントを押さえます。

そして、ソーシャルメディアを活用して効果的なプロモーションを行えることを目指します。
<前提知識> Facebook、Twitter、Instagramの一般ユーザーレベルでの知識を有すること。

<講師>

橋本 純次（はしもと じゅんじ）
社会情報大学院大学 広報・情報研究科助教
ほか

<講座制作者>

（学）先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計46分）

ソーシャルメディアの現状

ソーシャルメディアの変遷

メディア環境の変化とソーシャルメディアの概況

ソーシャルメディアの概要と作法

地方自治体のソーシャルメディア活用最前線

第2章（動画6本、合計67分）

情報の拡がり方と口コミ設計

2種類の口コミ

バズ系の口コミ（1）

バズ系の口コミ（2）

バズ系の口コミ（3）

共有と拡散の違い

評価・推奨系の口コミ

第3章（動画5本、合計45分）

レピュテーションとリスクマネジメント

なぜリスクは高まっているのか

主要メディアのリスク

事例の考察（1）

事例の考察（2）

事例の考察（3）

第4章（動画4本、合計50分）

公式アカウントの運用ノウハウ

ソーシャルメディアの運用を始める前に

ソーシャルメディア運用サイクル

ソーシャルメディア運用の効果測定を考える前に

強みを把握する

ソーシャルメディア運用のKGI KPI PDCA

地域経済分析の基礎知識

2016年度制作

<講座紹介>

広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方（自治体職員、地域シンクタンク研究者、地域金融機関職員、地域づくり団体メンバー、学生・生徒など）を対象にします。
地域経済を分析するための新たな方法である「地域経済循環分析」を行うための基礎的な知識を学習します。

<講師>

岩崎 正敏（いわさき まさとし）
一般財団法人地域活性化センター常務理事

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計37分）

地域経済の循環構造を見る

地域経済分析と経済循環構造

生産面の概要

分配面の概要

支出面の概要

生産・分配・支出の関係

第2章（動画6本、合計50分）

地域経済循環分析の手順

生産面の分析①

生産面の分析②

生産面の分析③

分配面、支出面の分析

分析のまとめ方（例）留意事項

<講座紹介>

この講座の学習目標は以下となります。

- ・地域経済の特徴や課題を、データに基づいて客観的に認識する方法を習得する。
- ・分析結果に基づいて施策・政策を立案する能力を養う。
- ・分析を移住先の選定や定住方法の検討に活用するための考え方を理解する。

<講師>

岩崎 正敏（いわさき まさとし）
一般財団法人地域活性化センター 前常務理事

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計38分）

地域経済循環分析の基礎知識

地域経済の構造と分析方法の概要

生産

分配

支出

第2章（動画5本、合計55分）

地域経済循環分析の例

熱海市のあらまし

生産面の分析

生産面の分析（その他の視点）

分配面の分析・支出面の分析

第3章（動画3本、合計23分）

地域経済循環分析の応用

地域経済の活性化に向けた施策・政策の立案

移住・定住先の選定や生計基盤確保方法の検討

<講座紹介>

この講座は、RESASの基礎を習得した者、RESASの操作経験のある者を対象に、最終的にはRESASを超えて地域分析が行えるような能力を身につけることを目的としています。なお、基礎部分も一定程度復習するので、RESAS初心者や経験はあるものの十分に理解できていない方も気軽に参加していただけます。

<講師>

井上 武史（いのうえ たけし）
東洋大学経済学部准教授

<講座制作者>

（学）東洋大学

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計59分）

RESASで人口・交流の状況を把握する

なぜ地方創生にデータ分析が必要なのか

定住人口（1）自然増減と社会増減の推移

定住人口（2）自然増減と社会増減の要因

定住人口（3）将来推計人口のシミュレーション

第2章（動画6本、合計55分）

RESASで経済・産業の状況を把握する

なぜ地方創生に地域経済循環図が必要なのか

地域経済循環図の作成

特化係数と雇用吸収力の状況

付加価値と賃金の高い産業

第3章（動画6本、合計53分）

RESASを超える分析を行う

なぜRESASを超える分析が必要なのか

国勢調査 小地域集計による分析（1）人口増加地区の把握

国勢調査 小地域集計による分析（2）高齢化進行地区の把握

住宅・土地統計調査による空き家の状況の把握

第4章（動画6本、合計53分）

RESASから考える地方創生の方策

類似地域・近隣地域との比較から見る自地域の特徴

都市間の競争と連携のあり方

人口動向と将来推計を踏まえた積極的政策と調整的政策の調和
新たな産業と雇用をどう創出するか

基盤編 / データ分析・戦略の検討

152

デジタル活用

人材育成

N

テーマ

RESASの使い方 全マップ解説

基礎編／活用編

2017年度制作
2024年度リニューアル

＜講座紹介＞

このコース（講座）は、データを通じて地域課題を解決しようと考えているがRESAS（地域経済分析システム）やデータ分析の経験がない、自治体職員、民間企業勤務者、地方創生に関わるNPO法人所属者、大学生・高校生を対象にしています。
RESASの各マップにはどのようなデータがあり、どのような分析ができるのか？についての知識を深めることを目指します。

＜講師＞

高橋 健太郎（たかはし けんたろう）
日経BPコンサルティング

＜講座制作者＞

（株）日経BP

＜学習ユニット＞

第1章 RESASの使い方 全マップ解説

第1章（動画4本、合計40分）

第1節 RESASの説明と操作方法について

第2節 人口マップ（1）

第3節 人口マップ（2）

第4節 まとめ

第2章 RESASの使い方 全マップ解説

第2章（動画7本、合計97分）

第1節 地域経済循環マップ（1）

第2節 地域経済循環マップ（2）

第3節 産業構造マップ（1）

第4節 産業構造マップ（2）

第5節 産業構造マップ（3）

第6節 産業構造マップ（4）

第7節 まとめ

第3章 RESASの使い方 全マップ解説

第3章（動画4本、合計48分）

第1節 企業活動マップ

第2節 観光マップ（1）

第3節 観光マップ（2）

第4節 まとめ

第4章 RESASの使い方 全マップ解説

第4章（動画5本、合計48分）

第1節 まちづくりマップ（1）

第2節 まちづくりマップ（2）

第3節 医療・福祉マップ

第4節 地方財政マップ

第5節 まとめ

活用編1 RESASの使い方 全マップ解説

地方創生に資するデータリテラシーの向上

第5章（動画3本、合計53分）

第1節 データを正しく取得し読み解くことの重要性

第2節 RESASのデータを正しく解釈する

第3節 RESAS以外のデータ収集方法

活用編2 RESASの使い方 全マップ解説

RESASを活用した比較分析の基礎

第2章（動画3本、合計51分）

第1節 人口分析

第2節 産業分析

第3節 観光分析

活用編3 RESASの使い方 全マップ解説

RESASを活用した地域分析の事例 前編

第3章（動画3本、合計48分）

第1節 分析の進め方

第2節 人口分析

第3節 産業分析（1）

活用編4 RESASの使い方 全マップ解説

RESASを活用した地域分析の事例 後編

第3章（動画3本、合計54分）

第1節 産業分析（2）

第2節 産業分析（3）

第3節 観光分析

基盤編 / データ分析・戦略の検討

049

デジタル活用

B

テーマ

事実を正しく認識するための

分析の技術

（データ分析と比較優位）

2016年度制作

＜講座紹介＞

この講座は、意思決定のための分析手法の理解、分析結果の活用、分析スキルの習得を目指します。データ分析を行うためには基本的な「技術」を身につけている必要があります。その分析技術の基本を理解した上で、それを複雑な社会現象あるいは人が動かす事象に当てはめるための「枠組みの工夫の力」が必要になります。地方創生に関わる全ての人々がこの分析手法を理解し、問題解決のために日常的に活用できるようになること、それによって情緒的な議論あるいはすでに「落としどころ」が誰かによってきめられていて予定調和的な解決策を形だけ導こうとする議論に対して再検証する力が身につきます。

＜講師＞

後 正武（うしろ まさたけ）
ビジネス・ブレイクスルー大学大学院専任教授、東京マネジメントコンサルタンツ代表

＜講座制作者＞

ビジネス・ブレイクスルー大学

＜学習ユニット＞

第1章（動画4本、合計62分）

分析とは何か、大きさ・全体像を考える

分析とは何か

分析とはどうすることなのか

大きさ・全体像を考える

数字で表わす 数量の意味を考える

第2章（動画4本、合計72分）

分けて考える、比較して考える、時系列・変化を考える

分けて考える

多元の要素を考える 比較して考える

時系列・変化を考える

第3章（動画3本、合計48分）

過程・プロセスを考える、バラツキを考える

過程・プロセスを考える

バラツキを考える

第4章（動画5本、合計69分）

不確定・あやふやなものを判断する、人の行動・ソフトの要素を考える

「不確定・あやふやなもの」を判断する

イシュー・ツリーの活用、ディシジョン・ツリーの活用、検討のプロセスを踏む

多数の意見を集約する

「人の行動、ソフトの要素」を考える

基盤編 / データ分析・戦略の検討

050

コミュニティ

B

地域活性化のためのマーケティング戦略

～実践的マーケティング～

2016年度制作

<講座紹介>

実践的手法で地域活性化のためのマーケティング戦略を策定し、実行する手法を学びます。具体的には、①マーケティング概念の理解、②事業環境分析と課題の特定、③変化する顧客のニーズ分析、④良い顧客の選定、⑤提供価値の設定、⑥マーケティング施策の策定、⑦戦略の実行とモニタリング・フィードバック、⑧変化していくマーケティングの未来対応、というステップで習得を目指します。

<講師>

菅野 誠二 (かんの せいじ)

ビジネス・ブレイクスルー大学経営学部グローバル経営学科専任教授
有限会社ボナ・ヴィータ代表取締役

<講座制作者>

ビジネス・ブレイクスルー大学

<学習ユニット>

第1章 (動画4本、合計63分)

マーケティングの概念と課題特定

マーケティング概念の理解

事業環境分析と課題 (機会) の特定

第2章 (動画3本、合計71分)

顧客ニーズの理解と選択、提供価値設定変化する顧客のニーズ分析

良い顧客の選定

第3章 (動画4本、合計70分)

具体的な戦略の打ち手 (マーケティング・ミックス)

Customer Solution (顧客の課題解決> Product)

Cost to the Customer (顧客が支払うコスト> Price)

具体的事例：新潟市都市政策研究所での事例 (2007年～2012年)

第4章 (動画4本、合計67分)

具体的な戦略の打ち手、マーケティングのPDCAと、未来

具体的な戦略の打ち手：

Convenience (利便性> Place)

具体的な戦略の打ち手：

Communication (相互意思疎通> Promotion)

戦略の実行とモニタリング、フィードバック変化していくマーケティングの未来対応

基盤編 / データ分析・戦略の検討

051

デジタル活用

B

地域活性化のためのマーケティング戦略

～WEBマーケティング～

2016年度制作

<講座紹介>

・基礎編 (講師：谷中修吾 第1章・第2章)

地域活性化におけるWEBマーケティングの展開事例を取り上げながら、マーケティングの基礎的なフレームワークを学びます。

・実践編 (講師：大前創希 第3章・第4章)

地域活性化においてWEBマーケティングを実践するために、おさえておくべき知見を学びます。基礎的なフレームワークに基づきつつ、WEBマーケティング特有のノウハウを理解した上で、地域活性化における実践に向けたマイルストーンを築きます。

<講師>

谷中 修吾 (やなか しゅうご)

ビジネス・ブレイクスルー大学経営学部グローバル経営学科専任准教授

ほか

<講座制作者>

ビジネス・ブレイクスルー大学

<学習ユニット>

第1章 (動画4本、合計63分)

マーケティングのフレームワーク (1)

マーケティングのプロセス

顧客ニーズの把握

顧客の設定

提供価値の設定

第2章 (動画5本、合計69分)

マーケティングのフレームワーク (2)

商品の設計 (Product)

価格の設定 (Price)

流通チャネルの設計 (Place)

プロモーションの設計 (Promotion)

第3章 (動画4本、合計65分)

Webマーケティングの実践 (1)

Webマーケティング概論

Webマーケティングのプロセス

提供価値の設定

地域におけるWebマーケティング事例

第4章 (動画4本、合計73分)

Webマーケティングの実践 (2)

ソーシャルメディア活用によるブランディング・成果計測

ソーシャルメディアのメリット・デメリット

地域戦略コンテンツマーケティング

地域活性化に効く！ソーシャルメディア投稿のコツと事例

基盤編 / 事業化・事業推進 161 N テーマ 産業振興	地域におけるソーシャルビジネスの立ち上げ 2018年度制作
<講座紹介> この講座は、ソーシャルビジネスを立ち上げたいもしくは立ち上げ間もない方や、普通のビジネスではなく地域に貢献する仕事をやりたい方を対象としています。500社以上のソーシャルビジネスの支援の経験から見出された、地域におけるソーシャルビジネスの立ち上げのポイントを5つに集約し、事例とともに解説します。具体的なアイデアをお持ちの方だけでなく、アイデアを形にしたい方、漠然としたアイデアだけを持っている方も必見です。	<講師> 番野 智行（ばんの ともゆき） 特定非営利活動法人 ETIC. ソーシャルイノベーション事業部 マネージャー ほか <講座制作者> (特非) ETIC.
<学習ユニット> 第1章（動画4本、合計50分） 基本編 立ち上げのポイントの具体的なイメージを掴む ～先輩の取り組みから学ぶ～ 志ビジョンの明確化 地域の本当の課題やその原因背景を調べる 商品サービスやビジネスモデルの工夫	第2章（動画3本、合計22分） 実践編 地域ごとに異なるソーシャルビジネスの形 立ち上げ期のチーム作りのポイントとは？ 先輩たちからのメッセージ

基盤編 / 事業化・事業推進 075 N テーマ 政策	地方創生と事業創造 2016年度制作
<講座紹介> 民間主導で地方から変革を起こし、自立したまちを作り上げる。新潟で「地方イノベーション」に取り組むNSGグループの事例から、地方創生の理論と実践を学びます。 NSGグループは、1976年に学習塾やカルチャースクール等の民間教育事業からスタート。事業創造により豊かで幸せな社会を創り出すことを社是とし、現在は、医療・福祉機関、出版業や、給食事業、商社、広告代理店、ホテル、アパレル、IT・ソフトウェアなど幅広い分野で事業を展開しています。本講座では、NSGグループ代表の池田弘が講師となり、民が主役の地方創生、官の役割、事業創造のコツなどについてわかりやすく解説します。	<講師> 池田 弘（いけだ ひろむ） NSGグループ代表 ほか <講座制作者> NSG（新潟総合学園）グループ
<学習ユニット> 第1章（動画5本、合計81分） 地方創生の意義と「まち」・「ひと」・「しごと」 地方創生の意義 「しごと」をいかに創出するか 「ひと」が大切 「まち」をどう捉えるか 第2章（動画5本、合計69分） 事業創造の重要性と成功のコツ 事業創造の重要性～雇用対策から事業創造へ無からの創造 ～強い思いが事業を創る 中核企業（旦那衆）のサポート～物心両面の支援 地方イノベーション～中庸と多様	第3章（動画5本、合計59分） NSGグループと新潟の地方創生 まずは人材教育から～教育事業の展開 事業創造で地域を活性化～地域に雇用の場を創出食の新潟 ～農業・食品産業 郷土愛・地域愛の醸成～スポーツと祭りの支援 第4章（動画5本、合計53分） 事業創造ケーススタディ 伝統産業の再生事業新しい農業を目指して ～ローソンファーム新潟・後藤氏 漫画アニメ×IT産業～ファンタジスタ・栗原氏

事業の創出 【起業・創業】

2016年度制作

<講座紹介>

この講座を学習いただくことによって、地方創生に欠かせない雇用の創出、地方経済活性化に結び付く、新たな事業の創出にお役に立てることを願っております。起業・創業することは個人にとって大変なことです。一人で起業するのではなく、周りの協力者・理解者を集め、専門家の支援（第5・6章）を上手く取り付けながら事業創出することが大切です。この講座（事業の創出）を学習いただくことによって、ビジネスプラン作成について理解いただくと共に、起業・創業を身近に感じていただき、郷土の質的発展に結びつくビジネス（コミュニティビジネス含む）創造にチャレンジいただきたいと思います。

<講師>

定藤 繁樹（さだとう しげき）

関西学院大学経営戦略研究科・研究科長／教授

ほか

<講座制作者>

（学）関西学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計43分）

起業・創業の意義

起業と国際競争力比較

アントレプレナーシップ比較

第2章（動画3本、合計39分）

事例研究 プラスリジョン（1）

紹介とビジネス概要起業に至るまで

第3章（動画3本、合計47分）

事例研究 プラスリジョン（2）

ビジネスコンセプトとモデルマーケティングミックス

第4章（動画4本、合計44分）

ビジネスプランの作成

ビジネスプラン作成の意義

ビジネスプランの構成と作成プロセス

第5章（動画4本、合計44分）

実務編1 各種支援団体と支援メニューの活用

起業家を取り巻く概況

資金調達したいときには…

第6章（動画4本、合計46分）

実務編2 創業・起業の実務（法務・税務等）

起業にあたりどのような組織形態を採用すべきか

各組織形態の法務と税務

イノベーション 【地域創生入門】

2016年度制作

<講座紹介>

少子高齢化が進行する我が国に於いて、国民や地域が引き続き幸福な生活を送るためには、イノベーションを通じた経済の活性化が不可欠です。本講座では、①イノベーションが地域社会に果たす重要性、②イノベーションの定義、③イノベーションの国家、地域、企業、個人に対する重要性、④イノベーションの種類、中でも地域社会の活性化に不可欠な⑤破壊的イノベーションとは何か、⑥破壊的イノベーションを起こすための重要事項、等について学ぶことを通じ、21世紀の地域創生を担う企業経営者等に求められる包括的な経営判断ができるようになることを目指します。

<講師>

玉田 俊平太（たまだ しゅんぺいた）

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授

<講座制作者>

（学）関西学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計23分）

イノベーションが地域経済に果たす重要性

イノベーションについて過去の学者はどのように述べてきたか

イノベーションの語源

第2章（動画3本、合計24分）

イノベーションの意義

個人にとってのイノベーションの意義

企業にとってのイノベーションの意義

第3章（動画3本、合計14分）

イノベーションの種類

漸進的イノベーションと画期的イノベーション

クローズドイノベーション

第4章（動画3本、合計54分）

破壊的イノベーションとはなにか

大手優良企業が中小企業に打ち負かされる事例

破壊的イノベーションの定義

第5章（動画3本、合計13分）

3種類のイノベーション戦略

持続的イノベーションを目指す戦略

新市場型の破壊的イノベーション戦略

第6章（動画3本、合計25分）

破壊的イノベーションを起こすために重要なこと

多様な人材を集める

基盤編 / 事業化・事業推進

038
N
地域と金融
テーマ

事業と財務諸表との連動
【地方創生のための財務諸表入門】

2016年度制作

＜講座紹介＞

この講座では、企業の財務諸表を理解するために必要な会計学の基礎知識を習得し、財務諸表の平易な分析方法を身につけることを目標とします。対象者は企業等の関係者、および、企業等に対して各種の補助や支援を行う地方自治体等の職員や議員を想定しています。特に、自治体関係者にとって企業の財務諸表は日頃、ほとんど馴染みのない内容ではありますが、地方創生を官民連携で実現する上では、行政関係者が財務諸表の見方をマスターすることは、非常に重要です。講義の内容は入門会計学と入門財務諸表分析を折衷し、最も基本的な内容を体系化しています。

＜講師＞

石原 俊彦（いしはら としひこ）
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科（ビジネススクール）教授

ほか

＜講座制作者＞

（学）関西学院大学

＜学習ユニット＞

第1章（動画3本、合計34分）
財務諸表とは
財務諸表作成の意義
期間損益計算とキャッシュフローの計算
第2章（動画3本、合計34分）
貸借対照表の具体的な見方
流動資産／固定資産／負債と純資産
第3章（動画3本、合計20分）
損益計算書の具体的な見方
売上総利益／経常利益／当期純利益と純資産
第4章（動画3本、合計33分）
キャッシュフロー計算書の具体的な見方

キャッシュフロー計算書の構造
営業キャッシュフロー
第5章（動画3本、合計24分）
収益性と成功性の分析
資本利益率／売上高利益率と総資本（資産）回転率
第6章（動画3本、合計29分）
流動性と安全性の分析
流動比率と固定比率と自己資本比率
キャッシュフローによる比率分析

基盤編 / 事業化・事業推進

039
N
地域と金融
テーマ

事業推進の根幹となる数値管理
【地方創生のための管理会計入門】

2016年度制作

＜講座紹介＞

地方創生の主体となる企業やNPO法人には、有効なマネジメントとガバナンスが必要です。企業等のマネジメント（経営管理）を有効に行うために用いられる会計手法の一つに管理会計があります。管理会計の学習は工業簿記と原価計算とも密接な関係を有しています。制度や法律の要請で作成する財務諸表ではなく、企業の事業推進の根幹となる数値管理を管理会計入門の視点で解説し、企業等のマネジメントに有用な数値管理の手法を身につけることを目標とします。講義の内容は入門レベルの工業簿記と原価計算と管理会計から構成されます。

＜講師＞

石原 俊彦（いしはら としひこ）
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科（ビジネススクール）教授

ほか

＜講座制作者＞

（学）関西学院大学

＜学習ユニット＞

第1章（動画3本、合計27分）
経営管理と管理会計
PDCAの重要性／原価計算と管理会計／意思決定
会計と業績評価会計
第2章（動画3本、合計32分）
管理会計と工業簿記
工業簿記の特徴／工業簿記の基礎知識／原価計算の流れ
第3章（動画3本、合計36分）
個別原価計算と総合原価計算
原価計算の種類／個別原価計算／総合原価計算

第4章（動画3本、合計38分）
標準原価計算と原価管理
標準原価計算の有用性／材料費と労務費の差異分析／製造間接費の差異分析
第5章（動画3本、合計30分）
損益分岐点分析とCVP分析
固定費、変動費、限界利益／CVP分析の図表
第6章（動画3本、合計38分）
事業部制に有用な管理会計の手法
直接原価計算による業績評価

46

<講座紹介>

会計リテラシーは、地方創生に関わる公務員にとって必須のリテラシーと言えます。本講座は、一定の会計知識を有する公務員等を対象として、業務の中で関わることの多い建設業、PFI事業、公営企業、社会福祉法人、外郭団体に関する会計を学び、公務員として必要な会計知識を深める構成となっています。様々な主体に関する会計を学ぶことで、公務員の会計マインドを醸成することが、本講座の開講目的です。

<講師>

石原 俊彦（いしはら としひこ）

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科（ビジネススクール）教授

ほか

<講座制作者>

（学）関西学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計45分）

公務員が会計知識を身につける意味

行政のコストを考える

入札の適切性を考える

第2章（動画3本、合計38分）

建設業の許可と経営事項審査

建設業の特徴と許可制度

建設業の財務諸表

第3章（動画3本、合計38分）

PFI事業における財務諸表の役割

PFI事業と財務諸表

PFI事業者選定における財務諸表の活用

第4章（動画3本、合計49分）

地方公営企業の財務諸表

地方公営企業の財務諸表

地方公営企業の財務諸表分析

第5章（動画3本、合計50分）

社会福祉法人の財務

社会福祉法人会計の基礎

社会福祉法人の財務諸表

第6章（動画3本、合計49分）

外郭団体と連結財務諸表

外郭団体の財務諸表

外郭団体の財務諸表の分析

<講座紹介>

この講座は、京都の産学公が連携して進める、地域・企業×学生プロジェクトを通じた人材育成、企業活性化の方法論について学ぶ講座です。企業と大学生による協働プロジェクトの事例から若手人材の育成についての理解を深めます。また、地域で自ら起業した方へのインタビューや官民によるスタートアップの仕掛けの事例を紹介し、地方におけるイノベーションの起こし方について考えていきます。

<講師>

中谷 真憲（なかに たまのり）

京都産業大学法学部・世界問題研究所教授

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計61分）

なぜ「グローバル」なプロジェクトなのか

「グローバル」について 1/2

「グローバル」について 2/2

地域に根差した企業が求める人材

第2章（動画5本、合計61分）

グローバルPBLの事例紹介

産業連携プロジェクトの意義と進め方 プロジェクトコー

ディネーターインタビュー 1/2

産業連携プロジェクトの意義と進め方 プロジェクトコー

ディネーターインタビュー 2/2

第3章（動画5本、合計50分）

経済界から見たグローバル人材育成

産業連携の事例紹介 企業を引き込む連携のあり方とは 1/2

産業連携の事例紹介 企業を引き込む連携のあり方とは 2/2

第4章（動画5本、合計49分）

地方ビジネスの創出と場づくり

京丹後市（京都北部地域）未来ラボの実践 1/2

京丹後市（京都北部地域）未来ラボの実践 2/2

民先官後のワークショップの作り方

大都市との連携について

基盤編 / 事業化・事業推進

060

テーマ

地域と金融

N

事業と財務3表連動

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、事業計画の策定や事業計画に基づく意思決定に携わる方を中心に、事業計画を策定する上での基礎的な財務スキルを身につけたい方を対象としています。

事業を定量的に見るためのツールである財務3表（損益計算書、貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書）の構造とそれぞれの連動性を理解し、将来の事業の姿を財務3表により定量化するための方法を、具体的なケースを用いて受講者が手を動かしながら学習することで、財務3表の作成力を高めることを目指します。

<講師>

村岡 隆史（むらおか たかし）

株式会社経営共創基盤パートナー／取締役マネージングディレクター

ほか

<講座制作者>

（株）経営共創基盤

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計25分）

なぜ財務3表が必要なのか

本章の位置づけと学習内容

財務3表モデルが必要になるケース①

財務3表モデルが必要になるケース②

第2章（動画5本、合計27分）

財務3表の基礎知識～意義と内容～

財務3表を学ぶ意義

財務3表の内容を理解する（総論編）

財務3表の内容を理解する（PL編）

第3章（動画3本、合計35分）

財務3表の連動

ケーススタディ1、2、3、4、5

CS（営業CF）の作成方法

第4章（動画12本、合計98分）

財務3表連動モデル作成演習－基礎・心構え編－

財務3表連動モデルとは

財務3表連動モデルの作成プロセス

ちょっと休憩…事業計画策定時のよくある光景

第5章（動画4本、合計49分）

財務3表連動モデル作成演習－実践編－

財務モデル作成上の留意点・作成演習

作成演習解説（1）小型店舗 計算シート

作成演習解説（1）小型店舗 財務3表

基盤編 / 事業化・事業推進

061

テーマ

地域と金融

N

事業特性の理解と企業の実態把握

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、以下の方を対象としています。

・自社の事業戦略、事業計画を立案する立場にある方（企業の経営者や、経営戦略部／経営企画部所属の方を想定）、また、将来そのような立場になる可能性がある方

・他社の事業戦略、事業計画を評価する立場にある方（銀行の融資担当者や、国・地方公共団体等で補助金の審査等を行う方、企業の調達部門／営業部門／企画部門に所属し、取引先／協業先／競合の評価を行う方を想定）

<講師>

木村 尚敬（きむら なおのり）

株式会社経営共創基盤パートナー

ほか

<講座制作者>

（株）経営共創基盤

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計79分）

事業戦略

戦略とは何か

外部環境を捉える

自社を内省する

差別化の方策

第2章（動画5本、合計52分）

事業経済性

事業経済性とは何か

コスト構造を理解する

付加価値構造を理解する

チャネル・顧客の行動を理解する

第3章（動画6本、合計64分）

見える化

見える化の必要性

見える化の種類と概要

事業別／製品別損益の見える化

損益構造の見える化

第4章（動画5本、合計73分）

事業DD

事業DDの概要

事業概要の理解

環境分析

事業計画の見直し

48

地方創生に資する交通・観光事業の再生と活性化

2016年度制作

<講座紹介>

みちのり HD（バス会社）の事例を交え、ローカル企業の生産性向上やコストカットの手法を解説。またその背景にある、人事評価制度などによる人材の動機づけ、数値管理（管理会計）・PDCA プロセスについても解説します。当講座の事例・手法を理解することにより、実際のビジネスにおける業務の改善につなげることを目指します。

<講師>

松本 順（まつもと じゅん）

株式会社経営共創基盤取締役マネージング
ディレクター

ほか

<講座制作者>

(株)経営共創基盤

<学習ユニット>

第1章（動画2本、合計14分）

ローカルの交通インフラ事業のあるべき姿とは

バス業界を取り巻く環境

みちのりの経営手法とビジョン

第2章（動画5本、合計62分）

戦略的事業展開（マーケティング編）

バス会社が抱える集客上の課題

通勤・通学需要獲得のためのマーケティング

閑散時間帯の需要創出のためのマーケティング

観光需要創出のためのマーケティング

IoTの活用を中心としたサービス改善

第3章（動画2本、合計27分）

戦略的事業展開（PDCA編）

最適な経営管理体制のためのPDCAサイクルの活用方法

具体的なPDCAサイクルの活用事例

第4章（動画10本、合計44分）

地方創生における人事・組織課題

人事課題とはなにか

みちのりグループの人事・組織をとりまく環境

人事改革の方向性

採用戦略

人事制度の改革

人事評価制度の導入

賃金制度の変革

ローカル企業の生産性向上

2016年度制作

<講座紹介>

この講座では、ローカル企業の事業運営に携わっている方、ローカル企業を支援する役割を担っている方を対象に、どのようにすれば生産性向上につながるのか理解し、実践に活かしていただくことを目標にしています。

講座の中では、製造業、サービス業などの具体的事例に触れながら、生産性向上につなげていくための、改革アプローチ、改革手法、実践方法について学習していきます。また、選択と集中、合従連衡など、判断・意思決定する際のポイントについても触れていきます。

<講師>

浜村 伸二（はまむら しんじ）

株式会社経営共創基盤パートナー／マ
ネージングディレクター

ほか

<講座制作者>

(株)経営共創基盤

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計53分）

製造業オペレーション改革①

日本製造業を取り巻く環境

改革アプローチ概論 全体

改革アプローチ概論 短期的改革（収益性改善）

在庫削減

第2章（動画6本、合計56分）

製造業オペレーション改革②

改革アプローチ概論 中期的改革（競争力強化）

コスト競争力・材料費適正化

原価企画

製品企画

第3章（動画6本、合計45分）

サービス業のオペレーション改革

外食サービス業の改革①（事業特性）

外食サービス業の改革②（改善の打ち手）

外食サービス業の改革③（実行上の考慮点）

小売業の改革

第4章（動画6本、合計32分）

駄目な企業の死に至る病

軽い病編：八方美人病

軽い病編：自分で語れない病

軽い病編：引き続き検討しましょう病

少し重い病：青い鳥は都会にいる病

基盤編 / 事業化・事業推進

064

テーマ

産業振興

地域と金融

N

民

的視点からのガバナンス

2016年度制作

<講座紹介>

「ガバナンス」は全ての会社に関わるものであり、上場していないから関係ない、規模が大きいから関係ないというものではありません。また、会社そのものに限らず、会社に関わる全ての人（例えば、従業員、顧客、取引先など）に影響が及ぶものでもあります。本講座では、総合的な内容からローカル企業によく見られるケースまで、幅広くガバナンスに関わる内容を取り上げることによって、書籍で取り上げられるような一般論だけでなく、ガバナンスに対するリアルな理解を深めることを目指します。

<講師>

富山 和彦（とやま かずひこ）

株式会社経営共創基盤 代表取締役 CEO

ほか

<講座制作者>

(株)経営共創基盤

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計40分）

コーポレートガバナンスとは何か

会社のステークホルダー

権力の集中と人間の弱さ

コーポレートガバナンスの変遷

ガバナンスの運用

ガバナンスの体系

第2章（動画5本、合計72分）

事例からみる上場企業のガバナンス

ガバナンスを決めるのは「形」ではない

トップはいかにして選ぶべきか

Noを突きつけた社外取締役

第3章（動画7本、合計83分）

ローカル企業のガバナンス

ステークホルダーは地域コミュニティ

ローカル企業がおかしくなるとき

何のためのガバナンスか

地域コミュニティによるガバナンス

ケーススタディ

第4章（動画5本、合計46分）

地域金融機関や地域の専門家の役割

地域金融機関の果たすべき役割は？

地域の専門家の役割は？

ケーススタディ

基盤編 / 事業化・事業推進

144

テーマ

地域と金融

N

事

業性評価に関するケーススタディ

2017年度制作

<講座紹介>

事業の稼ぐ力を見極めること（事業性評価）の意義や活用場面を踏まえ、具体的なケースを用いて分析及び打ち手の視点・手法を解説します。

<講師>

加藤 達也（かとう たつや）

株式会社経営共創基盤

ほか

<講座制作者>

(株)経営共創基盤

<学習ユニット>

第1章（動画10本、合計55分）

事業性評価の意義と活用場面

本コースの背景と目的

事業性評価の導入による成功事例とケーススタディのご案内

事業性評価の全体像と市場分析

競合分析

第2章（動画4本、合計23分）

ケーススタディ1

出題

解説1: 解答例の概観と外部環境の精査

解説2: 自社現状の内省と戦略への展開

業界の特徴と事業計画の確認ポイント、第2章のまとめ

第3章（動画4本、合計34分）

ケーススタディ2

出題

解説：短期的視点での業績改善

中長期的な売上成長に向けた戦略策定

自律的成長が困難な場合の対応、第3章のまとめ

070

テーマ

コミュニティ

N

<講座紹介>

事業構想は近年、いろいろなところで注目を集めています。地方創生では、地域の中で様々なプロジェクトの実施、活性化の取り組み、産業創出などが行われていますが、そこでは構想ということが大事になっています。プロジェクトや事業の最初の段階でしっかりとした構想を立て、それをどのように実行していくのか計画を立てておけば、そのあとの事業や地域活性のプロジェクト、地域の政策はより大きな成果を見込むことができます。この講座では、地方創生という文脈において事業構想が「どういう意味を持つか」、事業構想をしていくために「どういうことに日々、気を付けながら、こういったプロセスを経て構想を立てるのか」について解説します。

<講師>

小塩 篤史（こしお あつし）
事業構想大学院大学教授・研究科長
ほか

<講座制作者>

（学）先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計61分）

事業構想の基礎

事業構想とは？

事業構想的思考

第2章（動画4本、合計66分）

発・着・想

発・着・想の基本

イノベーターのDNA

第3章（動画4本、合計64分）

構想案

ビジネスモデルを設計する

ビジネスモデルキャンパス

第4章（動画6本、合計71分）

フィールドリサーチ

フィールドリサーチの考え方

逆算的なリサーチ

第5章（動画3本、合計54分）

構想計画

構想計画のフレームワーク

構想計画による戦略モデル

第6章（動画5本、合計68分）

コミュニケーション

事業構想のコミュニケーション論

プレゼンテーションの留意点

143

テーマ

コミュニティ

N

<講座紹介>

空き家、廃校、空き店舗、空き公共施設といった「空き」が全国各地で見受けられるようになっており、社会問題化しています。しかし、「空き」は見方を変え、有用な「資源」として活用し、新たな事業創出や地域の活性化に役立てることも可能です。空き資源を発掘し磨き上げ、事業化まで進化させ、地域活性化を実現するために必要となる基礎知識とプロセス、並びに必要なスキルについて解説します。

<講師>

福留 強（ふくどめ つよし）
事業構想大学院大学事業構想研究所客員教授

<講座制作者>

（学）先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画9本、合計80分）

空き資源活用の意義

空き資源とは

空き資源の現状

酒々井町事例①～③

ひたちなか市事例①～②

第2章（動画5本、合計48分）

空き資源活用とテクノロジー活用の重要性

「スペースマーケット／シェアリングエコノミー協会」の紹介

自治体との取り組み・法人サービス

具体的な事例の紹介

担当者に求められる能力

第3章（動画4本、合計32分）

空き資源を活用した事業の構想

構想計画の策定 全体像

地域資源の洗い出し

構想計画の策定

基盤編 / 事業化・事業推進	四万十方式・商品開発ノウハウ 2016年度制作	
093 N	コミュニティ テーマ	
<講座紹介> この講座は、広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味のある方、特に地域ブランドによる地域の活性化を考える方を対象にしています。 この講座では、株式会社四万十ドラマの地域の「もの」「こと」をブランド化する「いなかビジネス」を参考に、地域にある資源を活かした商品開発や地域づくりによる地域ブランド戦略について学習します。また、地域ブランド戦略を進めるうえでの、多様な地域や人材との連携・交流の重要性を学びます。		<講師> 畦地 履正（あぜち りしょう） 株式会社四万十ドラマ代表取締役 <講座制作者> （一財）地域活性化センター
<学習ユニット> 第1章（動画2本、合計14分） 全体の概要ー商品開発の考え方ー 「ローカル・ローテク・ローインパクト」地元発着型産業の仕組み 地元発着型産業の仕組み 第2章（動画2本、合計16分） 「土台」をつくるー商品開発の準備ー 商品開発の出発点「誰が何をどうやりたいのか？」 商品開発の意義「なぜ商品開発なのか？」 第3章（動画2本、合計12分） 「かたち」をつくるー試作品・デザイナーー 試作品をつくる		デザインを考える 第4章（動画2本、合計12分） 「商品」をつくるーマーケティングー モニタリングによる評価の確認価格の設定 第5章（動画2本、合計12分） 伝えるー広告・販路開拓ー 広告・宣伝＝コミュニケーションデザイン、「地域」を伝える広告 販路開拓

基盤編 / 事業化・事業推進	地域資源を生かす幸せな田舎の作り方 2017年度制作	
127 N	コミュニティ テーマ	～小さな経済の地域力・田舎力～
<講座紹介> この講座は、地域全体を俯瞰し活性化を考えるリーダーおよびその補佐（となろうとする者を含む）、自治体職員、地域づくり団体関係者など食を通じた地域の活性化に興味のある方を対象にしています。食のテキスト化によるブランド事業、プロモーション、食のワークショップによる食のレシピ化、食育、食による地域づくりについて学習します。		<講師> 金丸 弘美（かなまる ひろみ） 食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー <講座制作者> （一財）地域活性化センター
<学習ユニット> 第1章（動画6本、合計56分） 食のテキスト化から創るブランディング 食のブランドにはテキストを創ろう 大学連携で環境を明らかにしたことが付加価値につながる 大野見米のブランド化を目指して マスコミにアプローチ 第2章（動画6本、合計55分） 食をプロモーションする 食をプロモーションする 食からのプロモーション テキストはどう作る 料理ノウハウをワークショップで共有		第3章（動画6本、合計61分） 個性を育む味覚ワークショップ 味覚ワークショップ フランス 味覚のテキスト 食と健康調査のアンケートを実施 ワークショップ 第4章（動画6本、合計66分） 農村宿泊と観光アグリツーリズム 農村の観光・アグリツーリズム 古い民家の土台をベースに作られた 地理的表示・出版を連動して世界に発信 地域からのプロモーション イタリアのスローフード

新地方公会計の基礎 ～自治体会計の最新動向～

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、新しい地方公会計を知りたい自治体職員の方を対象にしています。近年、地方自治体には企業会計的な決算手法の導入が進められています。そこで、本講座では、新しい地方公会計の初歩的な内容について学習します。

<講師>

佐藤 亨（さとう とおる）

公益財団法人日本生産性本部 自治体マネジメントセンター

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画8本、合計40分）

新しい地方公会計の特徴

単式簿記と複式簿記（1）

単式簿記と複式簿記（2）

現金主義と発生主義（1）

現金主義と発生主義（2）

現金主義と発生主義（3）

減価償却費

企業会計的手法導入の動き

国による公会計改革の動き

第2章（動画6本、合計53分）

法定の決算との違い

決算書の違い

財務書類の相互関係

貸借対照表（1）

貸借対照表（2）

行政コスト計算書連結財務書類

第3章（動画5本、合計47分）

地方公会計改革の動向

地方公会計改革を巡る動き

統一的な基準による地方公会計

活用の視点（1）

活用の視点（2）

公認会計士による特徴的な取り組み事例

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、公認会計士の皆様方をはじめとして、広く、経営等に携わる専門家の皆様、地方公共団体、地方創生に資する事業を担う民間企業の方や学生の方を対象にしています。本講座では、地方創生についてさらなる活躍が期待される公認会計士に求められる能力・スキルを4領域にわけ、いかに有効に機能するのか、あるいは、そのために留意することは何かを事例を通じて解説しています。

<講師>

香野 剛（こうの つよし）

有限責任監査法人トーマツ パブリックセクター アドバイザリー部長 公認会計士 ほか

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画2本、合計16分）

事例1：総合的支援／別府市（総合戦略策定、官民連携プラットフォーム設置、戦略の実行に至る一連の支援）

第2章（動画2本、合計21分）

事例2：DMO事業戦略策定支援／せとうち観光推進機構（せとうちDMO）DMOの事業戦略策定（リサーチ編）

第3章（動画2本、合計17分）

事例3：DMO事業戦略策定支援／大阪観光局（大阪版DMO）DMOの事業戦略策定（組織編）

第4章（動画2本、合計20分）

事例4：観光・まちづくり支援／鴨川市（前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画策定支援業務）

基盤編 / 事業化・事業推進

150

産業振興

テーマ

N

地域商社

～設計と運営のポイント～

2017年度制作

<講座紹介>

「まち・ひと・しごと創生基本方針」（2016 及び 2017 年度）の中で、「地域商社」は、地域産品の開発・販路拡大を担う司令塔として、今後の地域経済活性化の中で、重要な役割を担うことが明記され、いま、注目が集まっています。本講座では、この地域商社について、その求められる背景から、地域商社の定義・類型を説明し、全国の具体的な事例を踏まえて、今後の設立・運営に向けたポイントを解説しています。

<講師>

倉本 賢士（くらもと けんじ）

株式会社日本経済研究所地域本部地域振興部主任研究員

ほか

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画2本、合計27分）

地域商社を考える

いまなぜ地域商社なのか

地域商社とは何か～地域商社の機能・類型～

第2章（動画10本、合計102分）

地域商社のケーススタディ

全国の地域商社

（1）株式会社ファーマーズ・フォレスト

（2）株式会社ファーマーズ・フォレスト 松本社長インタビュー（前編）

（3）株式会社ファーマーズ・フォレスト 松本社長インタビュー（後編）

（1）株式会社吉田ふるさと村

（2）株式会社吉田ふるさと村 高岡社長インタビュー

（3）越中富山お土産プロジェクト「幸のこわけ」

第3章（動画1本、合計12分）

地域商社の検討の流れとポイント

第4章（動画6本、合計57分）

地域商社の設計・運営

地域商社の可能性（前編）

地域商社の可能性（後編）

ビジネスモデル（前編）

ビジネスモデル（後編）

組織設計・ファイナンス（前編）

組織設計・ファイナンス（後編）

基盤編 / 事業化・事業推進

151

人材育成

テーマ

N

リーダー経営者を育成する

メンタリング講座

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、地方自治体や地域金融機関に勤務する方、あるいは公認会計士やコンサルタント等、普段の実務において経営者や後継者、起業家と接する機会の多い方を主な対象にしています。本講座では、メンタリングを通じて経営者の生き方を問い、ビジョンを問い、経営者が本当に挑戦したいことを実現するための事業構想を考え抜く一連のプロセスについて、事例を交えながら解説します。

<講師>

谷藤 雅俊（たにふじ まさとし）

有限責任監査法人トーマツ | 執行役 | パートナー

ほか

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画1本、合計12分）

メンタリングを活用した地域のリーダー経営者育成事例

メンタリングを活用した地域のリーダー経営者育成事例

第2章（動画7本、合計47分）

メンター・メンティー・事務局対談

～地域のリーダー経営者育成事例～

メンター・メンティー・事務局 紹介

人となりの変化

事業構想の変化

人としてのストレッチポイント

事業構想のブレイクポイント

メンターとしての成長実感

伴走車から見たメンタリング

第3章（動画1本、合計12分）

メンタリング講座（基礎編）～メンタリング手法解説～

メンタリング講座（基礎編）～メンタリング手法解説～

第4章（動画5本、合計49分）

メンタリング講座（実践編）～メンタリング手法応用～

メンタリング手法応用①

メンタリング手法応用②

志・ビジョンを問う ロールプレイング

事業構想を問う ロールプレイング

メンタリング手法応用③ まとめ

新規事業創出法 ～想いをカタチにかえる～

2016年度制作

<講座紹介>

地方創生においては、それぞれの自治体にとっては自分たちでは独自性を持った施策、事業計画を創出していると考えている一方で、どこも似たような施策でスケール感がなく、地方経済へのインパクトは限定的なケースが多く見られます。これからは、スケール感のある事業の構想を立て、競合との違いを明確にし、場合によっては多様な連携も視野にいった事業戦略を実現していく力が求められます。本講座では、特に事業構想を立てるうえで必要な事業計画の立て方、その実現に向けた基本的な実務的な知識・スキルを身につけることを目的とします。

<講師>

大原 達朗（おおはら たつあき）
ビジネス・ブレークスルー大学経営学部グローバル経営学科専任准教授
アルテパートナーズ株式会社代表取締役

<講座制作者>

ビジネス・ブレークスルー大学

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計67分）

ビジネスプランの創出と評価方法、計数化の基礎 ビジネスプランとビジネスアイディア、ビジネスアイディアの創出方法

ビジネスアイディアをビジネスプランへ
P/Lを理解する

第2章（動画4本、合計75分）

財務諸表の読み込み方を知る

B/Sの読み込み方（1）

B/Sの読み込み方（2）

P/Lの読み込み方

C/Fの読み込み方、決算書の分析の仕方

第3章（動画4本、合計61分）

事業計画（予算をとることとビジネスの違い）

事業計画と問題解決の関係

事業計画に必要なこと

ビジネスプランの具体例（1）

ビジネスプランの具体例（2）

第4章（動画4本、合計72分）

予算編成、予算統制

予算編成と予算統制

予算編成のポイント

予算統制の基礎

予算統制の実際

スケールアップのための事業構想

2016年度制作

<講座紹介>

事業戦略の策定に必要な基本知識を説明するとともに、実際の策定に役立つ各種の戦略分析ツールを紹介し、事業戦略策定において、重要な事柄は、単に提供する製品やサービスから事業を定義することではなく、対象とする顧客を絞り込み、その標的顧客に対して、どのような価値や便益を届けるかというイメージを鮮明化させることにあります。講座では、具体的な事例をもとに説明することで、抽象的・総花的になりがちな事業の定義を、誰でもまちがいに理解できるように鮮明化することで、メンバーのコンセンサスを形成し、強固でスケール感のある事業戦略を形成できるようにします。

<講師>

柴田 高（しばた たかし）
東京経済大学経営学部教授
ビジネス・ブレークスルー大学客員教授

<講座制作者>

ビジネス・ブレークスルー大学

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計73分）

事業戦略の考え方

事業戦略とは何か

経営資源と経営環境（内的要因と外的要因）

戦略を考えるツール：5つの競争要因

戦略を考えるツール：4つの競争地位

第2章（動画4本、合計58分）

競争優位の分析

競争優位とは？

SWOT分析

経営資源の4つの要素

4つの基本戦略

第3章（動画4本、合計72分）

製品ライフサイクルと新規事業

事業戦略の考え方競争優位の分析

製品ライフサイクルと新規事業

事業の選択と集中

第4章（動画4本、合計63分）

事業の選択と集中

事業戦略の考え方

競争優位の分析

製品ライフサイクルと新規事業

事業の選択と集中

基盤編 / 事業化・事業推進	事業のマネジメント		2016年度制作
055 B	テーマ 人材育成		
<講座紹介> この講座では、事業を推進する際に必ず明らかにしなければならない事業目標の効果的な設定方法と、その目標の実現に向けた効率的な管理方法を学びます。事業目標の設定については、往々にして抽象的、精神論的なものになりがちですが、これをより具体的、定量的なものの組み合わせに再構成していくことにより、成果に向けた進捗管理が可能となります。また、進捗管理にあたっては、Plan-Do-Check-Action（計画－実行－評価－改善）の連鎖によるPDCA マネジメント・サイクルを明確化することが必要となります。本講座では、これらを具体的な事例に即して学んでいきます。		<講師> 柴田 高（しばた たかし） 東京経済大学経営学部教授 ビジネス・ブレイクスルー大学客員教授	
		<講座制作者> ビジネス・ブレイクスルー大学	
<学習ユニット> 第1章（動画4本、合計68分） 事業の問題発見と問題解決力 事業のマネジメント＝事業管理が必要な理由 事業計画と事業管理 問題発見から問題解決へ 問題解決力とは 第2章（動画4本、合計63分） 事業目標と問題解決プロセス 事業目標とは何か ロジックツリーによる目標明確化 問題解決のプロセス（問題発見から解決方法の決定） 問題解決のプロセス（解決方法の実行と評価） 第3章（動画5本、合計64分） 問題解決に向けた進捗管理 SWOT分析 クロスSWOT分析 KGIとKPI KPIを設定する 第4章（動画5本、合計66分） BSCとPDCAサイクルの活用 BSC（BalancedScoreCard）とは？ BSCによる事業の管理 BSCにおける戦略マップの意義 PDCAサイクルによる管理			

基盤編 / 事業化・事業推進	地域の中小企業・産業振興策		2016年度制作
057 B	テーマ 産業振興		
<講座紹介> この講座は、単に理論やモデルを学ぶだけでなく、最新の取り組みや動向をふんだんに紹介し、実務に奮闘されている方々の実務遂行に役立つ、実践知の創造につながるよう十分配慮します。マネジメントの視点から、人や組織のつながりを創出し、協働を実現し、社会的創発をもたらすための効果的なプラットフォームをいかに構築するかを学びます。この視点は、地域の産業振興策をはじめ、企業や非営利組織マネジメントにも貢献できると考えます。また、プラットフォーム設計と関連して、ネットワーク形成、信頼醸成などについても学びを深めます。		<講師> 飯盛 義徳（いさがい よしのり） 慶應義塾大学 SFC 研究所所長、総合政策学部教授	
		<講座制作者> ビジネス・ブレイクスルー大学	
<学習ユニット> 第1章（動画5本、合計72分） 地域の産業振興 ～ファミリービジネスのイノベーション～ 地域の伝統的なファミリービジネスの事例から、地域資源としてのファミリービジネスについて考察。地域の産業振興のための大切なポイントを整理する。 第2章（動画5本、合計63分） 商店街の再生 商店街振興のタイプを整理しながら、人が集まり交流する仕組みをつくることで商店街再生を実現している事例を紹介し、ネットワーク組織としての商店街の再生の具体的な方策について議論する。 第3章（動画4本、合計64分） 伝統産業のイノベーション 伝統産業の技を用いて新しい市場を創造するためのプロセスについて考察する。 第4章（動画3本、合計54分） 産業振興と人材育成 地域の産業の状況、NPO 鳳雛塾の紹介 次々と生まれる地域づくり活動 地域創生の秘訣は効果的なプラットフォーム設計			

基盤編 / 官民の連携

地域課題と法政策

2016年度制作

011

テーマ

政策

N

<講座紹介>

現代の日本の地域が抱えている課題は、地域によって多種多様です。しかし、地域の課題に取り組む際に考えるべきポイントについて、第1に、地域の課題を考える際に必要な視点について、政策を考えるためのさまざまな条件、課題を解決するための法政策が果たしている役割と意義を考えます。第2に、具体的な政策領域のテーマについて、少子高齢化と外国人、地域社会の安全、環境問題など、各分野の政策の地域におけるありようを解説します。本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

中谷 真憲（なかに たまき）

京都産業大学教授

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計65分）

地方の自立と人づくり

地方の自立の時代

第2章（動画5本、合計47分）

公共政策をワークする

公共政策を考えるうえで大切なこと

第3章（動画5本、合計62分）

自治体改革と法政策

地方創生の推進役としての自治体改革

第4章（動画5本、合計52分）

地域協働と法政策

地方創生の現場での枠組みのあり方

第5章（動画5本、合計46分）

少子高齢化社会と法政策

少子化と人口減少に直面する日本社会

第6章（動画6本、合計61分）

地域と社会安全：強靱（レジリエント）な個人・社会を目指して

社会安全とは

第7章（動画3本、合計54分）

地域の環境問題と法政策

はじめに・地域の持続可能性とは何か

基盤編 / 官民の連携

公民協働におけるファシリテーション技法

2016年度制作

020

テーマ

人材育成

政策

N

<講座紹介>

この講座では、公務員が公民協働を進めるにあたって必要となるファシリテーションの技法を習得することを学習目的としています。本講座を修了した受講者が協働型の政策やアクションを組み立てられるようになることが本講座の狙いです。

また、本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

青山 公三（あおやま こうぞう）

龍谷大学政策学部教授

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計59分）

政策を進める公務員の心得

政策とは

第2章（動画4本、合計58分）

公民協働を考える「協働のまちづくり」

協働のまちづくりー協働とは

第3章（動画3本、合計53分）

協働型ファシリテーションの基礎①

自己紹介・導入

第4章（動画4本、合計58分）

協働型ファシリテーションの基礎②

ファシリテーションが関わる協働とは

第5章（動画4本、合計55分）

ファシリテーターの技法と心がまえ①

自己紹介と講義趣旨の説明

第6章（動画6本、合計59分）

ファシリテーターの技法と心がまえ②

場のデザイン／対人関係

第7章（動画7本、合計69分）

協働を実現するアクションの組み立て方

協働は分権型自治の基盤、行政の都合で機能させられるものではない

協働型プロジェクトの全体像

基盤編 / 官民の連携		企業会計と非営利会計		2016年度制作 2019年度リニューアル
042	地域と金融			
N	テーマ			
<講座紹介> この講座は、行政組織、外郭団体、NPO、また、民間企業において、主に公的な財源に基づいて実施されるプロジェクトの管理担当者を対象としています。 本講座では、企業会計、NPO 法人、財団法人、医療法人等に関わる非営利組織会計、地方公共団体が準拠する公会計それぞれの基本的な特徴を理解すること、重要な会計用語を理解すること、どのような説明責任（アカウンタビリティ）が求められるか理解することを目的としています。		<講師> 松尾 貴巳（まつお たかみ） 神戸大学大学院 経営学研究科教授		
		<講座制作者> （特非）現代経営学研究所		
<学習ユニット> 第1章 （動画3本、合計34分） 企業、国、自治体会計 企業会計の特徴国の会計の概要 地方公共団体の会計の概要 第2章 （動画3本、合計20分） 独法会計、自治体における新公会計 特殊法人改革と独立行政法人の会計 地方公会計改革と財務諸表制度 独自の会計基準を採用する自治体の会計制度				
第3章 （動画3本、合計14分） 地方公営企業、第3セクター、NPO 地方公営企業と会計 第3セクターの会計 その他非営利組織（NPO法人等）の会計 第4章 （動画3本、合計27分） アカウンタビリティと監査 非営利組織のアカウンタビリティの対象と内容公監査の対象と内容 サービス提供の多様化とアカウンタビリティの事例 （北上市の仮設住宅支援）				

基盤編 / 官民の連携		官民連携と CSV (共有価値の創造) 経営		2017年度制作
112	政策			
N	テーマ			
<講座紹介> この講座では、地域における官民連携（産官学金労言連携）を基盤に推進されている、企業や金融機関による「協業型 CSV 経営」や、地域を挙げた「働き方改革」の実践について解説します。官民連携を基盤とした企業の CSV 戦略と地方創生の相乗効果のあり方や本質、ならびに、官民連携で地域を挙げて推進する「働きやすさ」と「働きがい」を高める「働き方改革」について、重視すべき発想や必要となる知見等の修得に取り組みます。		<講師> 玉村 雅敏（たまむら まさとし） 慶應義塾大学総合政策学部教授 ほか		
		<講座制作者> 大日本印刷（株）		
<学習ユニット> 第1章 （動画5本、合計33分） CSV 経営の考え方と地域課題に挑戦する企業 地域の困りごとから創る協業モデルと CSV 経営 地域密着企業による CSV 経営(1) プロジェクト G - ヤマトグループがビジネスで取り組む地域活性化支援 地域密着企業による CSV 経営(2) 前編 そうしん地域おこし研究所 - 鹿児島相互信用金庫による CSV 経営 第2章 （動画6本、合計48分） 協業モデル構築による CSV 経営の推進 CSV 経営を起点とした協業モデル構築 協業モデル構築の実践例(1) 前編 フレッシュラボ 価値共創の場づくり 協業モデル構築の実践例(2) 前編 飛騨信用組合 地域の「場」を活かした CSV 経営 第3章 （動画3本、合計16分） 働き方改革のトレンド 働き方改革が求められる背景 働き方改革に取り組む先進企業の事例 第4章 （動画6本、合計27分） 働き方改革と地方創生 働き方改革と地方創生 地域を挙げた働き方改革の実践(1) 北九州市 前編				

基盤編 / 官民の連携

クリエイティブな地域づくり

2016年度制作

083

テーマ
コミュニティ

<講座紹介>

この講座は、地域で活動することを考えている方、興味のある方を対象としています。実際に、公務員の仕事として関わってきた事例や、ライフワークでの活動や経験について話を聞くことで、クリエイティブな地域づくりについて学びます。

<講師>

前神 有里（まえがみ ゆり）
一般財団法人地域活性化センター クリエイティブ事業室

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計42分）

地域に飛び出す公務員

- 地域に飛び出す公務員①
- 地域に飛び出す公務員②
- 地域に飛び出す公務員③
- 地域に飛び出す公務員④

第2章（動画3本、合計61分）

地域づくりの実践

- 地域づくりの実践①
- 地域づくりの実践②
- 地域づくりの実践③

第3章（動画3本、合計31分）

人と地域をつなぐ

- 人と地域をつなぐ①
- 人と地域をつなぐ②
- 人と地域をつなぐ③

基盤編 / 官民の連携

地方公共団体と大学の連携入門講座

2019年度制作

175

テーマ
政策

<講座紹介>

この講座は、地方自治体職員、大学職員、自治体・大学と連携を行う組織の職員等を主な受講対象者としています。本講座では、地方公共団体と大学の連携を進めていくために必要な基礎知識を習得することを目的としています。地方公共団体、大学が連携する意義、それぞれの組織の特徴などを中心に、実践事例も含めて講義を提供しています。

<講師>

石原 俊彦（いしはら としひこ）
関西学院大学大学院教授
ほか

<講座制作者>

（学）関西学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計28分）

地方公共団体と大学の連携：その有用性

第2章（動画4本、合計34分）

大学の実践

第3章（動画3本、合計25分）

地方公共団体の実践

第4章（動画3本、合計23分）

自治体と大学と第三者の連携

第5章（動画5本、合計46分）

連携の実践事例

基盤編 / 官民の連携		シティ・マネジメント基礎 (1)	2016年度制作 2019年度リニューアル
001 N	テーマ コミュニティ 政策		
<講座紹介> この講座は、地方創生に関心のある公務員、民間企業、・NP 社員等を対象にしています。内容は、シティ・マネジメントとは何かを述べた後、シティ・マネジメントの柱である公民連携 (PPP) の基礎概念、PPP の制度手法、PPP に対する批判への回答を解説します。この講座を受講することで、公共性を確保しつつ効率性を高めるシティ・マネジメントの基礎を修得することができます。		<講師> 根本 祐二 (ねもと ゆうじ) 東洋大学 PPP 研究センター長	
		<講座制作者> (学) 東洋大学	
<学習ユニット> 第1章 (動画6本、合計50分) シティ・マネジメントの基礎 地方創生とシティ・マネジメント 世界のシティ・マネジメント 日本のシティ・マネジメント 自治体の計画とシティ・マネジメント 日本のシティ・マネジメント事例 (岩手県紫波町) 岩手県紫波町から学ぶシティ・マネジメントの成功要因 第2章 (動画6本、合計43分) PPPの基礎理論 PPPの定義 官民公私の関係 PPPの分類 PPPの構造 官の決定権問題 PPPトライアングル			
第3章 (動画6本、合計44分) PPPの手法 PFI 業務委託・指定管理者 市場化テスト・民営化 公共資産活用型PPP 規制・誘導型PPP 第4章 (動画6本、合計43分) PPPへの批判にこたえる 民間に委ねると公共性が損なわれる 公共サービスは非効率でも構わない PPPは公共的なものであり儲けてはならない そもそもこの地域にはPPPにするような規模の事業は無い 地元にはPPPができるような企業はない 合意形成			

基盤編 / 官民の連携		シティ・マネジメントのための経済理論	2016年度制作 2020年度リニューアル
002 N	テーマ コミュニティ 政策		
<講座紹介> シティ・マネジメントとは、地域の収入と費用を適切にマネジメントすることです。それは、一般の民間企業同様に市場における競争力を追求する活動であるとともに、政府 (自治体) 固有のサービスの提供形態を考えたり、地域における民間企業の活動に関与することでもあります。こうしたことを考える上での理論的枠組みを提供してくれるのが経済学です。本講座では、シティ・マネジメントを考えるうえで必要となる基礎的な経済学を学び、正確な理解を促します。		<講師> 石田 三成 (いしだ みつなり) 東洋大学経済学部准教授	
		<講座制作者> (学) 東洋大学	
<学習ユニット> 第1章 (動画：6本、合計：61分) 経済学の視点 市場とは 市場の限界①：市場の失敗 市場の限界②：再分配、政府の失敗の是正 厚生経済学の基本定理 効率化政策 経済学の役割 第2章 (動画：6本、合計：59分) 需要曲線・供給曲線の導出 完全競争の仮定 便益 需要曲線 生産 費用 供給曲線			
第3章 (動画：6本、合計：57分) 市場の効率性 市場均衡 消費者余剰と生産者余剰 余剰分析①：参入規制 余剰分析②：価格規制 余剰分析③：課税の効果 価格弾力性 第4章 (動画：6本、合計：57分) 政府の役割 外部性①：負の外部性 外部性②：正の外部性 公共財 自然独占 独占の非効率性 独占企業に対する規制			

基盤編 / 官民の連携

シティ・マネジメント基礎 (2)

2017年度制作
2021年度リニューアル

115

コミュニティ 政策

N

<講座紹介>

この講座は、公共施設等総合管理計画、個別施設計画などインフラ老朽化問題に取り組む自治体職員、または、その解決策を提供しうる公共事業・公共サービス関連の民間企業役職員を対象としています。講座修了後は、適切な公共施設等総合管理計画、個別施設計画の作成・実行およびそれを支援する民間としての活動において、中心的な役割を担えるようになることを目標としています。

<講師>

根本 祐二 (ねもと ゆうじ)
東洋大学 PPP 研究センター長

<講座制作者>

(学) 東洋大学

<学習ユニット>

第1章 (動画11本、合計75分)

インフラ老朽化問題の現状分析と政策の転換

朽ちるインフラは我々に何をもたらすか? 1/2

朽ちるインフラは我々に何をもたらすか? 2/2

第2のピラミッド問題

いくら必要なのか

第2章 (動画9本、合計63分)

個別施設計画用標準モデル (公共施設)

公共施設 (1)-総括、市民文化系施設、社会教育施設など 1/2

公共施設 (1)-総括、市民文化系施設、社会教育施設など 2/2

公共施設 (2)-産業系施設、学校教育施設

第3章 (動画13本、合計84分)

公共施設と土木インフラの標準モデル

標準モデル-公共施設

広域化・ソフト化-公共施設 1/2

広域化・ソフト化-公共施設 2/2

集約化-公共施設

第4章 (動画6本、合計44分)

個別施設計画用シミュレーション

標準シミュレーション (1)- 5つの要素

標準シミュレーション (2)-集約化、学校統廃合 1/2

標準シミュレーション (2)-集約化、学校統廃合 2/2

標準シミュレーション (3)-統廃合以外の要素

基盤編 / 官民の連携

デジタルを活用した地域の社会課題

2023年度制作

206

デジタル活用 コミュニティ

N

観光振興 人材育成

解決の知識・ノウハウを学ぶ

『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和5年度)

<講座紹介>

「地方創生カレッジ」では、地域に寄り添い、社会課題の解決へのプロセスを共に考える、対面での出張講座「官民連携講座」を実施しています。

官民連携講座は、地方公共団体の職員や地域企業・団体の役職員の皆さんにご参加いただき、「地方創生カレッジ」eラーニング講座の事前学習や、座学での講義による知識の習得・深堀を行った上で、自らの地域の社会課題をデジタルを活用しながらいかに解決していくべきかを議論する場となっています。

このeラーニングコースでは、令和5年度に開催した2つの官民連携講座の講義動画を収録しています。

この講座でご紹介している2つのテーマは、どの動画からでも視聴いただくことができます。

地域ごとに異なる課題に対して、デジタルを活用しながらどのように取り組むか、そのヒントにしたいと考えています。ぜひご覧ください。

<講師>

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章 地方創生カレッジ in 岩見沢・札幌～デジタル技術を活用した地域一体となって取り組むまちづくり 岩見沢市の子育てDX等の事例から学ぶ～

第1章 (動画6本、合計140分)

第1節 岩見沢市の地域DXの考え方と取り組み状況

第2節 自分らしく幸せに生きるための取り組み 若者の未来に向けて

第3節 デジタル技術を活用した岩見沢市の子育てサポート施策について

第4節 体力データからの子ども支援の可能性

第5節 こころとカラダのライフデザイン

第6節 子育て支援へのデジタル技術活用

第2章 地方創生カレッジ in 妙高～デジタルを活用した地域課題の解決とは～

第2章 (動画4本、合計113分)

第1節 観光の意義 妙高における学習事例

第2節 観光DXとは?

第3節 妙高での取組の目的と実現したい事

第4節 関係者の巻き込み等セミナー後の状況

基盤編 / 官民の連携			デジタルを活用した地域の社会課題 解決の知識・ノウハウを学ぶ 『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和6年度)		2024年度制作
211	テーマ	デジタル活用	コミュニティ	観光振興	
N		農林水産業振興	人材育成	その他	
<講座紹介> 「地方創生カレッジ」では、地域に寄り添い、社会課題の解決へのプロセスを共に考える、対面での出張講座「官民連携講座」を実施しています。 官民連携講座は、地方公共団体の職員や地域企業・団体の役職員の皆さんにご参加いただき、「地方創生カレッジ」eラーニング講座の事前学習や、座学での講義による知識の習得・深堀を行った上で、自らの地域の社会課題をデジタルを活用しながらいかに解決していくべきかを議論する場となっています。 このeラーニングコースでは、令和6年度に開催した4つの官民連携講座の講義動画を収録しています。 この講座でご紹介している4つのテーマは、どの動画からでも視聴いただくことができます。 地域ごとに異なる課題に対して、デジタルを活用しながらどのように取り組むか、そのヒントにしたいと考えています。ぜひご覧ください。 <講師> <講座制作者> (公財) 日本生産性本部					
<学習ユニット> 第1章 地方創生カレッジ in 富山 仲間がいないと始まらない！～地域における挑戦と、共感を起点とする仲間集め～ 第1章 (動画8本、合計255分) 第1節 ローカルプレーヤーを悩ます市区町村の壁 第2節 優れた人たちの力を借りるための秘訣① 第3節 優れた人たちの力を借りるための秘訣② 第4節 製薬会社が挑戦する村づくりのリアル① 第5節 製薬会社が挑戦する村づくりのリアル② 第6節 まず、やってみること① 第7節 まず、やってみること② 第8節 「遊びも楽しい田舎」を次世代に残していくために 第2章 地方創生カレッジ in 山陰まんなか～「小泉八雲とセツ」の世界観を楽しむターゲットを探せ～ 第2章 (動画4本、合計162分) 第1節 データ活用向上研修① 第2節 データ活用向上研修② 第3節 "本物"を維持し、インバウンドの誘客とオーバーツーリズム対策 第4節 連続テレビ小説「らんまん」を契機とした観光振興の取り組みについて 第3章 地方創生カレッジ in 高知県四万十町 最先端の田舎暮らしへ～「わかりやすい・使いやすい・暮らしやすい」DX～ 第3章 (動画7本、合計146分) 第1節 自治体におけるDX推進のポイント① 第2節 自治体におけるDX推進のポイント② 第3節 自治体におけるDX推進のポイント③ 第4節 高知県四万十町のDX推進の取組み① 第5節 高知県四万十町のDX推進の取組み② 第6節 高知県日高村のDX推進の取組み① 第7節 高知県日高村のDX推進の取組み② 第4章 地方創生カレッジ in 鹿児島 スポーツ×地方創生～共に創る、未来の活力～ 第4章 (動画4本、合計120分) 第1節 スポーツクラブと地域活性化の現状 第2節 事例紹介_鹿児島レブナイズ 第3節 事例紹介_鹿児島ユナイテッド 第4節 パネルディスカッション					

基盤編 / その他		地方企業で活躍する新たな働き方		2019年度制作	
171	テーマ	人材育成			
N					
<講座紹介> この講座は、地方で働くことに興味がある個人の方、新しい働き方での人材受け入れに興味がある企業関係者、地方創生等の支援機関などを対象にしています。 本講座では、地方企業で活躍する人材へのニーズが高まる中、地方企業で働く魅力や、実践的な活動方法について学習します。U・Iターンのような一般的な就職・転職に加え、フリーランス、兼業・副業、テレワークなど多様な働き方にも着目した内容となっています。				<講師> 原 正紀 (はら まさのり) 株式会社クオリティ・オブ・ライフ代表取締役	
<学習ユニット> 第1章 (動画5本、合計45分) 地方の産業界で働く 第2章 (動画5本、合計43分) 地方で活躍する人材とは 第3章 (動画5本、合計42分) 地方で活躍するための準備 第4章 (動画5本、合計43分) 地方で活躍するためのステップとツール				<講座制作者> (株)クオリティ・オブ・ライフ	

基盤編 / その他

公共政策学の基礎

2016年度制作

009

テーマ

政策

N

<講座紹介>

この講座では、公共政策学を学ぶ上で必要とされる基礎的な知識を習得することができます。本講座を受講することで、地域社会におけるさまざまな課題の背景や文脈を理解することができます。さらに、複雑な課題に対して具体的な解決方法を提起し実行できる能力や、特定の課題・プログラムについて、業務を主体的に管理運用することができる能力を習得することができます。

本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

新川 達郎（にいかわ たつろう）
同志社大学政策学部教授

<講座制作者>

京都アライアンス
(地域公共人材大学連携事業)

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計60分）

政策とは何か

政策の定義

第2章（動画5本、合計66分）

公共部門の役割

公共部門をどのように考えるのか

第3章（動画4本、合計53分）

政策過程を学ぶ

政策過程とは何か？

第4章（動画4本、合計53分）

政策法務と条例

自治体の条例制定権

第5章（動画9本、合計54分）

政策を評価する 政策評価

そもそもなぜ政策評価が必要か

第6章（動画4本、合計63分）

地方自治と政策

地方自治の理念と制度

第7章（動画5本、合計56分）

地域コミュニティと政策

地域コミュニティとは何か？

基盤編 / その他

政策づくり入門

2016年度制作

010

テーマ

政策

N

<講座紹介>

この講座は、公共政策とは何か、公共政策の必要性・重要性が理解できます。市場の役割、国や地方自治体の役割、NPO 等の非営利部門の役割も理解できます。公共政策というと抽象的ですが、それは具体的に言うと何で何本くらいあるのか、何を調べればよいのか分かります。政策実践のプロフェッショナルになるには経験が必要ですが、本講座はその最高の出発点となり、基礎となるでしょう。本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

窪田 好男（くぼた よしお）
京都府立大学公共政策学部教授

<講座制作者>

京都アライアンス
(地域公共人材大学連携事業)

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計79分）

公共政策の必要性・重要性

持続可能な社会

第2章（動画6本、合計93分）

公共政策のさまざまなカタチ

首相や大臣と公共政策

第3章（動画7本、合計68分）

よい政策の4要素①：目的

公共政策の目的・目標

第4章（動画9本、合計81分）

よい政策の4要素②：調査

制約条件の調査（1）地域の特徴

第5章（動画4本、合計78分）

よい政策の4要素③：手法

手法の形式要件

第6章（動画4本、合計76分）

よい政策の4要素④：実現

ロジックモデル

第7章（動画4本、合計78分）

政策の適切な実施と終了

政策実施の重要性

基盤編 / その他

共生の社会学

2016年度制作

012

コミュニティ

テーマ

N

<講座紹介>

私たちの生活している社会には様々な不平等や抑圧があります。こうした中では、私たちは無意識のうちに抑圧する側にいる可能性があります。一方、私たちは自分が「抑圧されている」と感じることも多々あります。この授業では様々な抑圧について学びながら、その問題と私たち自身の問題がどのように関係しているのかについて考えていきたいと思います。こうした中から、抑圧の起こる社会学的要因について考えたいと思います。なお、この講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

大東 貢生（おおつか たかお）

佛教大学社会学部准教授

<講座制作者>

京都アライアンス
(地域公共人材大学連携事業)

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計50分）

共生という言葉について考える

自然科学／人文科学／社会科学

第2章（動画3本、合計57分）

共生における当事者とは

マジョリティとマイノリティ

第3章（動画3本、合計53分）

排除・差別の視点 貴賤①

身分とは何か

第4章（動画3本、合計50分）

排除・差別の視点 貴賤②

貴賤の現状

第5章（動画3本、合計63分）

排除・差別の視点 能力①

機会の平等と結果の不平等

第6章（動画4本、合計66分）

排除・差別の視点 能力②

努力すれば夢はかなうのか？

第7章（動画3本、合計58分）

共生社会に向けて

マジョリティ・マイノリティの構造

基盤編 / その他

文化経済・文化政策論

2016年度制作

013

コミュニティ

政策

テーマ

N

<講座紹介>

経済学者 A. C. ピグーは、経済学は「人間生活の改良」のための学問であると述べましたが、現代の社会において、芸術や文化といった人々の心を豊かにするものは「人間生活の改良」に無くてはならない要素となっています。この授業では、こうした芸術や文化遺産を始めとするさまざまな文化を活用する方法と意義について、主として経済学と財政学の視点から学んでいきます。

この講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

阪本 崇（さかもと たかし）

京都橘大学現代ビジネス学部経営学科教授

<講座制作者>

京都アライアンス
(地域公共人材大学連携事業)

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計50分）

文化と経済①

なぜ文化と経済か？

第2章（動画5本、合計61分）

文化と経済②

現代社会と芸術・文化の消費

第3章（動画6本、合計71分）

総合的な文化政策の展開①

芸術文化支援の過去と現在

第4章（動画5本、合計59分）

総合的な文化政策の展開②行財政システムの問題点

総合政策としての地域文化政策の可能性

第5章（動画6本、合計70分）

京都の文化政策①観光マーケティングと社会的起業

キャラクターとストーリーの重要性

第6章（動画6本、合計65分）

京都の文化政策② 京都らしさの継承と発展

文化資本とは何か

第7章（動画5本、合計61分）

文化産業の展開と文化政策

この授業を振り返って

基盤編 / その他

非営利組織の理論と実績

2016年度制作

014

N

テーマ

産業振興

<講座紹介>

この講座は、非営利組織について、NPOに限らず多様な組織形態を念頭に置きつつ、非営利組織が注目されるようになった理論的背景、現実的な意義、そしてこれまでの到達について紹介し、総括しています。一般的な理論や海外の事例にも触れてはいますが、日本の非営利組織の発展を目指す受講生に向けた内容となるように構成されています。本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

深尾 昌峰（ふかお まさたか）

龍谷大学政策学部准教授

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計40分）

非営利組織とは何か

非営利組織とセクターという考え方

第2章（動画4本、合計52分）

日本における特定非営利活動法人の創生

明治以降の非営利法人制度

第3章（動画5本、合計42分）

参加から協働へ

「参加のはしご」という考え方

第4章（動画5本、合計65分）

協働から社会的包摂へ

非営利組織と社会力の増大

第5章（動画4本、合計60分）

非営利組織のマネージメントとファンドレイジング
組織の発達段階と課題

第6章（動画4本、合計49分）

日本における非営利組織のチャレンジと課題

NPOが果たしてきた役割とは何だったのか

第7章（動画4本、合計57分）

まとめ—非営利組織の射程

公益法人改革以降の非営利組織の多様性

基盤編 / その他

地方創生における教育の役割と可能性

2016年度制作
2019年度リニューアル

015

N

テーマ

人材育成

<講座紹介>

この講座は、「教育」の観点から地域における人々の参画、まちづくりの方法について講義します。学校教育を地域の重要な活動の一つと考え、どのような活用の仕方があるかについて、大学教育、学校教育などさまざまな側面から解説します。事例は必ずしも日本国内の事例だけでなく、海外での成功事例も紹介していく点が特徴の一つです。本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

高見 茂（たかみ しげる）

京都光華女子大学学長・教授

ほか

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計58分）

地域における教育の役割 (1)

地域における教育の役割

国際収支におけるサービス貿易

産業としての教育

世界の教育都市（ケンブリッジとアーバイン）

第2章（動画4本、合計57分）

地域における教育の役割 (2)

けいはんな地域の位置付け

大学と地域の関係

京都大学の取組み

京都大学の事例にみる大学と地域の連携の意義

第3章（動画4本、合計46分）

なぜ地域リソース実践学が「おとなの学び」・「地域からの学び」

「子どもの学び」から「おとなの学び」へ

成人学習者の学び＝自己主導型学習とは

「教室での学び」から「地域からの学び」へ—リソースから学ぶ

地域リソース実践学のすそめ—ふるさとアイデンティティ

第4章（動画4本、合計65分）

地域リソース実践学の考え方と具体的展開

地域リソース実践学で学ぶこと・考えること

事例：大学授業「京都の地域リソース実践学」Ⅰ・Ⅱ

地域生涯学習プランと地域リソース実践を結び

第5章（動画5本、合計65分）

パフォーマンス評価とサービス・ラーニング

「学校論ゼミナール」の取り組み～京都大学COCOLO域の授業の一つ

パフォーマンス評価とは何か

サービス・ラーニングとは何か／実践上のポイント

第6章（動画4本、合計47分）

教育の国際化を通じた地域開発

教育の国際化を通じた地域開発

湾岸アラブ諸国の社会的状況

ドバイにおける外国大学分校誘致による地域開発

第7章（動画5本、合計54分）

教育ネットワークの構築と活用

ネットワーク組織とは何か

学校と地域のネットワーク

ソーシャル・キャピタル

学校間のネットワーク

基盤編 / その他

デジタルが社会・経済・産業・地方を変える

2019年度制作

169

デジタル活用

テーマ

N

<講座紹介>

この講座の学習目標は以下となります。

- ・デジタルとは何かを理解する。
- ・AI、IoT、ビッグデータとデジタル変革との関係を理解する。
- ・デジタルは身近にあるところから始めてみるのが良いことを理解する。
- ・地域活性化のための一つのツールがデジタルであることを理解する。
- ・デジタルを推進するためには、どのような心構えで進めていけば良いかを理解する。

<講師>

森川 博之（もりかわ ひろゆき）

東京大学大学院教授

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計67分）

デジタル変革さまざまな産業分野でのデジタル化

第2章（動画5本、合計56分）

デジタルに取り組むにあたって必要なこと

基盤編 / その他

地域課題解決に果たす企業の役割

2016年度制作

016

産業振興

テーマ

N

<講座紹介>

今日における企業はもはや利益を追求する経営体であるだけでなく、社会的責任を負い、ソーシャル・ビジネスにかかわり、人材育成にも積極的な役割を果たす存在として期待されています。

この講座では、第二次世界大戦以降の「企業の社会的責任」や「社会貢献」に関する社会の意識の変化、企業や法人の概要、株式会社の有意性などの基礎知識について学びます。本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

三浦 潔（みうら きよし）

京都文教大学総合社会学部教授

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画7本、合計56分）

企業を取り巻く環境

時代の流れ（官から民へ）

第2章（動画4本、合計55分）

企業とは何か—企業の有意性①

企業とは？

第3章（動画5本、合計50分）

企業とは何か—企業の有意性②

貿易業と法人、そして株式会社

第4章（動画6本、合計57分）

『循環型社会』を目指す京都の企業（株）Hibana の事例

対談（1）（株）Hibanaの事業の狙い・目的

第5章（動画6本、合計70分）

地域資源を教育資源にデザインするPaKTの事例

対談（1）PaKT company 合同会社設立までの経緯

第6章（動画6本、合計57分）

京都の企業による地域課題への取り組み事例

スーベニールのこだわり—お土産の新しいスタイルを！

第7章（動画6本、合計59分）

地域と企業の『ともいき』

第1回授業の振り返り

基盤編 / その他

地域に飛び出す公務員

2016年度制作
2019年度リニューアル

017

テーマ

コミュニティ

農林水産業
振興

N

政策

<講座紹介>

この講座では「地域に飛び出す公務員」の様々な事例について知ることができます。近年の新しい公務員像として、「スーパー公務員」など地域課題に直接取り組む公務員の姿が注目されており、本講座では直接地域課題を解決する公務員の取組事例と、これからの公務員に求められる役割をリレー講義で学びます。本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

山崎 仁士（やまざき ひとし）

特定非営利活動法人自治創出プラットフォーム京都もやいなおしの会理事長

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計81分）**地域と自治体が連携してつくる政策のかたち**

亀岡市の概要と特徴/行政を取り巻く環境の変化

亀岡市保津町におけるまちづくりの取組

第2章（動画6本、合計52分）**外部人材と連携した創造農村への挑戦～日本遺産とユネスコ創造都市 篠山市～**

篠山市ってどんなところ？

篠山市の概要と地域づくりの素材

創造農村への出発点/丹波篠山築城四〇〇年祭

外部人材との連携事例(1) 神戸大学との連携 ほか

第3章（動画6本、合計74分）**これからの地域協働システム～「三和地域協議会」を事例として～**

福知山市について～1市3町合併と10年間のあゆみ～

地域課題と取組の背景～福知山市と三和地域の現状～

地域協働システムの構築 ほか

第4章（動画4本、合計54分）**市民役のまちづくり～天空の城・竹田城跡のまち 朝来市～**

朝来市の概要・地域状況

朝来市の取組みの紹介

地域自治のしくみづくり ほか

第5章（動画6本、合計57分）**小規模自治体のむらづくり**

南山城村について/株式会社南山城が取り組む公共

取組の経緯、南山城紅茶の取組 ほか

第6章（動画6本、合計59分）**和束町における海外交流・茶輸出の取組**

和束町の概要説明/失敗からのリベンジ

人材の育成、活動の場の創設 ほか

第7章（動画6本、合計55分）**地域との関わりにおいて公私混同の職員とは**

地域に飛び出すきっかけ/行政職員の現状

地域に飛び出すためのハードル（課題）

これからの行政職員とは

基盤編 / その他

地域農業の再生・創生

2016年度制作

018

テーマ

農林水産業
振興

N

<講座紹介>

本講座では「地域農業」に焦点をあて、地域農業を取り巻く課題やその対応事例について学習します。全7回の講座のうち前半の4回については、総論として地域農業に関する理論を取り扱います。後半の3回については、農業の6次産業化やブランディング、エコツーリズム等の各事例を紹介します。

本講座は、学士課程教育における公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF6 となります。

<講師>

矢口 芳生（やぐち よしお）

福知山公立大学地域経営学部教授

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計54分）**地域農業問題の見える化**

農業問題は地域や経営体によって異なる

第2章（動画4本、合計72分）**地域農業のビジネス**

農業展開の3つの方向

第3章（動画4本、合計61分）**地域農業のシステム化**

地域ミッションの明確化と遂行

第4章（動画4本、合計35分）**地域農業の活性化**

社会的農企業としての形成

第5章（動画3本、合計72分）**農業から食品産業へ**

農業から食品産業へ

第6章（動画3本、合計54分）**食品産業と地域のブランド化**

農業と地域

第7章（動画4本、合計63分）**農林漁業政策+農山漁村政策の時代へ**

産業政策としての農林漁業振興

基盤編 / その他

都市の現代的振興論

2016年度制作

019

コミュニティ

テーマ

N

<講座紹介>

20 世紀後半以降、最近までの先進諸国の都市事情（欧米の都市）、都市計画制度、アーバンデザインに関する動向を講義します。これらの講義を踏まえ、最終講義では、人口減少／高齢化に加え、産業の衰退、財政の逼迫に直面し、存立の危機（＝限界都市化）に直面している、わが国の地方都市の持続可能性について考えます。

<講師>

矢作 弘（やはぎ ひろし）

龍谷大学政策学部特任教授

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計38分）

先進国の都市活性化像

都市は時代の産物である

第2章（動画3本、合計39分）

都市計画制度の基礎

都市計画とは？

第3章（動画3本、合計42分）

先進諸国の都市活性化像

広大な国土、多様な都市

第4章（動画4本、合計27分）

欧州の都市再生戦略

都市再生の文脈

第5章（動画3本、合計32分）

アーバンデザイン

都市計画と都市デザイン

第6章（動画3本、合計36分）

プロジェクト計画からプログラム計画へ

これまでの都市計画・まちづくりの限界

第7章（動画3本、合計60分）

都市の活性化 地方都市の衰退／再生集約型都市圏構造の構築へ

衰退する地方都市 空洞化する中心市街地

基盤編 / その他

社会的投資の活用－資金調達から運用システムそして活用事例まで－

2017年度制作

131

地域と金融

テーマ

N

<講座紹介>

社会的投資市場の形成にむけたファンドレイジングの制度構築やその活用について紹介します。

<講師>

白石 克孝（しらいし かつたか）

龍谷大学政策学部教授

ほか

<講座制作者>

京都アライアンス
（地域公共人材大学連携事業）

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計59分）

社会的投資とは

新しい公共

ファンドレイジングの定義と現状

ファンドレイジングの手法

社会的投資とは

第2章（動画6本、合計60分）

再生可能エネルギーを活用した社会的投資の取り組み

非営利株式会社による再エネ事業

兵庫県洲本市と龍谷大学の域学連携

事業スキームをつくる

地元関係者へのインタビュー

第3章（動画4本、合計55分）

コミュニティ財団による資金調達

市民による課題解決を支える「コミュニティ財団」とは

コレクティブインパクトモデルの確立

寄付による市民社会への自発的な参加

社会事変をもたらすつながりとは

第4章（動画6本、合計55分）

社会的投資をめぐる課題と今後の可能性

社会的投資の意義と課題

ソーシャル・インパクト・ボンドとは

自治の仕組みと社会的投資

社会的投資専門の金融会社の誕生

基盤編 / その他

人と組織のマネジメント

2016年度制作
2019年度リニューアル

044

テーマ

観光振興

N

<講座紹介>

この講座は、革新的な地方創生企業を目指して組織を変革しようとしているリーダーを対象として、経営戦略と連動した「人と組織のマネジメント」の手法について学びます。

<講師>

平野 光俊（ひらの みつとし）
神戸大学大学院経営学研究教授

<講座制作者>

（特非）現代経営学研究所

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計32分）

組織変革のマネジメント

組織変革のプロセス経営理念の浸透

生きがいの創造とキャリア開発

第2章（動画3本、合計30分）

経営戦略と連動した人と組織のマネジメント

人材マネジメント型企業変革リーダー

戦略的人材マネジメントにおけるベストプラクティスとベストフィット

擦り合わせ型製品アーキテクチャと日本型人材マネジメント

第3章（動画3本、合計31分）

人事制度の設計

人事等級制度

賃金制度と人事評価制度タレントマネジメント

第4章（動画3本、合計32分）

多様な労働者のマネジメント

女性活躍推進

高齢者の活躍推進

ダイバーシティマネジメント

基盤編 / その他

指導・伝承力養成講座

2016年度制作

068

テーマ

人材育成

N

<講座紹介>

地方において課題となっている人・ナレッジの不足に対し、本教育プログラムは人材教育・技能伝承力向上の観点から貢献するものです。地方創生を志す方、地域教育を担当する方、高度専門人材のUターン支援事業や、農林水産・伝統工芸の担い手などの方を主な対象と位置づけています。

教育指導において最も重要な点は、相手のモチベーションを如何に高め、自分事と捉えさせ参画を促すか、です。単純なマニュアルの作成と共有ではなく、現場や時代に即した形でナレッジや文化・価値観を伝承・進化させていくための実践的な手法を学習します。

<講師>

岸波 宗洋（きしなみ むねひろ）
事業構想大学院大学教授

ほか

<講座制作者>

（学）先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計85分）

教育指導者のあるべき姿

地方に必要な人材とは

地方創生にとって重要な組織・人を導く力組織や人を導くアプローチ①

第2章（動画4本、合計60分）

教育指導の手法

教育指導の枠組み教育指導の方法

自分自身の資源の整理

第3章（動画2本、合計40分）

知識・スキル・能力伝承のための人材育成、

OJT指導法 基礎編

社会人としての人材育成社会人の学習法

第4章（動画4本、合計65分）

知識・スキル・能力伝承のための人材育成、OJT指導法 実践編

部下指導のマネジメントサイクル PDCA

第5章（動画4本、合計46分）

コミュニティデザイン

地域経済の変化

人口の変化とコミュニティの変化

これからのコミュニティとは

基盤編 / その他

指導・伝承力養成講座 実践編

2016年度制作

069

人材育成

N

テーマ

<講座紹介>

地方創生を志す人がいざ、地域において技能や文化・ブランドの指導・伝承を実践する際、想いや伝えたいことがありながら、上手に伝えることができない、ひとりよがりになり、人を動かすことができないという課題にぶつかります。企業の一般的なプレゼンテーションは自分の提案に対し、合意を得ることが目的であることが多いですが、本講座では体系的な講座の一つとして、地方において多様なステークホルダーに理解を促し、自ら学ぶモチベーションを醸成するために、相手の課題を把握し教える内容に結びつけるコンセプトメイキングの段階から、実際に教授する段階でのスピーキング能力を身に付けます。

<講師>

小塩 篤史 (こしお あつし)
事業構想大学院大学研究科長・教授

<講座制作者>

学先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章 (動画4本、合計46分)

コンセプトメイクメソッド

企画の構造

良い企画 悪い企画

コンセプトメイクメソッド 理想的なコンセプトを設計

第2章 (動画3本、合計39分)

セルフブランディング

セルフブランディングに必要な視点ブランドの成功要素

セルフブランディングに必要なマーケティングの観点

第3章 (動画6本、合計82分)

ビジネススピーキングの基本

ビジネススピーキングの基本

ビジネススピーキングの成功は準備から始まる

プレゼンテーションの効果的なシナリオを考える

スピーキングで聞き手の感情を引き付けるテクニック

プレゼンターの話術と態度を身につける

スピーキング力を高める方法

基盤編 / その他

クリエイティブ・ディレクション 基礎講座

2016年度制作
2019年度リニューアル

071

人材育成

N

テーマ

<講座紹介>

地域の観光地や特産品、文化や環境など、地域活性化のために、多くの人にできるだけ効果的に伝えたいというニーズは絶えません。しかし、ポスターやチラシといった媒体をはじめとして、どのような伝え方であってもプロではない方にとって、そのハードルは相当のものです。実際に手を動かすのは発注先のデザイナーやプランナーだからと言っても、地域の魅力(強み)を自分たちより知っている人はいないし、知らないものは表現できません。予算をかけて外注する場合も、自分たちで簡単なものを作る場合も、どうすれば魅力(強み)が最大限伝わるのか。いわゆるクリエイティブ・ディレクションの考え方が必須になります。

<講師>

松下 武史 (まつした たけし)
松下武史広告本舗 クリエイティブディレクター／コピーライター

ほか

<講座制作者>

学先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章 (動画4本、合計29分)

何を伝えるか

オブジェクトを分析する

FACTを総ざらえる

MERITを見つける

BENEFITを掘り下げる

まとめ

第2章 (動画4本、合計54分)

誰に伝えるのか

ターゲットを分析する

具体的なターゲットをイメージする

想定ターゲット・期待ターゲット

ターゲット像に向かって弓をひく

まとめ

第3章 (動画4本、合計25分)

どう伝えるか①

地域の強みで、ブランド化を目指す

強みと顧客、そのニーズを改めて捉え直す

凄いから「強み」、ではない。

評価する顧客がいるから、「強み」になる

まとめ

第4章 (動画4本、合計34分)

どう伝えるか②

コミュニケーションデザインの基本フレーム

感動の可視化と言語化

地域ブランド・ビジョンへの再構築&メッセージや事業案の策定

まとめ

基盤編 / その他

088

テーマ

コミュニティ

政策

N

対人社会サービスから考える地域づくり

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、地域づくりに関心のある方や、実際に各地で地域づくりに取り組む方々（地方公務員や地域おこし協力隊など）、地域で医療・介護・福祉・子育て支援等に関わる方々を対象としています。

この講座では、地域で安心・安全な暮らしを維持するために必要な「対人社会サービス」を取り巻く地域の現状と課題について学ぶとともに、対人社会サービスの確保に向けた地域のプラットフォーム構築の手法を学びます。

<講師>

沼尾 波子（ぬまお なみこ）
東洋大学教授

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計62分）

対人社会サービスとその確保

対人社会サービスと3つの経済システム

対人社会サービスニーズの拡大

社会保障給付費の増大と財務財政負担をどうするか

対人社会サービスと地方自治体

対人社会サービスと地域

第2章（動画6本、合計76分）

ケアのプラットフォームを創る

地域包括ケアシステム

ケアのプラットフォーム構想担い手の確保と連携

地域ケア推進会議

情報共有とコミュニケーション

多様な人々が共存できるしくみ

基盤編 / その他

126

テーマ

人材育成

N

地域教育、学校と地域との連携

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、地域教育、高校存続に興味のある方を対象にしています。本講座では、地方創生の中の地域教育のあり方について学習します。

<講師>

斉藤 俊幸（さいとう としゆき）
地域再生マネージャー

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計70分）

地方創生における学校の存在

地方創生における学校の存在

高校存続へ向けた地域の取り組み

子どもの貧困と学習意欲の減退

第2章（動画6本、合計60分）

高校と地域の連携

果たして高校と地域との連携は可能なのか？

連携により、どんな教育活動が実現するのか？

高校は今後も地域と関わらずにいられるのか？

第3章（動画6本、合計68分）

地域教育プログラム

なぜ新たなプラットフォームが必要なのか？

今なぜ地域教育を推進すべきなのか？

自己肯定感を育む地域教育のカタチ

第4章（動画6本、合計58分）

地域におけるグローバル教育

地域におけるグローバル教育は可能なのか？

若者の未来は明るい、とは言えない

未来を明るくするグローバル人材

第5章（動画3本、合計61分）

地域教育の連携の可能性

地域教育の可能性

地域が求める人材像

基盤編 / その他 180 N テーマ 人材育成	子育て支援が地域を変える 2020年度制作	
<講座紹介> 本講座では、活力ある地域づくりに欠かせない子育て支援をテーマに、子育て家庭の孤独や不安を緩和させる地域コミュニティによる子育ての支えあいについて、全国の多様な子育て支援団体等の事例を交えて解説します。	<講師> 奥山 千鶴子（おくやま ちづこ） NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会理事 会長、認定 NPO 法人びーのびーの理事長	<講座制作者> （一財）地域活性化センター
<学習ユニット> 第1章（動画：5本、合計：43分） 子育て家庭の現状と課題を捉える 子育て支援とは 子育て支援が必要な背景 地域子育て支援拠点事業の創設と役割 地域子育て支援と地方公共団体 地域子育て支援と地域づくり 第2章（動画：5本、合計：53分） 子育て支援が地域を変える 地域コミュニティや地方自治体の役割 親たちが立ち上げた「おやこの広場びーのびーの」 自治体との協働事業「地域子育て支援拠点どろっぴ」 地域づくりに欠かせない子育て支援 先進事例①② 新たな挑戦		

基盤編 / その他 172 N テーマ 人材育成	子育て世代の新しいワークスタイルと地方創生 2019年度制作	
<講座紹介> この講座では、就労機会の創出や多様な働き方において、子育て世代が働きやすい環境整備を進める必要性やその手法、留意点などを習得するとともに、各地域での新たな取り組み事例等を紹介します。地方創生に寄与する新しいワークスタイルの可能性を学んでいただきます。	<講師> 岡田 豊（おかだ ゆたか） みずほ総合研究所株式会社主任研究員 ほか	<講座制作者> （一財）地域活性機構
<学習ユニット> 第1章（動画6本、合計63分） 基礎編「人口減少時代の就業促進と地方創生」 第2章（動画6本、合計60分） 実践編A「地域雇用の創出と子育て世代支援」 第3章（動画6本、合計58分） 実践編B「“稼ぐ地域” へのビジネス開発」 第4章（動画6本、合計57分） 応用編「多拠点生活とこれからのワークスタイル」		

基盤編 / その他

木育が紡ぐ地域や人のつながり

2018年度制作

162

テーマ

農林水産業
振興

人材育成

N

<講座紹介>

「木」を真ん中に置いた子育て、子育て環境の整備を行う「ウッドスタート」の活動をはじめとした「生涯木育」の推進、林産業者と自治体、教育関係者、または地域同士をつなげる「木育円卓会議」の仕組みづくりなど、「木」から始まる地域づくりを学習します。

<講師>

多田 千尋（ただ ちひろ）

認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会 理事長
東京おもちゃ美術館 館長

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計63分）

森林大国と生涯木育

森林大国日本の実態と課題

木育とは何か

木育の広がり可能性

子ども領域の木育実践

高齢者領域の木育実践

木育の様々な連携と今後の展望

第2章（動画7本、合計85分）

ウッドスタート宣言と地域の活性化

ウッドスタートの誕生

ウッドスタートと地方公共団体

ウッドスタートと企業

ウッドスタートと幼稚園保育園

ウッドスタートの発展～東日本編～

ウッドスタートの発展～西日本編～

ウッドスタートとこれからの地域活性化

基盤編 / その他

地域経営を推進する自治体 組織を創る ～自分へのリーダーシップ～

2016年度制作

065

テーマ

人材育成

N

<講座紹介>

地方創生を実現していくためには、まずは自分から行動を起こすことが必要です。1 人目が動かなければ組織は何も変わりません。ところが、頭で理解していても実際に行動に移すためには、様々な障壁があります。本講座は、たった 1 人から行動をはじめ、実際に周囲を巻き込みながら地域や組織の課題解決に取り組んでいる方々の事例を紹介し、そのポイントを学びます。事例では、救急現場への iPad 導入を推進した佐賀県庁の円城寺氏、地雷除去など平和教育に取り組む鬼丸氏に話を伺います。（自治体での講演経験も豊富）

<講師>

鬼澤 慎人（おにざわ まさと）

ヤマオコーポレーション代表取締役

ほか

<講座制作者>

（一社）地域経営推進センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計80分）

リーダーシップとはなにか

なぜリーダーシップなのか

リーダーシップとマネジメントの違い

3つのリーダーシップ（まとめ1）

リーダーシップのプロセス

第2章（動画6本、合計86分）

自分へのリーダーシップ事例①

なぜ一歩踏み出したのか

一歩踏み出してみてわかること

自分へのリーダーシップ事例（1）（まとめ1）

困難や障害をどう乗り越えていくか

第3章（動画6本、合計75分）

自分へのリーダーシップ事例②

なぜ一歩踏み出そうと思ったのか、なにからどう動けばいいのか

自分へのリーダーシップ事例（2）（まとめ1）

チームとして動くためには

第4章（動画6本、合計67分）

自分へのリーダーシップを促すために

志の起点となる自発性

志を広げるプロセスとは

想いに寄り添う支援型リーダーシップ

自分を自覚する

基盤編 / その他

120

人材育成

N

テーマ

地域づくりのための対話力・リーダーシップ力・マネジメント力活用

2017年度制作

<講座紹介>

「対話とまちづくり」が様々な自治体で標榜される中で、職員に求められている能力をどう身に付け、市民協働や地域経営を促進していくのか。1つは対話（ダイアログ）力であり、リーダーシップやマネジメントの実践も必要である。「対話による協働のまちづくり」で先進事例とされる静岡県牧之原市の事例などを取り上げつつ、多くの自治体で職員のスキル・トレーニングを提供してきた講師とともに、理論と実践を学びます。

<講師>

伊藤 史紀（いとう ふみのり）

株式会社 Co-Lab 代表取締役

ほか

<講座制作者>

（一社）地域経営推進センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計61分）

自治体職員に求められるスキル

時代と共に変化する「仕事の進め方」

パーソナルパワー（1）パーソナルパワーとは

パーソナルパワー（2）自分らしさを生かすリーダーシップの発揮

パーソナルパワー（3）自分自身の信頼度を高める

「ポジションパワー」を使って組織を動かす

まとめ<試験>

第2章（動画6本、合計70分）

実践事例（静岡県牧之原市）

「牧之原市の対話による協働のまちづくり：前」

「牧之原市の対話による協働のまちづくり：後」

「対話の場を担う市民ファシリテーター」

「地域コミュニティにおける住民自治の推進～地域の絆づくり事業サロン」

「行政計画策定への市民参加～公共施設マネジメント計画サロン～」

「首長部局がリードする高校生との学び合いの場～地域リーダー育成プロジェクトサロン～」

第3章（動画6本、合計76分）

いっしょにやる、ということ

「ファシリテーション」とは

自治体における“対話による共働（協働）”

ケーススタディ（1）「住民×住民」

ケーススタディ（2）「住民×職員」

基盤編 / その他

098

人材育成

N

テーマ

プレゼンテーションの基本～明日から使えるプレゼンスキル～

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、プレゼンテーションスキルを必要としているすべての人を対象としています。プレゼンテーションに必要な三つの要素、事前の分析・内容の構成方法・伝達の方法を理解し、的確にプレゼンテーションできるスキルの獲得を目指します。

<講師>

西部 直樹（にしべ なおき）

N&S ラーニング代表取締役

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計12分）

プレゼンテーションの基本と分析

プレゼンテーションの要素

プレゼンテーションに必要なもの

プレゼンテーションの事前分析 目標分析

プレゼンテーションの事前分析 聴衆分析

第2章（動画5本、合計42分）

プレゼンテーションの内容構成

プレゼンテーションの最小単位 主張と根拠

プレゼンテーションの内容構成

聞き手の心理プレゼンテーションの内容構成 AREA

プレゼンテーションの内容構成 報告・報知/説得

第3章（動画8本、合計21分）

プレゼンテーションの準備

なにを・だれに・どのように

情報を集める

情報の取捨選択

情報の分類・ラベリング・ナンバリング 演習

第4章（動画8本、合計42分）

プレゼンテーションの伝え方

プレゼンテーションの態度

プレゼンテーションの話し方

プレゼンテーションの動作・指示

質疑応答の方法

基盤編 / その他

099

テーマ

人材育成

N

人と組織の可能性を開く
コーチング実践講座

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は全ての人を対象としていますが、特に職場や地域社会でリーダー的な立場にある人の受講をお薦めいたします。

本講座ではコーチングを知識と実践スキルに分けて学習し、更にカウンセリングの考え方、日常事例を用いて学習することによって実際の場面でより実践的に活用できることを目指します。

<講師>

廣瀬 晴生（ひろせ はるお）

公益財団法人日本生産性本部 カウンセリングマネジメントセンター主席講師

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画1本、合計5分）

コーチングの概要

コーチングとは

第2章（動画2本、合計14分）

コーチングのスキル編（1）「関心を伝える」

基礎知識編～人の「所属と愛の欲求」について

第3章（動画7本、合計35分）

コーチングのスキル編（2）「質問で心をつかむ」

基礎知識編～コーチングにおける「質問」とは

第4章（動画8本、合計49分）

コーチングのスキル編（3）「傾聴で信頼関係をつくる」

基礎知識編～「聞く」と「聴く」の違い

第5章（動画2本、合計7分）

コーチングのスキル編（4）「指示・命令する」

基礎知識編～指示・命令のポイント

第6章（動画3本、合計23分）

コーチングのスキル編（5）

「やる気を高める強化・承認」

基礎知識編～強化・承認とは

第7章（動画3本、合計9分）

コーチングのスキル編（6）

「納得のいく叱り方・対決の仕方」

基礎知識編～叱る目的

基盤編 / その他

100

テーマ

人材育成

N

アサーティブ・
コミュニケーション講座
～良質なコミュニケーションのために～

2016年度制作

<講座紹介>

この講座では、

「言うべきことを言わないで後で後悔した」

「言い過ぎてしまって人間関係を壊してしまった」

「伝えたいことが伝わらないで誤解を招いてしまった」などの状況を克服し、

「伝えたいことを相手に確実に伝える」ための自己主張・自己表現、すなわちアサーティブ・コミュニケーションの態度と実践スキルを学習します。

<講師>

廣瀬 晴生（ひろせ はるお）

公益財団法人日本生産性本部 カウンセリングマネジメントセンター主席講師

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画2本、合計10分）

職場のコミュニケーションと人間関係

コミュニケーションとは

コミュニケーションの基本

第2章（動画8本、合計57分）

自己表現3つのタイプ

3つのタイプとは

受身的な自己表現（ノンアサーティブ）とは

受身的な自己表現をしてしまう原因

攻撃的な自己表現（アグレッシブ）について

適切な自己表現（アサーティブ）について

第3章（動画10本、合計55分）

適切な自己表現に必要な4つのスキル

4つのスキルとは自分を知るスキル相手を知るスキル

自己を表現するスキル～肯定～

自己を表現するスキル～依頼～

第4章（動画3本、合計8分）

実践「アサーティブ・コミュニケーション」

ワークシートによる演習①

ワークシートによる演習②

最後に

基盤編 / その他

会議・ミーティングの効率・効果をUPするファシリテーション

2016年度制作

101

テーマ

人材育成

N

<講座紹介>

この講座は、会議・ミーティングを効率的、効果的なものにするためのファシリテーション・スキルを習得することを目的とします。

このスキルを習得すると、会議のファシリテーターを務める機会のない人でも、自身の言動で会議の流れを変えることも可能になります。また相手から本音を聴きだしたり、今まで以上に信頼関係を深めること、お客様のニーズを的確に把握すること、視野視点を広げたアイデアを発想すること、論理的に物事を整理して考えることなど、仕事、生活のあらゆる場面で活かすことが出来ます。

<講師>

石川 歩 (いしかわ あゆみ)
公益財団法人日本生産性本部 主任経営コンサルタント

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章 (動画7本、合計56分)

会議・ミーティングの質を上げるファシリテーションの秘訣

はじめに

会議・ミーティングの現状とファシリテーターの役割
会議・ミーティングの質を上げる10の秘訣

第2章 (動画8本、合計59分)

会議前・会議中・会議後の役割とポイント

第2章のイントロダクション

事前準備が会議・ミーティングの出来を決める
会議・ミーティングの設計シートの導入と活用
法会議ミーティング後の振り返り

知っておくべき会議・ミーティングのルール「動議」
会議・

ミーティング中のファシリテーション

会議を阻害する8つのタイプ

第3章 (動画9本、合計63分)

会議中の技術(観察、要約、構造化、活性化、合意形成)

第3章のイントロダクション
観察技術

～観察眼がメンバーの参画度合いを左右する～
要約技術

～要約は参加者の理解度・信頼度を深める～
構造化技術(板書記)
～板書の基本を押さえる～
構造化技術(フレーム活用)

基盤編 / その他

サービスの生産性向上

2017年度制作

110

テーマ

政策

N

<講座紹介>

いまやすべての産業でサービスが競争優位そのものになっており、サービスの生産性向上が経営課題になっています。本講座では、サービス向上の6つの壁(建前の壁、情熱の壁、顧客不在の壁、闇雲の壁、実行の壁、継続の壁)を整理したうえで、サービスの本質を理解し、サービスの生産性向上を個人や現場任せにするのではなく、組織的かつ効果的に推進するための考え方や方法論を学んでいただきます。

<講師>

松井 拓己 (まつい たくみ)
松井サービスコンサルティング代表

<講座制作者>

(公財) 日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章 (動画3本、合計13分)

サービス競争の時代

サービスの生産性向上の2つの方向

壁を乗り越える6つのポイント

第2章 (動画4本、合計16分)

成果に繋がるサービス向上とは

成功しているサービス業の視点

サービス向上の努力のポイント

第3章 (動画3本、合計22分)

サービスの本質とは

サービスと顧客満足の定義

事前期待の4つの種類

第4章 (動画3本、合計22分)

サービスを組み立てる

進むべき道を示すシナリオを描く

サービスプロセスを組み立てる

第5章 (動画5本、合計33分)

サービス向上を推進する

信念を原動力にする

6つのポイントをスパイラルアップする

基盤編 / その他

経営品質アセスメントの基礎

2017年度制作

128

テーマ

産業振興

N

<講座紹介>

経営革新の課題を発見するためには、自組織の革新レベルを把握する必要があります。この講座は、この経営品質アセスメントについて学習するものです。受講後には、色々な組織のアセスメントができるようになります。

<講師>

岡本 正耿（おかもと まさあき）
株式会社マーケティングプロモーションセンター代表取締役

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計32分）

経営品質アセスメントとは

対象、視点、方法

第2章（動画3本、合計24分）

リーダーシップ（カテゴリー1）

リーダーシップを物語で考える

第3章（動画1本、合計13分）

社会的責任（カテゴリー2）

社会的責任

第4章（動画4本、合計36分）

戦略計画（カテゴリー3）

投資としての戦略

能力としての戦略

第5章（動画5本、合計47分）

組織能力（カテゴリー4）

基本的能力

スキルとコンピテンシー

第6章（動画4本、合計40分）

顧客・市場の理解（カテゴリー5）

リサーチ

インサイト

第7章（動画5本、合計46分）

価値創造（カテゴリー6）

価値創造

基盤編 / その他

企業の魅力を伝える求人票制作講座

2018年度制作

155

テーマ

産業振興

N

<講座紹介>

この講座では、採用市場の現状と今後について理解を深めると共に、実践的な確認テストに取り組んでいただくことで、求人制作に関わるノウハウを身につけていただくことを目的としています。

<講師>

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画1本、合計5分）

人材採用市場について

日本の採用市場の変化・トレンド

第2章（動画2本、合計10分）

求人制作の基本

求人票と求人票への記載事項

第3章（動画4本、合計21分）

リスク・コンプライアンス

求人表記に関する危険性と関連法規

第4章（動画2本、合計11分）

求人制作のポイント

魅力的な求人とは

第5章（動画3本、合計17分）

ヒアリング

採用背景、ターゲットのヒアリング

第6章（動画3本、合計13分）

求職者へ伝える為のポイント

求職者を振り向かせるキャッチコピー

基盤編 / その他		問題解決力 基礎編		2016年度制作
056	人材育成			
B	テーマ			
<講座紹介> この講座「問題解決力 基礎編」の目的は、これまでの知識や経験が通用しない難しい／新しい問題に直面した際に、自分（たち）で考え抜き、自分（たち）ならではの答えを創る考え方を問題解決思考と定義し、それを再現性のある思考の「手順と型」として学ぶことにあります。問題解決思考は、組織やプロジェクトのメンバー（上司と部下、組織横断の関係者など）が共に身につけることによって、効率的な議論と仕事の進め方の「共通言語」として機能します。ぜひ上司やリーダーから率先して問題解決の「手順と型」を身につけていただき、難しい／新しい問題解決に役立てていただきたいと思います。		<講師> 富岡 武（とみおか たけし） ビジネス・ブレイクスルー大学専任講師 （問題解決思考担当） Will & Skills コンサルタント		
<学習ユニット> 第1章（動画5本、合計59分） 問題を定義する 問題とは…問題定義の型 2つの問題 「思い」の源泉 第2章（動画5本、合計68分） 課題を発見する 課題とは… 課題発見の型①：仮説 課題発見の型②：事実（数値グラフ） 課題発見の型③：事実（気持ちインタビュー） 第3章（動画4本、合計61分）		解決策を立案する 解決策とは… 解決策立案の型①：網羅（MECE & ブレスト） 解決策立案の型②：選択（意義） 解決策立案の型③：選択（実行条件） 第4章（動画4本、合計64分） 提案で伝え切る 提案（プレゼンテーション）とは… 提案の型①：準備（構成） 提案の型②：準備（資料作成） 提案の型③：本番（3V＋C）		
		<講座制作者> ビジネス・ブレイクスルー大学		

専門編 講座紹介

総合プロデューサー / 概論	80
総合プロデューサー / 戦略の事業化	90
分野別プロデューサー / 観光・DMO	96
分野別プロデューサー / その他の分野	106
地域コミュニティリーダー	119

<講座紹介>

地域医療が抱える問題は、少子高齢化や過疎化など幅広い。これらの問題解決には、地域の医療機関だけでなく、自治体、医療周辺産業、地域コミュニティ、地域住民などが問題意識を共有し、連携していく必要があります。本講座では、医療と様々な社会資源の関係の中でどのように地域医療連携が実現できるかを学びます。

<講師>

山本 昭二（やまもと しょうじ）
関西学院大学大学院経営戦略研究科教授
ほか

<講座制作者>

(学) 関西学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画7本、合計58分）

地域包括ケアシステム

地域包括ケアシステム

保健医療 2035

病院発の地域コミュニティづくり 他

第2章（動画8本、合計63分）

地域の基盤としての医療システム

地域の基盤としての医療システム

医療情報システムの現状

地域包括ケアシステムにおける情報共有と課題

けいじゅヘルスケアシステムの成立 他

第3章（動画9本、合計59分）

まちづくりと地域医療

まちづくりと地域医療

地域包括ケアシステムにおける地域の役割

各地域の取組み

三方よしの経営理念 他

第4章（動画7本、合計60分）

地域における医療機関の役割

地域における医療機関の役割

地方包括ケアにおける多様性

新オレンジプランの概要

内田病院の取組み 他

<講座紹介>

本講座は、民間企業の役職員、地方公共団体職員を対象にしています。少子高齢化に伴い、各地域における交通・物流の問題は、大きな地域課題となり、今後さらに課題が深刻化していくことが確実な分野です。しかしながら交通等の分野は性質上、ICT・AI技術等のデジタル技術の急速な発展による自動運転やシェアリングビジネスなどによって、大きな改善・発展の可能性がある分野ともいえます。そこで本講座では、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局による「冬の Digi 田甲子園」の事例をベースに、交通等分野のデジタル化についての知識や基本的な考え方、傾向を解説するとともに、交通等分野における地方創生の取り組み推進に欠かせない公民共創（公民連携）及びビジネスモデル構築の視点から分析・解説することで、今後の受講者の取り組み推進において、具体的に参考となる内容をご提供します。

<講師>

河村 昌美（かわむら まさみ）
事業構想大学院大学 教授

<講座制作者>

(学) 先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章「デジタル×地方創生」の基本構想と現状

第1章（動画4本、合計37分）

第1節 事例による解説①「スマホ1つでバス・鉄道を利用可能に」～地域交通 DX を支援～

第2節 事例による解説②相乗りオンデマンド mobi で挑む新しい移動体験と地域共創

第3節 事例による解説③電動モビリティシェア & 地域 DX サービス

第4節 交通等分野におけるデジタル化の傾向とポイント

第2章 ビジネスモデルの視点から見た交通等分野の地方創生・デジタル化

第2章（動画4本、合計30分）

第1節 デジタルを活用した交通等分野の地方創生におけるビジネスモデル構築の意義

第2節 事例による解説①相乗り オンデマンド mobi で挑む新

しい移動体験と地域共創

第3節 事例による解説②福祉介護・共同送迎サービス

第4節 デジタルを活用した交通等分野の地方創生におけるビジネスモデル構築に必要な知識・ポイント

第3章 公民共創（公民連携）の視点から見た交通等分野の地方創生・デジタル化

第3章（動画4本、合計35分）

第1節 デジタルを活用した交通等分野の地方創生における公民共創の意義

第2節 事例による解説①福祉介護・共同送迎サービス

第3節 事例による解説②AI道路点検支援サービス ドラレコ・ロードマネージャー

第4節 デジタルを活用した交通等分野の地方創生における公民共創推進に必要な知識・ポイント

専門編 / 総合プロデューサー
概論

078

テーマ

人材育成

N

2016年度制作

地域プロデューサーの地域への関わり

<講座紹介>

この講座は地域プロデューサーとして地域貢献できる地方創生人材像を探るものです。地域に根付いて地域貢献している地域人材は、活動している地域を離れても直面する地域課題に対応できるはず。より広域から自分が住む地域を観ることによって、住んでいる地域への理解が深まるはず。いわゆるグローバルな活躍ができる領域や職能を考えることによって、次の時代を切り開く人材養成を目指すものです。

外部人材は、閉塞した地域に流れをつくるのが仕事です。社会実験により小さな成功を積み重ねる地域が自信を持つことや失敗の要因をみんなで考えることが重要です。

<講師>

斉藤 俊幸（さいとう としゆき）
イング総合計画株式会社

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計64分）

地域プロデューサーとは何か

現場を支える地域プロデューサーの役割
創発の判定
地域自立の仕組み
小さな社会実験によるイノベーションの喚起
地域内資金循環の構築（熊本県荒尾市）
地域資源の発見（秋田県由利本荘市）

第2章（動画6本、合計68分）

地域の競争力強化への外部専門家の関与

地域の競争力
社会実験の多発創発マネジメント
横断的な支援・助言
連携組織への支援
地方創生戦略
まちづくりの杜氏集団をつくれ

専門編 / 総合プロデューサー
概論

085

テーマ

コミュニティ

政策

N

2016年度制作

地域自治に根ざした地域経営

<講座紹介>

この講座は、地方創生や地域づくりに関心を持ち、特に地域自治の仕組みに興味がある方、現にあるいは将来、地域自治に関わりを持とうという方を対象にしています。

この講座では、住民主体の自治組織による地域自治を基盤とした地域経営について、具体的な事例などをあげながら現状を描き出すとともに、直面する課題について理論的に整理することを目的とします。また、特に人口減少問題が喫緊の課題とされるなかで、住民自治に根ざした地域自治や、小規模自治体の活動を含む「小さな自治」のメリットを活かした地域経営のあり方について考察します。

<講師>

大杉 寛（おおすぎ さとる）
首都大学東京大学院社会科学部教授

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計59分）

地域経営への新たな視角

「地域」の再認識
地域自治の多様な展開と地域経営（1）
地域自治の多様な展開と地域経営（2）
地域自治の多様な展開と地域経営（3）
地域内分権と地域経営
地域経営における参加と協働

第2章（動画6本、合計72分）

地域経営戦略としての「小さな自治」

人口減少と地域社会
「小さな自治」で情報共有を図る
「小さな自治」で課題を解決する
「小さな自治」で共鳴共感の場を創る
地域経営の担い手としての地域人材
地域による地域のための地域創発へ

専門編

概論

戦略の事業化

観光・DMO

その他の分野

地域コミュニティ

総合プロデューサー

分野別プロデューサー

81

<講座紹介>

条件不利地においては地域ビジネスの起業が地域の活力維持や雇用創出にとって有効な手段です。これは近年盛んになっている地域おこし協力隊等の移住者による個人起業とは異なる起業形態であり、起業家の誘致による産業振興策とも異なり、地域住民グループにより、連携組織を活用して行われるものです。

そこで大切なのが、地域ビジネス起業の意義です。地域ビジネスの担い手はビジネスの目標や理念をどんな風に表現しているのでしょうか。地域ビジネスの起業の参考になるように事例を中心に説明しています。

<講師>

斉藤 俊幸（さいとう としゆき）
イング総合計画株式会社

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計58分）

地域ビジネスの起業意義

地域ビジネス起業の意義

地域ビジネスの担い手

自立型まちなか研究室（地域・大学連携）

徒歩圏内マーケット（買い物難民対応）

アンテナショップ（地域間交流）

マイナー魚の業務商品化（事業継承）

第2章（動画6本、合計63分）

地域ビジネスの起業事例

連続した地域イノベーション

高齢者向け室内作業農業（農業・福祉連携）

限界集落観光（観光・福祉連携）

マルシェ（農業・観光連携）

農林業公社（公的セクター主導）

一村一品運動（地域ビジネスモデルのグローバル展開）

<講座紹介>

この講座は、広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方を対象にしています。自治体施策についての事例や、地域活性化の基本的な考え方、行政と市民・地域の連携・役割分担について、学習します。

<講師>

太田 昇（おおた のぼる）
岡山県真庭市長

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画9本、合計95分）

真庭の挑戦

- 1 地域を豊かにするとは？
- 2 真庭市を紹介・真庭地域を読み解く
- 3 真庭市の課題と地域戦略
- 4 林業・木材産業と森林経営
- 5 バイオマス産業都市真庭の戦略
- 6 木材の需要拡大木材の需要拡大
- 7 市民の力による「まちづくり」～だれもが活躍できる地域財産
- 8 次世代を担う「ひとづくり」
- 9 地域資源を生かした新しい価値観によるライフスタイル

スマート農業を活用した地域課題解決

2022年度制作

<講座紹介>

地方が抱える人口減少や少子高齢化などの社会課題を、デジタル技術の活用によって解決を図り、地方活性化を加速することが目的である「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けては、官民連携が必要不可欠です。加えて、デジタル技術活用の意義や目的を考え、本質的な地域課題や地域住民の声を施策に反映していくために、データ利活用等によるEBPMの考え方に基づく取組を行う必要があります。

高齢化による担い手不足、耕作放棄地の増加といった日本が直面している農業課題に対して、解決するための方法の一つにスマート農業があります。

この講座では、農業DXやスマート農業の視点から、デジタル技術活用の意義や目的、デジタル活用による今後の農業の展開について学びます。

<講師>

森田 健太郎（もりた けんたろう）
農林水産省大臣官房政策課技術政策室情報化推進班課長補佐

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章 農業におけるデジタルの活用について

第1章（動画4本、合計47分）

第1節 農業の現状と課題

第2節 農業DX構想の意義と目的

第3節 EBPMの必要性

第4節 デジタル活用による効果

第2章 事例解説

第2章（動画2本、合計33分）

第1節 『レボサク-農業DX/車両と圃場の管理システム』（北海道標津町）

第2節 『プライベート無線ネットワークによる農業を起点とした身の丈スマートシティ』（山梨県山梨市）

第3章 スマート農業による新たな価値創造と地方創生

第3章（動画3本、合計32分）

第1節 スマート農業の展開（官民連携）

第2節 農業データの活用

第3節 今後の展開と可能性

地域DXによる子育てに優しいまちづくり

2022年度制作

<講座紹介>

国内のほぼ全ての地域が抱える少子化問題については、多様な選択肢があることを理解しつつ、住民が「子供を産み育てたい」と思い（自己課題）、そして「子育てをしっかりと守る地域づくり」（社会課題）への対応が重要となります。

この講座では、妊娠前の段階から結婚、妊娠、出産、子育てなど切れ目のない子育て支援に焦点をあて、エビデンス（客観的根拠）に基づく課題解決手法について、デジタル技術を活用した子育て支援策の事例等を用いながら、EBPMや産学官連携の必要性について学びとともに、有用性を理解する地域住民や企業等の投資を基とした「新しい公共」による地域づくり（社会イノベーション）を考察します。

<講師>

黄瀬 信之（きせ のぶゆき）
北海道大学産学・地域協働推進機構客員教授、北海道岩見沢市情報政策部長

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章 デジタル技術を活用した子育てについて

第1章（動画3本、合計35分）

第1節 デジタル技術を活用した地方創生

第2節 子育て現場の現状とEBPM

第3節 エビデンスを活かすための産学官連携

第2章 事例解説

第2章（動画4本、合計27分）

第1節 デジタル活用事例～静岡県島田市～ 行政と保護者との「接点」にデジタル技術を活用した子育て支援プラットフォームの構築

第2節 デジタル活用事例～徳島県阿波市～ 母子健康事業における電子母子手帳サービスを活用した子育て支援

第3節 デジタル活用事例～宮城県丸森町～ 電子母子手帳アプリとオンライン医療相談の連携活用による子育て世代への支援

第4節 事例から読み解くデジタルを活用した子育て支援の可能性

第3章 子育てに優しいまちづくり

第3章（動画3本、合計31分）

第1節 住民が取り組む「新しい公共」

第2節 ビジョンの共有とバックカスティング

第3節 これからの少子化対策

【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（医療・介護・健康）】医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現

2023年度制作

<講座紹介>

全国共通の課題として、人口減少、少子高齢化、過疎化がある。それに伴い、医療現場においては、人材不足や、地方に十分な医療サービスが提供できないという問題が生じており、医療現場の疲弊や医療の質の格差解消のため、デジタルの活用が求められている。本講座では、医療・介護・健康の分野におけるデジタル技術の活用方法を学び、医療格差や生産年齢人口の減少等の地域課題を民間企業や地方公共団体が連携して解決する方法を学ぶ。個別化医療やビッグデータを活用した健康管理等の事例を用いながら、高齢先進国における誰一人取り残さない社会を考察する。

<講師>

武藤 真祐（むとう しんすけ）
医療法人社団鉄祐会 理事長・医師

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章 デジタル技術を活用した医療について

第1章（動画3本、合計30分）

第1節 デジタル技術を活用した地方創生

第2節 医療現場の現状と医療DX

第3節 医療DXを生かすための官民連携

第2章 事例解説

第2章（動画4本、合計41分）

第1節 <デジタル活用事例①>命をデジタルで繋ぐ！かがわ医療情報ネットワーク（K-MIX R）

第2節 <デジタル活用事例②>幸福寿命を延ばす 在宅ケア支援ツール（ケアエール）

第3節 <デジタル活用事例③>日常の買い物から健康増

進へ。DX化で新たな顧客体験を創出！～スマートレシートの活用～（スーパー細川）

第4節 事例から読み解くDXの進め方

第3章 高齢先進国の未来

第3章（動画3本、合計39分）

第1節 医療におけるデジタル活用の進化

第2節 医療産業のこれからの可能性

第3節 今後の展望と可能性～高齢先進国モデルの構築に向けて～

【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（観光・文化・娯楽）】観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について

2023年度制作

<講座紹介>

地方の観光地が抱える二次交通の不便さや周遊観光におけるアクセス手段不足等、交通手段が課題となっている。これらの課題解決や観光客の満足度向上のための取組の一つとして観光型 MaaS が脚光を浴びている。観光型 MaaS は地方創生の一つの手段として捉えられるとともに、実施していくなかで、観光（移動の先の目的、娯楽）のみでなく、自家用車の利用を減らすことなどによる環境保全や新しいツーリズムの導入による文化創出などの側面も持っている。本講座では、目的地のコンテンツとの関わりなど、多角的な視点で観光型 MaaS が社会でどのような役割を果たすのかを理解する。また、実際の事例を通じて、環境×エネルギー×観光等に焦点を当てながら、マネタイズや観光型 MaaS が社会にもたらす影響や今後の課題を考える。

<講師>

黒岩 隆之（くろいわ たかゆき）
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン
コーポレートソリューション部 プロデュース局 MaaS 領域事業開発プロデューサー兼エグゼクティブプロデューサー

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章 観光におけるデジタルの活用について

第1章（動画3本、合計30分）

第1節 観光の現状と課題

第2節 デジタル×地方創生の意義と目的

第3節 デジタル活用（観光型 MaaS、観光 DX）による効果

第2章 事例紹介

第2章（動画3本、合計38分）

第1節 デジタル活用事例① 北信濃での観光型 MaaS による利便性向上と広域周遊の促進

第2節 デジタル活用事例② 環境配慮型・観光型 MaaS 「NIKKO MaaS」における取組

第3節 事例から読み解くデジタルを活用した観光の可能性

第3章 観光 MaaS から見えるその先

第3章（動画3本、合計30分）

第1節 移動先のコンテンツとの融合・関係性

第2節 観光 MaaS がもたらすマネタイズ

第3節 今後の展開と可能性（EVX と GX を通じたサステナブルツーリズムの実現に向けて）

専門編 / 総合プロデューサー
概論

210

テーマ

デジタル活用
コミュニティ
観光振興
人材育成
政策

人材で拓く地方の未来！
～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～

2024年度制作

<講座紹介>
人口減少や経済衰退などの問題を抱える地方が持続可能な社会を維持するためには、地域の担い手となる多様な人材を育成していくことが必要である。
このコース（講座）では、地方創生を人材面から支える「地方創生人材支援制度」の概要とメリットを理解し、制度を活用した具体的な事例を交えながら、地方がこれから自立し発展していくための課題とその解決に必要なアプローチを学ぶ。
さらに、地方公共団体や民間企業、大学研究者、国家公務員といった多様な人材を活用する意義や効果について理解し、人づくりを基点とした社会変革や地方での人材育成の展望について考える。

<講師>
箕浦 龍一（みのうら りゅういち）
一般社団法人 官民共創未来コンソーシアム
上席理事、一般財団法人 地域活性化センター
シニアフェロー、立教大学法学部特任教授

<講座制作者>
（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>
第1章 地方創生人材支援制度の説明
第1章（動画3本、合計30分）
第1節 地方創生の背景と意義
第2節 地域における人づくりの意義
第3節 地方創生人材支援制度の概要と活用方法
第2章 事例紹介
第2章（動画3本、合計39分）
第1節 周遊滞在型観光の実現に向けた受入環境整備と各エリアの滞在価値の向上
第2節 佐渡市地域コミュニティの活性化に向けた具体的手法
第3節 山形県小国町におけるDX推進について～「自然を愉しみみんながわくわくする白い森の国おぐに」の実現に向けて～
第3章 地方創生の今後の展望と自走できる取組
第3章（動画3本、合計42分）
第1節 変革の時代に持続可能な地域・組織を目指すには
第2節 共創と越境による人材イノベーション
第3節 地方創生人材支援制度を活用した今後の人づくり

専門編 / 総合プロデューサー
概論

197

テーマ

デジタル活用
コミュニティ

あらゆるステークホルダーを
巻き込む街×デジタル推進の
『起点』づくりスタディ

2022年度制作

<講座紹介>
この講座ではジャンル・プロセス・スタイルは違えど、中核市としての「街」の再生や活性化をISSUEとし、定量的なエビデンスに準拠しながら地域の未来ビジョンを示している4つの事例について、デジタルを活用した「官民連携」をテーマに学んでいただきます。
講座では、4都市の取組事例を各自自治体の担当者の方とステークホルダーの方へのインタビューで丁寧に説明を行うほか、おふたりのシンクタンク研究員／コンサルタントによる各事例の「概要解説」および「事例のポイント分析」講義があります。

<講師>
岡田 豊（おかだ ゆたか）
SOMPO インスティテュート・プラス株式会社
シティ・モビリティグループ 上席研究員
ほか

<講座制作者>
（一財）地域活性機構

<学習ユニット>
第1章 佐賀県佐賀市 中心市街地の共創・再生「SAGA街なかプロジェクト」
第1章（動画9本、合計66分）
第1節 はじめに -中核市におけるデジタル田園都市国家構想
第2節 背景・施策の方向性① 佐賀市を取り巻く社会経済環境
第3節 背景・施策の方向性② 佐賀市に必要な変化
第4節 自治体行政視点① 中心市街地の現状とこれから目指す「街づくり」
第5節 自治体行政視点② 歩いて楽しめるウォーカブルシティ化
第6節 ステークホルダー視点① シビックテック実践へ向けて
第7節 ステークホルダー視点② 市民との共創型プログラム
第8節 事例分析・活用ポイント① 目的を明確に定めた戦略づくり
第9節 事例分析・活用ポイント② 計画検討時における多様な主体の参画
第2章 栃木県宇都宮市 LRT&共生型スマートシティ レコメンドサービス「コレメック」
第2章（動画8本、合計60分）
第1節 背景・施策の方向性① 宇都宮市を取り巻く社会経済環境
第2節 背景・施策の方向性② 宇都宮市に必要な変化
第3節 自治体行政視点① 「地域共生型スマートシティ」実現へ
第4節 自治体行政視点② 国内初・全線新設軌道のLRTを軸に
第5節 ステークホルダー視点① デジタルサイネージ活用した街づくり
第6節 ステークホルダー視点② コロナ禍と「賑わい創出」
第7節 事例分析・活用ポイント① 様々なステークホルダーとその役割
第8節 事例分析・活用ポイント② ステークホルダー間での相乗効果を高める
第3章 兵庫県加古川市 ICT活用による地域課題の共有・市民参加「見守りカメラ」
第3章（動画8本、合計57分）
第1節 背景・施策の方向性① 加古川市を取り巻く社会経済環境
第2節 背景・施策の方向性② 加古川市に必要な変化
第3節 自治体行政視点① 見守りサービスの成果
第4節 自治体行政視点② 「加古川版Decidim」で課題解決を具現化
第5節 ステークホルダー視点① 多様なスキルがプロボノから参画
第6節 ステークホルダー視点② シビックプライド向上を目指して
第7節 事例分析・活用ポイント① 市民を巻き込む仕組みづくり
第8節 事例分析・活用ポイント② データ活用にあたっての丁寧な説明の重要性
第4章 富山県富山市 リアルタイムデータの共有・活用「富山市センサーネットワーク」
第4章（動画8本、合計60分）
第1節 背景・施策の方向性① 富山市を取り巻く社会経済環境
第2節 背景・施策の方向性② 富山市に必要な変化
第3節 自治体行政視点① コンパクトシティからスマートシティへ
第4節 自治体行政視点② IoTの見える化を市民と共有
第5節 ステークホルダー視点① 「つながり」プロジェクトが目指すもの
第6節 ステークホルダー視点② 人流データをどう活かすか
第7節 事例分析・活用ポイント① 使えるデータを増やす、データを活用することの重要性
第8節 事例分析・活用ポイント② 「データ」を用いることで得られる効果を理解して

【冬のDigi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（農林水産・食関連）】「スマート第一次産業」が導く可能性

2023年度制作

<講座紹介>

本講座は、民間企業の役職員の方々を主な受講対象者として想定していますが、官民連携の相手方である公的機関や資金を供給する金融機関の方々が受講しても参考になる内容としています。

本講座では、第一次産業の課題解決、デジタル化の可能性、農林水産業のスマート化とビジネスチャンスの3つをテーマに学んでいただきます。「冬のDigi 田甲子園」にエントリーされた「農林水産・食関連」分野より特に講座内容と整合性の高い北海道の農業と愛媛県の水産業から3つの事例を用いて講義、解説します。

<講師>

岡田 豊（おかだ ゆたか）

SOMPO インスティテュート・プラス株式会社シティ・モビリティグループ 上席研究員

<講座制作者>

（一財）地域活性機構

<学習ユニット>

第1章 日本における農林水産業の現状・課題と見直し

第1章（動画5本、合計46分）

第1節 はじめに

第2節 農林水産業の人員不足

第3節 農林水産業に対する、産地と消費地の地域の意識や期待

第4節 農林水産業の経済規模や所得水準

第5節 農林水産業のデジタル化

第2章 北海道の酪農場でDX実証、全国の酪農生産者へDX推進

第2章（動画4本、合計35分）

第1節 株式会社ファームノート事業概要—デジタル化で酪農の生産性向上へ

第2節 酪農家の仕事とは—現場+管理の膨大な業務量

第3節 酪農のオペレーション分析とワークフロー設計のポイント

第4節 持続可能な酪農と地球のために—ゲノム活用の可能性

第3章 レボサキュー誰でもできる農業DX/車両と圃場の管理システム

第3章（動画4本、合計41分）

第1節 日本の農業を次世代に繋げるために

第2節 圃場現場の課題を「挿すだけ」で解決

第3節 農作業の「今・過去・未来」を可視化

第4節 2040年—日本最大の自動化農場実現へ

第4章 漁業者の夢を叶えた海況情報サービス You see U-Sea

第4章（動画5本、合計48分）

第1節 養殖業の状況と課題

第2節 愛媛県の水産DXへの取り組み

第3節 漁業者・研究者に使いやすい海況情報公開システム

第4節 海水温観測装置の開発

第5節 取り組みの始まりと今、そしてこれから

第5章 農林水産業のスマート化とビジネスチャンス

第5章（動画5本、合計41分）

第1節 はじめに

第2節 第一次産業と縁のない異業種からの挑戦

第3節 既存の技術でデジタル化

第4節 誰でも扱いやすいツールが基本

第5節 現場での実証実験を重視し、次なる展開を図る

【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災、安心・安全の確保）】地域の防災基盤・インフラの「大丈夫」が見える化

2024年度制作

<講座紹介>

このコース（講座）は、「デジタル×地方創生」による社会課題の解決を推進する方、あるいは今後推進したいと意欲を持つ方（地方公共団体・民間事業者および金融機関の職員など）を主な受講対象者として想定しています。本コース（講座）では、「Digi 田甲子園 2023」の「防災、安心・安全の確保」関連分野より、特に講座内容と整合性の高い優秀3事例を用いて解説し、「インフラのレジリエンス向上」「インフラの可視化」「デジタル利活用と今後の横展開」の3つのテーマで学んでいただきます。今後の「横」展開についても示唆していることから、受講者の自主的・自発的な行動を喚起する構成です。

<講師>

岡田 豊（おかだ ゆたか）

SOMPO インスティテュート・プラス株式会社シティ・モビリティグループ 上席研究員

<講座制作者>

（一財）地域活性機構

<学習ユニット>

第1章 「デジタル×レジリエンス」で地域防災インフラのこれからを考える

第1章（動画3本、合計30分）

第1節 インフラを巡るリスク

第2節 インフラにおける平時の防災対策の重要性

第3節 インフラにおける「デジタル×レジリエンス」

第2章 水道DX 人工衛星とAIによる水道管の健康診断

第2章（動画3本、合計30分）

第1節 未来の健康診断「劣化予測診断」

第2節 過去の健康診断「漏水エリア特定診断」

第3節 現在の健康診断「漏水リスク評価」

第3章 インフラマネジメント基盤DoboXを核とした新たなサービスの提供について

第3章（動画3本、合計30分）

第1節 取り組みに至った経緯・背景

第2節 土木×DX=DoboXによるデータ連携

第3節 さらなるデータ利活用への展望

第4章 市民参加型のインフラ保全プラットフォーム「TEKKON」

第4章（動画3本、合計20分）

第1節 TEKKONの概要（目的、概要、仕組みなど）

第2節 課題と取り組みの背景

第3節 デジタル活用による実績と効果

第5章 講義総括 3事例のまとめ ポイントの整理・解説

第5章（動画3本、合計30分）

第1節 3事例のまとめ

第2節 ポイント整理・解説

第3節 期待される今後の「横」展開

専門編 / 総合プロデューサー 概論		【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル 利活用による地方創生 (防災、安心・安全の確保)】 災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に	2024年度制作
209	デジタル活用 政策 その他		
N	テーマ		
<講座紹介> このコース（講座）は、「デジタル×地方創生」による社会課題の解決を推進する方、あるいは今後推進したいと意欲を持つ方（地方公共団体・民間事業者および金融機関の職員など）を主な受講対象者として想定しています。 本コース（講座）では「Digi 田甲子園 2023」などの「防災、安心・安全の確保」関連分野より、特に講座内容と整合性の高い優秀 3 事例を用いて解説し、「災害後の対応が復旧・復興の課題」「地域住民の被災後支援」「緊急対応時におけるデジタル利活用」の 3 つのテーマで学んでいただきます。被災者支援へのデジタル利活用について示唆していることから、受講者の自主的・自発的な行動を喚起する構成となります。		<講師> 岡田 豊（おかだ ゆたか） SOMPO インスティテュート・プラス株式会社 社シティ・モビリティグループ 上席研究員	
		<講座制作者> (一財) 地域活性機構	
<学習ユニット> 第1章 デジタルを活用した緊急時対応が復興の「第一歩」になる理由 第1章 （動画 3 本、合計 30 分） 第1節 災害リスクとまちづくり 第2節 災害発生後の迅速・的確なアクションの必要性 第3節 デジタルを活用した緊急時対応 第2章 ドローンによる被災状況調査体制の確立を通じた地域防災力向上 第2章 （動画 3 本、合計 30 分） 第1節 取り組み概要 第2節 地域課題と取り組みの背景 第3節 デジタル活用による効果・実績 第3章 罹災証明迅速化ソリューション 第3章 （動画 4 本、合計 35 分） 第1節 災害の頻発化・激甚化と自治体様の課題 第2節 課題解決のための機能検証／自社技術応用 第3節 導入事例～効果 第4節 大分県日田市での導入事例 第4章 「スマートシティたかまつ」における防災分野への ICT 利活用 第4章 （動画 3 本、合計 35 分） 第1節 高松市の現状 第2節 防災分野における取組概要 第3節 デジタル活用による効果 第5章 講義総括 3 事例のまとめ ポイントの整理・解説 第5章 （動画 3 本、合計 30 分） 第1節 3 事例のまとめ 第2節 ポイント整理・解説 第3節 期待される今後の「横」展開			

専門編 / 総合プロデューサー 概論		住民と行政の UX を変える デジタル窓口改革・自治体 DX 事例	2022年度制作
193	デジタル活用 テーマ		
N	テーマ		
<講座紹介> 大きな社会変化に対応するため、デジタル技術による変革が地方自治体に求められています。 従来、行政と住民の接点である「窓口」はアナログの部分が多く、非効率な対応が行われていた面がある一方、自治体 DX の考え方が広がる中で、デジタルによる窓口改革や住民サービス改革には余地が大きく、かつ住民側を感じる利点も大きいといえます。 この講座では、「新しい日常」をベースに「早い・やさしい・均一」で正確な窓口を目指す熊本市、「書かない窓口」を標ぼうする横須賀市と北見市などデジタルによる窓口改革に取り組んだ自治体の事例を知り改革のポイントを学ぶことで、自組織での実践につなげ、住民のユーザー体験（UX）を豊かにすることを目指します。		<講師> 伊藤 史紀（いとう ふみのり） 株式会社 Co-Lab 代表取締役、人材マネジメント部会幹事 ほか	
		<講座制作者> (一社) 地域経営推進センター	
<学習ユニット> 第1章 自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは 第1章 （動画 6 本、合計 58 分） 第1節 イントロダクション/自治体DXとまちの姿 第2節 DXの進め方（三段階） 第3節 DXの第一段階「紙・物理空間前提の仕事をオンライン・デジタル化する」 第4節 DXの第二段階「集計・分析しやすくなったデジタル・データの活用」 第5節 DXの第三段階「デジタル前提で仕事や組織を再構築する」 第6節 まとめ：DXに取り組む意義・価値とは？ 第2章 熊本市「Win-Winな窓口改革」事例 第2章 （動画 6 本、合計 65 分） 第1節 熊本市「デジタル窓口改革」取り組み概要 第2節 熊本市「デジタル窓口改革」導入の経緯と展開 第3節 熊本市「デジタル窓口改革」の特徴・工夫 第4節 なぜ熊本市は「デジタル窓口改革」に取り組めたのか？ 第5節 熊本市「デジタル窓口改革」の今後の展開 第6節 まとめ 第3章 横須賀市・北見市「書かない窓口」事例 第3章 （動画 6 本、合計 61 分） 第1節 横須賀市「書かない窓口」取り組み概要 第2節 横須賀市「書かない窓口」導入の経緯と展開 第3節 横須賀市「書かない窓口」の特徴・工夫 第4節 なぜ横須賀市は「書かない窓口」に取り組めたのか？今後の展開 第5節 北見市「書かない窓口」取り組み概要と解説 第6節 まとめ 第4章 DXを組織や地域で実践するために 第4章 （動画 5 本、合計 45 分） 第1節 イントロダクション/ツール導入だけでは組織・地域は変わらない 第2節 事例1「どうせ言ってもムリ」を打破した職員提案制度の改革（宮崎県小林市） 第3節 事例2「組織の縦割り打破」日本一子育てに取り組む建設課（長野県高森町） 第4節 事例3「掃除に着目した市役所改革の一事例」（熊本市） 第5節 まとめ			

デジタル・コンテンツが地域の魅力を高める～マンガ原画アーカイブと電子図書館の取組

2022年度制作

<講座紹介>

日本が世界に誇るものとして、マンガやアニメなどソフト・パワーやデジタル技術があります。ソフト・パワーについては、コンテンツをさらに活用し海外に売り出していくことが求められるが、漫画家や出版社が抱える問題の1つとして原画の保存があり、秋田県横手市の増田まんが美術館はマンガ原画のアーカイブにより文化保存・継承に取り組んでいます。長野県では、デジタル時代の情報取得の形にあわせて全77市町村と県による「デジタル図書館」事業を進め、一人ひとりの「知りたい・読みたい」に応えることを目指しています。この講座では、コンテンツが地域の魅力を高める事例を学び、自組織での実践やよりよい地域づくりにつなげることを目指します。

<講師>

伊藤 史紀（いとう ふみのり）

株式会社 Co-Lab 代表取締役、人材マネジメント部会幹事

ほか

<講座制作者>

（一社）地域経営推進センター

<学習ユニット>

第1章 自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは

第1章 (動画6本、合計58分)

第1節 イントロダクション/自治体DXとまちの姿

第2節 DXの進め方 (三段階)

第3節 DXの第一段階「紙・物理空間前提の仕事オンライン・デジタル化する」

第4節 DXの第二段階「集計・分析しやすくなったデジタル・データの活用」

第5節 DXの第三段階「デジタル前提で仕事や組織を再構築する」

第6節 まとめ：DXに取り組む意義・価値とは？

第2章 横手市増田まんが美術館「マンガ原画アーカイブ」事例

第2章 (動画6本、合計74分)

第1節 横手市「マンガ原画アーカイブ」取り組み概要

第2節 横手市「マンガ原画アーカイブ」導入の経緯と展開

第3節 横手市「マンガ原画アーカイブ」①保存の取り組み

第4節 横手市「マンガ原画アーカイブ」②活用の取り組み

第5節 なぜ横手市は「マンガ原画アーカイブ」に取り組むことができたのか？今後の展開

第6節 まとめ

第3章 長野県・デジとしょ信州「電子図書館」事例

第3章 (動画6本、合計64分)

第1節 電子図書館とは？(メディアドゥ株式会社)

第2節 長野県「デジとしょ信州」取り組み概要

第3節 長野県「デジとしょ信州」導入の経緯・展開

第4節 長野県「デジとしょ信州」取り組みの特徴・工夫

第5節 なぜ長野県は「デジとしょ信州」に取り組むことができたのか？今後の展開

第6節 まとめ

第4章 DXを組織や地域で実践するために

第4章 (動画5本、合計45分)

第1節 イントロダクション/ツール導入だけでは組織・地域は変わらない

第2節 事例1「どうせ言ってもムリ」を打破した職員提案制度の改革(宮崎県小林市)

第3節 事例2「組織の縦割り打破」日本一子育てに取り組む建設課(長野県高森町)

第4節 事例3「掃除に着目した市役所改革の一事例」(熊本市)

第5節 まとめ

まちづくり

2016年度制作
2019年度リニューアル

<講座紹介>

この講座は、地方創生・まちづくりに関心を持ち、自ら自分の街をよりよくしたいと考える市民、民間企業・NPO 職員、公務員等を対象にしています。内容は、まちづくりに関する法体系として、まちづくりと都市計画の関係、次いで、まちづくり三法の過去の変遷や現状を学び、地方創生とまちづくりに関係の深い都市再生特別措置法、立地適正化計画、エリアマネジメントについて学びます。それらの解説を通じ、まちづくり活動の実践を考える上でのヒントを得ていただくものです。

<講師>

矢部 智仁（やべ ともひと）

東洋大学客員教授

<講座制作者>

(学) 東洋大学

<学習ユニット>

第1章 (動画6本、合計42分)

まちづくりの政策体系

我が国の都市・地域政策体系

国土計画の歴史①

国土計画の歴史②

現在の国土計画

地域政策の歴史

地方創生政策の位置付け

第2章 (動画6本、合計40分)

都市計画の基本

都市計画の基本概念

日本の都市計画法体系

都市計画の基本的な用語

都市計画の手続き

世界の都市計画

日本の都市計画の特徴と欠点

第3章 (動画6本、合計44分)

都市計画の発展形

都市計画特別措置法

エリアマネジメント

立地適正化計画

リノベーションまちづくり

中心市街地活性化

都市再生・地域再生

第4章 (動画6本、合計42分)

都市計画以外のまちづくり政策

小さな拠点

農業地域、中山間地域の法制度

過疎、半島、離島振興の法制度

新しい手法 (BID、TIF など)

新しいまちづくり政策の発展

「まちづくり」全体のまとめ

専門編 / 総合プロデューサー 概論 006 テーマ N 政策	地域公共サービス 2016年度制作 2020年度リニューアル	
<講座紹介> この講座では、地域公共サービスの内容、およびその提供主体である自治体とはどういうものなのか、どういう仕組みで動いていくのかということについて解説します。	<講師> 南 学（みなみ まなぶ） 東洋大学客員教授 <講座制作者> (学) 東洋大学	
<学習ユニット> 第1章（動画：6本、合計：66分） 自治体とは何か 自治体と地方公共団体 日米の比較（自治の本質） 地方自治の実質化 国（府省庁）、県、市町村 執行機関と議会 市民との関係 第2章（動画：6本、合計：56分） 基礎的な政策実践 福祉政策の基本 児童福祉 障害者福祉、生活保護 学校教育 社会教育 図書館、公民館 第3章（動画：6本、合計：52分） まちづくりに必要な実践 商工・観光政策 雇用政策 観光政策 インフラ整備 まちづくりと都市計画 文化・スポーツ 第4章（動画：6本、合計：65分） 地方財政の現状と仕組み 地方財政制度概観 地方交付金と地方債 地方財政の構造と危機 公共施設マネジメントの課題 公会計改革と自治体経営 自治体経営の方向		

専門編 / 総合プロデューサー 概論 160 テーマ N コミュニティ	エリアマネジメント ～立ち上げから自走まで～ 2018年度制作	
<講座紹介> この講座は、エリアマネジメントに挑戦しようとしている人、すでに実践を始めている人を対象にしています。 本講座ではエリアマネジメントの立ち上げから自走までの一連の流れを学習します。実践する際に留意する点のイメージを掴んでもらい、日々の活動への活力を得ることを目指します。	<講師> 保井 美樹（やすい みき） 法政大学現代福祉学部・法政大学大学院 人間社会研究科 教授 ほか <講座制作者> (学) 法政大学	
<学習ユニット> 第1章（動画7本、合計83分） エリアマネジメント基礎・主要な政策 エリアマネジメント解説 国のエリアマネジメント政策（国土交通省） 国のエリアマネジメント政策（内閣府） 第2章（動画4本、合計51分） 海外の取り組み 各国のエリアマネジメント推進組織 開発とエリアマネジメント 第3章（動画5本、合計67分） 国内の取り組み（商業業務系） 大阪市のエリアマネジメント：公共空間運営（札幌） 大阪市のエリアマネジメント：企業によるエリマネ活動（梅田） 商業地のエリアマネジメント：都市デザイン（柏） 商業地のエリアマネジメント：賑わいづくり（豊田） 第4章（動画4本、合計47分） 国内の取り組み（住宅観光系） 観光地のエリアマネジメント：付加価値の創出（ニセコひらふ） 住宅地のエリアマネジメント：郊外まちづくり（たまプラーザ） 住宅地のエリアマネジメント：団地再生（浜甲子園） 第5章（動画5本、合計75分） エリアマネジメントの立ち上げから自走まで 座談会（議論①） 座談会（議論②）		

多文化共生の地域づくり ～新たな在留資格と現場の課題

2019年度制作

<講座紹介>

この講座は、新たな在留資格創設に伴い、外国人材の地域への定着に向けた取り組みが重要となる中、外国人材の受入や共生の支援について、有識者の見解や優良事例等の分析を通じて、地方公共団体や住民団体・NPO など、外国人を雇用する企業などの各主体が今後取り組むべき課題に関して考察する講座となります。

<講師>

毛受 敏浩（めんじゅ としひろ）

公益財団法人日本国際交流センター 執行理事

ほか

<講座制作者>

NSG（新潟総合学園）グループ

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計46分）

総論①：多文化共生社会とは

第2章（動画5本、合計35分）

総論②：新たな在留資格とあるべき社会

第3章（動画5本、合計50分）

事例研究①：浜松市における多文化共生

第4章（動画5本、合計50分）

事例研究②：多文化共生自治会と外国人雇用企業

地域にも企業にもメリットのある インターンシップとは

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、自分の地域の企業や新たな取り組みの事業成長につながるインターンシップについて考えたいと思っている自治体、金融機関などの関係者の方、またインターンシップの活用方法や効果について知りたい企業や大学関係者の方を対象としています。本講座では、インターンシップの種類や先進地域の事例を学ぶことで、より多くの地域でインターンシップが広がることを目指します。

<講師>

伊藤 淳司（いとう じゅんじ）

NPO 法人 ETIC. ローカルイノベーション事業部 事業部長

ほか

<講座制作者>

（特非）ETIC

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計31分）

現状を知る

日本におけるインターンシップの種類と特徴

企業にとってのインターンシップの価値～動画編～

企業にとってのインターンシップの価値～解説編～

まとめ

第2章（動画4本、合計33分）

イメージをつかむ

イメージをつかむ

企業にとってのインターンシップの導入価値とは？

学生にとってのインターンシップの価値とは？～事例編～

地域にとってのインターンシップの効果・価値とは？

まとめ

第3章（動画11本、合計93分）

実施準備

インターンシップを地域で実施する目的を設定し共有する
地域内での実施体制を整える

地域コーディネート機関の役割

地域コーディネート機関の事例紹介①「自治体主導型」

地域コーディネート機関の事例紹介②「地域コンソーシアム型」

地域コーディネート機関の事例紹介③「民間主導型」

地域コーディネート機関の役割とスタンス

受入れ企業プログラム（プロジェクト）設計の方法

学生の募集方法

インターンシップ実施におけるその他の業務について

まとめ

専門編 / 総合プロデューサー
戦略の事業化

035

テーマ

地域と金融

N

地域金融

【資金調達からリスク管理まで】

2016年度制作

<講座紹介>

まちづくり・新産業創出・福祉・環境・防災などの地域課題のための事業は通常のビジネスに比べて相対的に収益性が低く、資金調達は容易でなく、地域ならではのリスクも存在します。一方、金融技術の進歩は目覚ましく、融資手法やリスク管理手段の革新、拡張が相次いでなされ、証券化やデリバティブの利用も特殊な出来事ではなくなっています。また、インターネットの普及に伴い、クラウドファンディングをはじめ一般個人が地域事業に気軽に参加できる道が定着しつつあります。この講座では、地域金融について様々な角度から焦点をあて、学習していきます。

<講師>

甲斐 良隆（かい よしたか）

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授

<講座制作者>

（学）関西学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計74分）

地域経営と金融

地域の現状と課題

バブル崩壊後の金融戦略

地域における地銀の役割

第2章（動画4本、合計41分）

資金調達

お金の地産地消

担保の拡大

証券化技術の利用

第3章（動画3本、合計46分）

投資ファンド

ファンドの仕組み

金融で実現する住民の思い

農業再生

第4章（動画3本、合計32分）

リスク管理

資本市場へのリスク移転

災害リスク

天候リスク

第5章（動画3本、合計39分）

地域金融の今後

金融機能の更なる強化に向けて

地域金融の新たな担い手

専門編 / 総合プロデューサー
戦略の事業化

108

テーマ

コミュニティ

人材育成

N

人材×組織×マーケティングによる
地域活性化戦略

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、実際に地方創生や地域活性化事業に取り組みたい、自治体職員、地域づくり団体、民間事業者、関係者など広く地域づくりに興味のある方を対象にしています。本講座では、人材×組織×マーケティングを活用して、地域に自律した経済活動が行われるしくみづくりを、概念と事例をもとにわかりやすく学習します。

<講師>

井手 修身（いで おさむ）

イデアパートナーズ株式会社代表取締役

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計43分）

人材×組織×マーケティングの概念

「まちづくり」に必要な要素と動機づけ

観光マーケットの多様化と変遷

観光のマーケティング、ターゲットの設定

地域を牽引する組織・DMO

自走するまちづくりイベント～パルウォーク福岡

通年型の着地型商品～FUKUOKA 体験パスチケット

第2章（動画6本、合計50分）

自律していく地域活性化の実践編

人材の集う場、組織づくり～長崎県佐賀町

ワンストップ窓口と商品化～長崎県小値賀島

住民参画の苗床づくり～佐賀県有田町

コミュニケーション型まち歩き～福岡県久留米市

地域ブランド構築と復興～熊本地震と南阿蘇村

害獣・ジビエの商品化～情熱の千鳥足カルネ

専門編

概論

戦略の事業化

総合プロデューサー

観光・DMO

その他の分野

分野別プロデューサー

地域コミュニティリーダー

91

滋賀県東近江市 地域の強みを 生かした持続可能な地域づくり

2019年度制作

<講座紹介>

この講座の学習目標は以下となります。

- ・人と人、人と自然のつながりを学ぶ
- ・市民と一体となったまちづくりの手法を学ぶ
- ・新たな官民連携の仕組みである SIB の手法を学ぶ

<講師>

西村 俊昭（にしむら としあき）
公益財団法人東近江三方よし基金理事
ほか

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計48分）

持続可能な地域づくりのための仕組みづくり

東近江市が目指す循環共生社会

志金を循環させる「東近江三方よし基金」

新たな官民連携の志金の仕組み「東近江市版SIB」

地域自治組織「蒲生地区まちづくり協議会」

地域資源を活用してコミュニティビジネスを展開する「がもう夢工房」

第2章（動画6本、合計73分）

持続可能な地域づくりのための取組事例

里山河辺林を活用した環境学習拠点「河辺いきものの森」
地域の里山を活用した「里山保育」

10年後を見据えて支援をする「東近江圏域働き・暮らし
応援センター」

“働きもん”による地域づくり「TEAM困救」

地域の安全・安心の拠り所「あいとうふくしモール」

地域課題を解決する「あいとうふくしモール連携事業」

プロジェクトの資金調達

2016年度制作
2019年度リニューアル

<講座紹介>

この講座は、地方創生に関心のある公務員、民間企業・NPO 職員等を対象にしています。
特に地域創生プロジェクトの総合プロデューサーとして資金調達を考えていこうとしてい
る方、地域のコミュニティリーダーとしてソーシャルビジネスや NPO のマネジメントを
行っていこうとしている方を対象にしています。

<講師>

五十嵐 誠（いがらし まこと）
東洋大学客員教授

<講座制作者>

（学）東洋大学

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計37分）

地域金融・地方財政の変化

金融制度の流れ

地方財政運営を取り巻く変化①地方財政健全化法

地方公会計制度その1

地方公会計制度その2

地方債・総合管理計画

新しい地域金融の必要性

第2章（動画6本、合計31分）

プロジェクトファイナンス

プロジェクトファイナンスとは

プロジェクトファイナンスの歴史①

プロジェクトファイナンスの歴史②

プロジェクトファイナンスのストラクチャー①

プロジェクトファイナンスのストラクチャー②

プロジェクトファイナンスでの資金調達の考え方

第3章（動画6本、合計30分）

PFIストラクチャー

ストラクチャーの基本的な考え方

単純なPFIのストラクチャー

PFIのストラクチャーの基本

PFIのストラクチャーの類型

PFIストラクチャー事例①

PFIストラクチャー事例②

第4章（動画6本、合計32分）

PPPのストラクチャー

公共資産活用型・規制誘導型のストラクチャー①

公共資産活用型・規制誘導型のストラクチャー②

民間資産活用型のストラクチャー

プロジェクトのリスク①完工リスク

プロジェクトのリスク②キャッシュフローリスク

プロジェクトのリスク③各プレイヤーの視点

004

コミュニティ 産業振興

N

<講座紹介>

この講座では、地方創生の現場で実際に起きているビジネスモデル改革を参考にして、縮小均衡から閉塞感に陥りがちな地方を建設的・発展的な方向に転換して、創生するためのヒントを得ることを目的にしています。

各地域の具体的な事例紹介を通じて「このビジネスは、誰に、どんな価値を、どうやって提供し、収益を得るのか」を分析することで優れた地域ビジネスモデルを構築することの必要性を示します。

<講師>

山田 肇 (やまだ はじめ)

東洋大学客員教授

<講座制作者>

(学) 東洋大学

<学習ユニット>

第1章 (動画：6本、合計：50分)

集合の力を活かそう

この講義で何を学ぶのか

外の仕事を取りに行こう

上勝町いりどり

かっぱ橋道具街

アニメの聖地 練馬区

競争し協調する

第2章 (動画：6本、合計：54分)

地域を世の中に広めよう

地域を世界に広めよう

田辺市熊野ツーリズムビューロー

東大阪まいど1号・下町ボブスレー

アンテナショップの課題

世界に広がるプロスポーツ

情報通信で壁を超える

第3章 (動画：6本、合計：48分)

知的財産について理解しよう

忘れられたひこにゃん

知的財産とは何か

著作権とは何か

商標権とは何か

特許権とは何か

産業クラスターと特許集積

第4章 (動画：6本、合計：40分)

地域ビジネスモデル

今までの講義を振り返る

ビジネスモデルとは何か

ケースを見直す

リビングラボに学ぶ

需要者を中心にしたビジネスモデル

007

産業振興

N

<講座紹介>

現在、各地の地域経済は少子高齢化、人口減少が進む中、市場の縮小、国際競争の激化など、さまざまな課題に直面しています。ここでは、地域の産業の視点に立ち、地域が大競争時代を勝ち抜くため、産業の果たす役割、望ましい地域の産業集積、産業構造とは何かなどを明らかにしていきます。

地域産業は地域を支えるエキスであり、地域が持続的に発展するためには、地域に愛される産業を育てることが必要です。「いかに地域産業を育て地方創生を実現していくか」、大競争時代を勝ち抜くヒントを一緒に見つけようではありませんか。

<講師>

金谷 隆正 (かなや たかまさ)

東洋大学客員教授

<講座制作者>

(学) 東洋大学

<学習ユニット>

第1章 (動画：6本、合計：69分)

産業構造と地域経済

地域経済と地域産業構造

我が国の産業構造の転換

地方創生と地域産業

産業立地と産業政策

地域産業分析の基礎

地域産業分析の方法

第2章 (動画：6本、合計：70分)

産業別の動向と課題 (1)

農業

林業・水産業・6次産業

製造業概論

素材型産業

加工組立型産業 (機械工業)

生活関連型産業と新産業

第3章 (動画：6本、合計：72分)

産業別の動向と課題 (2)

商業・サービス業概論とエネルギー産業

商業 (卸売・小売)

サービス産業

地場産業

観光産業

地域中小企業

第4章 (動画：6本、合計：72分)

地域における産業構造変化とその対応

概論

ケース①：地域資源6次産業化 (真庭市)

ケース②：産業集積高度化 (北上市)

ケース③：地場産業再生・展開 (今治市)

ケース④：広域連携観光プロジェクト (昇龍道)

ケース⑤：ICT化 (スマートシティ会津若松)

グローバル競争時代を勝ち抜く地域とは？

008

人材育成

N

テーマ

<講座紹介>

この講座は、地方創生に関心のある公務員、民間企業・NPO 職員等を対象にしています。内容は、地方創生を進める上で欠かせないリーダーの基本的な論理と体系を解説します。山口県宇部市の久保田市長、長崎県大村市の園田市長、岡山県新庄村の小倉村長に登場いただき、実際のリーダー像を学びます。合わせて、民間企業の社長お二人から、民間のリーダーの役割を学びます。本講座を受講することで、リーダーとリーダーシップ、マネジメントの違いを理解し、誰もがリーダーになれることを学びます。

<講師>

関 幸子（せき さちこ）

株式会社ローカルファースト研究所 代表
取締役、東洋大学客員教授

<講座制作者>

（学）東洋大学

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計70分）

リーダーとは何か リーダーシップとは何か

地方創生とリーダー

第2期 地方版総合戦略策定の視点

リーダー、リーダーシップ、マネージメント

リーダーに必要な必要な資質

組織を動かす手法

リーダーは生まれる

第2章（動画13本、合計188分）

モデル地域に学ぶ

地方創生でのリーダー像① 山口県宇部市 市長

地方創生でのリーダー像② 長崎県大村市 市長

地方創生でのリーダー像③ 岡山県新庄村 村長

第3章（動画12本、合計188分）

民間企業のリーダー像

地方創生における民間企業の役割

地域商社の出現

企業のリーダー像①レオス・キャピタルワークス

藤野社長の講義その1～3／藤野社長との対談

藤野社長の視点

企業のリーダー像②亀井工業ホールディング

亀井社長の講義その1～3／亀井社長との対談

亀井社長の視点

第4章（動画6本、合計62分）

先駆者たちの理域リーダー論

フィロソフィーとアメーバ経営／知識創造

人を動かす／思考は現実化する

導くから共創へ／地域リーダーとは

054

地域と
金融

B

テーマ

<講座紹介>

本講座では、ファイナンスの重要なトピックを学びます。数学に苦手意識がある履修者も考慮に入れ、極力数式を使うことを避け、ファイナンスの重要な考え方の習得に力点を置きます。講義では、現在価値、資本コスト、リスクといったファイナンスの重要な考え方を理解します。

特に地方創生に関わる各プロジェクトにおける投資判断と、資金調達等についての考え方の基本を身につけます。

<講師>

石野 雄一（いしの ゆういち）

ビジネス・ブレイクスルー大学非常勤講師、株式会社オントラック代表

<講座制作者>

ビジネス・ブレイクスルー大学

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計43分）

企業の3つの意思決定と企業価値経営を理解する

会計人と財務人の違い

ファイナンスの3つの意思決定

企業とは何か 企業価値とは誰にとっての価値か

第2章（動画3本、合計41分）

お金の時間価値を理解する

リスクとは何か

将来価値と現在価値お金の基本原則

第3章（動画4本、合計62分）

投資判断の方法を理解する

NPV法とは何か（1）

NPV法とは何か（2）

IRR法とは何か

回収期間法と割引回収期間法、投資判断指標のまとめ

第4章（動画3本、合計48分）

資金調達のコストと手段を理解する

バランスシートの本質とは

運用リターンと調達コストとは

負債コストと株主資本コスト、債権者と株主のマインドの違い

地域産業の開発と運営 ～面的スケールアップのケーススタディ～

2016年度制作

<講座紹介>

地方創生の実施主体者の視点から、事業戦略の策定、その事業化に必要なスキルと意志をあきらかにし、総合プロデューサーとして必要な数字を見る力、事業創出後の不確実性への対応方法の習得をサポートします。

<講師>

後 正武（うしろ まさたけ）
ビジネス・ブレイクスルー大学大学院専
任教授、東京マネジメントコンサルタン
ツ代表

<講座制作者>

ビジネス・ブレイクスルー大学

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計75分）

ケーススタディの考え方と池田町 ワイン物語の紹介

「ケースという考え方」－ハーバード・ビジネススクール
のケース・メソッドについて

学ぶことと考えること

池田町物語

参考資料について

第2章（動画6本、合計85分）

**「池田町」を検討するための参考となる概念、考え方につ
いて**

事業のライフサイクル

イノベーター理論、市場のセグメンテーション

事業の3C、ビジネス・システム

7Sのフレームワーク

戦略的自由度の考え方、数字の取り扱いについて

第3章（動画4本、合計57分）

創業期から成長期

解答編1 要点

町営のワイン事業がなぜ成功したか

数字の取り扱い

第4章（動画4本、合計64分）

成熟期と現在の課題

バブル期の低迷

新しい戦略と組織運営体制

地方公共団体を核とした 地方創生インターンシップ入門

2022年度制作

<講座紹介>

この講座は、主に地方公共団体職員を対象に、地域におけるインターンシップを推進する
うえでのポイントを学習していただくコースです。インターンシップについての知識や経
験を有しておらず、これからインターンシップ事業の検討を行う方から、すでに事業を開
始しており、さらなるインターンシップの高度化を目指している方まで、幅広い層の方々
を対象としています。

<講師>

田中 文隆（たなか ふみたか）
みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会
社 社会政策コンサルティング部 ビューマ
ンキャピタル創生チーム 担当次長・上席
主任コンサルタント
ほか

<講座制作者>

みずほリサーチ&テクノロジーズ（株）

<学習ユニット>

第1章 インターンシップを知る

第1章（動画6本、合計46分）

第1節 インターンシップの定義・現状と採用・就職にお
ける地域の課題

第2節 地域課題解決の手段としての地方創生インター
ンシップ

第3節 地方創生インターンシップにおける地方公共団体
の役割

第4節 地方公共団体事例紹介①

第5節 地方公共団体事例紹介②

第6節 まとめ

第2章 事業を設計する

第2章（動画5本、合計79分）

第1節 地域でインターンシップ実施の目的を共有する

第2節 実施体制を構築する

第3節 受入企業の開拓・大学との連携

第4節 プログラムを設計する

第5節 まとめ

第3章 事業を実施する

第3章（動画4本、合計63分）

第1節 学生募集

第2節 受入れ準備・実施中の伴走支援

第3節 フォローアップ・効果検証

第4節 まとめ

<講座紹介>

この講座は、主に行政担当者、集客関連従事者、まちづくりを実践されている（関心のある）方を対象にしています。本講座では、観光による地域づくりの中核を担う DMO の役割と運営方法の多様なあり方について事例を通じて学びます。

<講師>

柏木 千春（かしわざ ちはる）
流通科学大学人間社会学部観光学科教授

<講座制作者>

（特非）現代経営学研究所

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計29分）

海外DMOの事例 DMOの基本的な役割や運営方法

欧米型DMOの実際

海外DMO事例1【国レベルDMO】

第2章（動画3本、合計29分）

日本版DMOの構想 観光地マネジメントの背後理論

（組織化と経験の質を中心に）

観光地マネジメントー組織化（前編）

観光地マネジメントー組織化（後編）

第3章（動画3本、合計30分）

日本版DMOの展開—事例研究（1）

観光推進組織の変革

【国内DMO事例1】長崎県小値賀島

【国内DMO事例2】

第4章（動画3本、合計29分）

日本版DMOの展開—事例研究（2）

【国内地域連携DMO事例1】

【国内地域連携DMO事例2】

【国内地域連携DMO事例3】

<講座紹介>

この講座では、マーケティングの理論とホスピタリティ・マネジメントの知識を学びます。とくに海外からの観光客、いわゆる「インバウンド市場」の分析と観光地の経営について、国内外の多様な事例の学習を通してホスピタリティ・マネジメント、地域ブランディングや地域の特色を生かした観光商品開発のさまざまな手法を学びながら、その背後にあるロジックと諸要因を理解することで、受講者の実践的な能力とスキルを高めることを目指します。

<講師>

黄 磷（こう りん）
神戸大学大学院経営学研究科教授
ほか

<講座制作者>

（特非）現代経営学研究所

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計30分）

インバウンド市場の理論

マーケティングの基礎

ホスピタリティ・マネジメントの知識

第2章（動画4本、合計42分）

インバウンド市場の実践

観光の着地型ブランディング

観光商品の開発

誘客の仕組み作り

ホスピタリティ・マネジメントの手法とまとめ

第3章（動画4本、合計28分）

インバウンド市場で成功する条件

求められる仕組みづくり

新たな価値観の形成

観光とインバウンドに対する意識変革まとめ

専門編 / 分野別プロデューサー 観光・DMO 123 テーマ 観光振興 N	コミュニティを基盤とした観光 地域づくり ー住民参加と協働ー 2017年度制作 2020年度リニューアル
＜講座紹介＞ この講座は、観光を学ぶ大学生、観光事業や政策に携わる方、関心のある方を対象に初歩的なレベルで開講します。 観光地域づくりに不可欠な地域の多様な人々・事業者・団体との「協働」について、理論的な背景とともに、実践的に役立つ手順や枠組みを紹介します。	＜講師＞ 柏木 千春（かしわぎ ちはる） 流通科学大学人間社会学部教授 ＜講座制作者＞ （特非）現代経営学研究所
＜学習ユニット＞ 第1章（動画3本、合計33分） 協働のための基礎知識 観光地域づくりと協働 合意形成とまとめ 協働する関係づくりの際の配慮 第2章（動画3本、合計29分） 「みんなでつくる」事例 観光振興計画づくりー長野県千曲市ー 地域ブランドコンセプトづくりー三瓶山広域ツーリズム 振興協議会ー イベントを通じた価値共創ー阿蘇ゆるっと博ー	第3章（動画3本、合計28分） 「みんなで考える」実践的フレーム 問題解決のためのワークショップ 滞在プログラムの企画開発ー観光資源の見つけ方 滞在プログラムの企画開発ーストーリーづくりから 完成までー

専門編 / 分野別プロデューサー 観光・DMO 142 テーマ 観光振興 N	観光地経営の理解と実践 2017年度制作 2020年度リニューアル
＜講座紹介＞ この講座は、DMO 法人（候補含む）の方や今後 DMO を設立予定の方、観光地経営を 実践したいと考えている行政・民間企業の方を対象にしています。 「観光地経営」の基本的な知識・考え方から、各地域で実践するための手法までを、専門 家をお招きして紹介します。	＜講師＞ 大社 充（おおこそ みつる） 事業構想大学院大学客員教授／DMO 推進 機構代表理事 ＜講座制作者＞ （学）先端教育機構 事業構想大学院大学
＜学習ユニット＞ 第1章（動画：7本、合計：61分） 持続可能な地域づくりにおける国際観光地経営の指標シス テム 持続可能な観光づくり 国際観光地の現状 世界における観光の役割 グローバル・サステイナブル・ツーリズム協議会 持続可能な観光の国際基準 GSTC 確立の意義 GSTC 導入と観光地認証に向けた日本エコツーリズムセン ターの取り組み 第2章（動画：6本、合計：51分） 観光地経営における品質認証システム 品質認証システムの必要性 観光地経営における品質認証システム 格付けと品質認証 サクラクオリティ 宿泊施設品質認証 ジャパンダイヤモンド 宿泊施設格付け	第3章（動画：5本、合計：44分） 観光地経営における宿泊産業のマネジメント 観光地経営における宿泊施設への対応 人手不足、資本不足、需要不足 第4章（動画：6本、合計：51分） 観光地経営における交通マネジメント 交通マネジメントの必要性 観光地交通の特性 季節型観光地の交通マネジメントの事例 第5章（動画6本、合計68分） ニューノーマルにおける観光地経営の考え方 ニューノーマルにおける観光地経営の考え方 海外の観光地におけるコロナ対応 第6章（動画6本、合計62分） ニューノーマルにおける観光地経営の取り組み with コロナ時代の地域の取り組み「グリーン認証制度」 あらためて考えておきたい観光地の安全管理

専門編	概論
総合プロデューサー	戦略の事業化
分野別プロデューサー	観光・DMO
分野別プロデューサー	その他の分野
分野別プロデューサー	地域コミュニティ
分野別プロデューサー	リーダ
分野別プロデューサー	リーダ
分野別プロデューサー	リーダ

観光による地域経済循環と観光地域経営

2018年度制作

<講座紹介>

人口減少が進むこれからの時代、地域への経済効果を最大化することで持続可能な地域づくりを進めていくことが求められるようになりました。その観光地域づくりを進めるにあたり、「観光地域経営」の重要性が指摘されています。地方創生の流れの中で、その観光地域経営を効果的・効率的に推進する体制論として登場したのが DMO です。本講座では DMO 法人の方や観光地経営にかかわる方を対象に、観光による地域経済循環の仕組みを DMO の視点から整理し、自身の地域で観光による地域経済を正のスパイラルで循環させることを解説し、「観光地経営」の基本的な知識・考え方から、各地域で実践するための手法を理解することを目指します。

<講師>

大社 充（おおこそ みつる）

特定非営利活動法人グローバルキャンパス
理事長

ほか

<講座制作者>

(学)先端教育機構 事業構想大学院大学

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計37分）

観光による地域経済循環の考え方

観光協会（DMO）と自治体財政の課題
宿泊税を財源とする米国のDMOのケース
宿泊税以外の公共的資金を財源とするケース
地域経済循環における投資回収の考え方

第2章（動画4本、合計39分）

日本版DMOによる地域経済循環

スポーツツーリズムにおける投資と回収
日本版DMOの財源（特定財源）
日本版DMOの財源（事業収益）
投資回収成果評価のメカニズム

第3章（動画5本、合計51分）

エリアマネジメント制度から学ぶ資金循環のメカニズム

"「観光まちづくり」における観光とまちづくりの関係"
海外におけるエリアマネジメントの仕組み①
海外におけるエリアマネジメントの仕組み②
"わが国におけるまちづくりとエリアマネジメント制度の創設"
"エリアマネジメントを支援する諸制度を活用したまちづくりの仕組みづくり"

第4章（動画4本、合計46分）

日本版DMOにおける官民連携のカタチ

DMOGからの自立型DMOへ①
DMOGからの自立型DMOへ②
観光地域振興を「民の論理」で推進する
制度設計（財源ガバナンス）を考える

統合型リゾート

2017年度制作
2021年度リニューアル

<講座紹介>

この講座は、リゾートが、伝統的な観光資源（文化、伝統、芸術、食、自然、歴史）と現代的な観光資源（都市の景観・街並み、ショッピング、エンターテインメント）の組み合わせという総合力の競争として展開されていることを明らかにします。観光およびまちづくりを担当する自治体職員、民間企業社員を対象に、世界標準の統合型観光の現状、課題、今後の方向性を学ぶとともに、それぞれの地域の観光やまちづくりを検討の機会を提供することを目的としています。

<講師>

美原 融（みはら とおる）

大阪商業大学教授

<講座制作者>

(学)東洋大学

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計42分）

統合型リゾートと観光振興施策

統合型リゾート（IR）とは何か？
観光振興施策について
観光資源の在り方（1）伝統的なものと近代的なもの
観光資源の在り方（2）大都市と地方、ハードとソフト

第2章（動画6本、合計38分）

集客施設としての統合型リゾート（IR）

経済効果を高める施設群と消費の仕組み
MICEとは何か？ MICE誘致戦略
MICEの成長ポテンシャル
ユニーク・ベニューについて

第3章（動画6本、合計39分）

事例に学ぶ統合型リゾート（1）

事例に学ぶ：アメリカ・ラスベガス
事例に学ぶ：シンガポール
事例に学ぶ：オーストラリア・メルボルン
事例に学ぶ：オーストラリア・ブリスベン

第4章（動画6本、合計36分）

事例に学ぶ統合型リゾート（2）

事例に学ぶ：アメリカ・チュニカ郡
事例に学ぶ：アメリカ・マサチューセッツ州エバレット
事例に学ぶ：アメリカ・メリーランド州
事例に学ぶ：アメリカ・ニュージャージー州アトランティックシティ

専門編 / 分野別プロデューサー
観光・DMO

022

テーマ

観光振興

N

魅力ある観光地域づくり

2016年度制作

<講座紹介>

地域における観光の役割や昨今の観光動向を踏まえ、地域が一体となった観光地域づくりを進めていくことの重要性について理解を深め、観光地域づくりへの取組機運を高めるための講座です。

<講師>

西村 幸夫（にしむら ゆきお）
東京大学大学院工学系研究科教授

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計34分）
魅力ある観光地域づくり・概論
イントロダクション
概論 1
概論 2
概論 3
概論 4
概論 5

第2章（動画7本、合計61分）
魅力ある観光地域づくり・実践編
実践編 1
実践編 2
実践編 3
実践編 4
実践編 5
実践編 6
実践編 7
まとめ

専門編 / 分野別プロデューサー
観光・DMO

023

テーマ

観光振興

N

DMO 概論

2016年度制作

<講座紹介>

現代においては出発地主導型のモデルが機能しなくなっています。その要因として挙げられるのが、旅行先のリアルな文化を体験することに価値を感じるという旅行者が多くなってきている点です。また、各地域も旅行代理店任せではなく、自らの手で観光資源を運営する必要性が高まってきました。しかし、地域の観光事業者が個別に施策をうつのでは非効率的であり、多くのステークホルダーとの調整を進めながら観光地経営を進めていく組織が必要とされています。それが観光 DMO です。
本講座では、国内外の成功事例を交えながら、DMO の概要を解説します。

<講師>

大社 充（おおこそ みつる）
特定非営利活動法人グローバルキャンパス
理事長

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計74分）
わが国における DMO 導入の背景
発地主導型から地域主導型観光へ
旅行振興から観光による地域振興へ
観光による地方創生

第2章（動画3本、合計39分）
諸外国の DMO について①
観光推進体制のわが国の現状と海外の比較
海外事例紹介：ナパバレー / ハワイ
ハワイの DMO に見るマーケティング手法

第3章（動画2本、合計27分）
諸外国の DMO について②
欧米 DMO における組織運営の共通点
バルセロナ・ロンドンの事例

第4章（動画4本、合計35分）
DMO 形成のプロセス
デスティネーション・マネジメントの要素
まずは「見える化」からはじめてみよう
「見える化」により推進体制を見直す

第5章（動画5本、合計58分）
DMO の組織・人材・ガバナンス
DMO/DMC の基本概念
DMO の人材と財源／観光協会と DMO

専門編

概論

総合プロデューサー

戦略の事業化

観光・DMO

分野別プロデューサー

その他の分野

地域コミュニティリーダー

99

DMO 特別講座 ～実践者による最新事例紹介～

2016年度制作

<講座紹介>

観光地域づくりに長年取り組まれてきた有識者・実践者による特別講座です。長年の活動を通じて得られた知見をもとに、DMOの基本的な役割・機能についての解説から、国内・海外のDMOの事例、国の施策などについてもお話しします。

<講師>

生野 敬嗣（しょうの けいじ）
一般社団法人由布院温泉観光協会事務局長
ほか

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計67分）

由布院の観光まちづくり

イントロダクション

由布院観光のこれまで（概要）

由布院観光・理念編

由布院観光・実践編

由布院流・交流術

由布院流・イベント運営

今後のまちづくり観光組織

第2章（動画5本、合計51分）

雪国観光圏の人材育成

雪国観光圏の成り立ち

雪国観光圏の事業戦略

人材育成の取り組み

もとめられる人材とは

第3章（動画5本、合計39分）

長野県飯山市における観光の取り組み

飯山市の事例を知る（1）飯山市の観光の変遷

飯山市の事例を知る（2）観光施設の運営とリニューアル

飯山市の事例を知る（3）人材の育成

飯山市の事例を知る（4）今後の課題

DMOの役割を考える

国内外の DMO から学ぶ

2016年度制作

<講座紹介>

現代においては出発地主導型のモデルが機能しなくなってきています。その要因として挙げられるのが、旅行先のリアルな文化を感じ体験することに価値を感じるという旅行者が多くなってきている点です。また、各地域も旅行代理店任せではなく、自らの手で観光資源を運営する必要性が高まってきました。しかし、地域の観光事業者が個別に施策をうつのでは非効率的であり、多くのステークホルダーとの調整を進めながら観光地経営を進めていく組織が必要とされています。それが観光DMOです。本講座では、国内外の先進事例から、日本版DMO普及のための重要なファクターについて学びます。

<講師>

大社 充（おおこそ みつる）
特定非営利活動法人グローバルキャンパス
理事長

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計42分）

観光立国ニュージーランドのDMO①

ニュージーランド最大の地域観光組織の概要観光専門人材の育成 ツーリズムカレッジ

第2章（動画2本、合計21分）

観光立国ニュージーランドのDMO②

各地域のDMOをまとめるネットワーク組織地域経済の底上げを目指す支援組織

第3章（動画1本、合計13分）

オーストラリアのDMO

オーストラリア地域観光ネットワークの概要

第4章（動画2本、合計29分）

日本最大規模のせとうちDMO

瀬戸内7県・広域連携プロジェクト

DMOの重要課題“財源”

第5章（動画2本、合計31分）

地域ブランディングに取り組む長良川DMO

地域商社としての取り組み

地域の人材育成と組織計画

第6章（動画2本、合計27分）

熊野古道を世界に発信する田辺市熊野ツーリズム

ビューロー

外国人観光客を迎える地域の取り組み

エリア・ツーリズム・エージェンシーの取り組み

DMO の経営と観光地域の経営

2016年度制作

<講座紹介>

現代においては出発地主導型のモデルが機能しなくなっています。その要因として挙げられるのが、旅行先のリアルな文化を感じ体験することに価値を感じるという旅行者が多くなってきている点です。また、各地域も旅行代理店任せではなく、自らの手で観光資源を運営する必要性が高まってきました。しかし、地域の観光事業者が個別に施策をうつのでは非効率的であり、多くのステークホルダーとの調整を進めながら観光地経営を進めていく組織が必要とされています。それが観光 DMO です。

本講座では、DMO の経営と観光地域の経営について解説します。

<講師>

大社 充（おおこそ みつる）

特定非営利活動法人グローバルキャンパス
理事長

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計40分）

CEO/COO が身につけたい経営の技術

企業における営業スキルから学ぶ

地域社会における意思決定メカニズムを探る

地域社会においてリーダーシップが必要とされるとき

第2章（動画2本、合計27分）

観光地域経営の特徴とスキル

DMO における観光地域経営の特徴

PDCA サイクルで見る観光地域経営のスキル

第3章（動画4本、合計55分）

PLAN（計画）段階のスキル

適切なスタートメンバーを集めるスキル

計画の立案に必要なスキル（1）

計画の立案に必要なスキル（2）

第4章（動画3本、合計44分）

DO（実施）段階のスキル

組織作りのスキル

関係者を巻き込むスキル

代表性・正当性を確立するスキル

第5章（動画4本、合計37分）

CHECK（検証）ACTION（拡大）PLAN（再計画）段階のスキル

成果を関係者と共有し改善するスキル

目的とズレを修正するスキル

観光地マーケティング（CMO）

2016年度制作

<講座紹介>

現代においては出発地主導型のモデルが機能しなくなっています。その要因として挙げられるのが、旅行先のリアルな文化を体験することに価値を感じるという旅行者が多くなってきている点です。また、各地域も旅行代理店任せではなく、自らの手で観光資源を運営する必要性が高まってきました。しかし、地域の観光事業者が個別に施策をうつのでは非効率的であり、多くのステークホルダーとの調整を進めながら観光地経営を進めていく組織が必要とされています。それが観光 DMO です。

本講座では、観光地マーケティングについて解説します。

<講師>

大社 充（おおこそ みつる）

特定非営利活動法人グローバルキャンパス
理事長

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計32分）

観光地マーケティングの基礎

観光地マーケティングの考え方

マーケティングとは

マーケティングプランはWHY から

第2章（動画3本、合計42分）

地域の事例で考える

ゴールとミッションの設定と分析

4P × 4C 検証と KPI の設定

事業計画の作成と PDCA

第3章（動画2本、合計27分）

事例：遠野市観光マーケティング委員会

来訪者調査・満足度調査

市場環境調査

第4章（動画2本、合計25分）

観光集客におけるデジタルマーケティング入門

なぜ、今デジタルマーケティングなのか

デジタルマーケティングのススメ方

第5章（動画4本、合計65分）

RESAS を活用したマーケティング戦略

RESAS を活用したマーケティング

DMO 活動に関する分析レベルと RESAS データの関係

マーケティング戦略レベル・実践レベル

観光地マーケティングの展開に向けて

観光資源の開発と着地型商品の造成・販売

2016年度制作

<講座紹介>

観光資源の発掘と磨き上げの手法の習得と、それを活かした着地型商品の造成と販売手法についてのノウハウを学習する講座です。「何もない」の発想から、「こんな楽しみがある」、「地域の宝こそ観光資源」の発想に立って受講しましょう。地域資源活用こそ観光地域に求められる旅行者のニーズ。物見遊山の観光から、滞在日数や時間を延ばすために地域に触れる滞在プログラムの提供こそ新たな顧客獲得のポイントです。

<講師>

木村 宏（きむら ひろし）

北海道大学観光学高等研究センター
特任教授

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計21分）

観光資源の発掘と磨き上げ

イントロダクション

地域の宝探し

宝の意味づけと商品化

地域住民の参画と商品の価値創造

商品の特性

第2章（動画6本、合計24分）

着地型商品の造成と販売

着地型旅行商品の誕生

地域資源を活用した旅行商品の組み立て

コンセプトとターゲットの設定

着地型旅行商品の販売主体

着地型旅行商品の提供と人材育成まとめ

インバウンドの対応

2016年度制作

<講座紹介>

観光地域づくりについて交流人口拡大のために必須であるインバウンド（訪日外国人）受入に関して、日本人とは習慣・行動様式の異なる外国人の受入につき、現状と課題を正しく理解し、精神的障害を除去し積極的受入を実践できるよう学習していただく講座です。

<講師>

村山 慶輔（むらやま けいすけ）

株式会社やまごころ代表取締役

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画7本、合計70分）

インバウンドビジネスを理解する①

イントロダクション

インバウンドビジネスの全体像を把握する

インバウンドに起きている変化

中国人観光客の動向と特徴

韓国人観光客の動向と特徴

台湾人観光客の動向と特徴

香港人観光客の動向と特徴

第2章（動画7本、合計78分）

インバウンドビジネスを理解する②

アメリカ人観光客の動向と特徴

インバウンドビジネスの始め方

集客のためのアプローチ方法を考える（前編）

集客のためのアプローチ方法を考える（後編）

受け入れ体制を整える（前編）

受け入れ体制を整える（後編）

まとめ

専門編 / 分野別プロデューサー 観光・DMO		ニューツーリズム		2016年度制作
032	テーマ 観光振興			
N				
<講座紹介> 近年話題となっている、「ニューツーリズム」の内、主だったものについて、長年取り組まれてきた有識者、実践者の方からご講義いただきます。		<講師> 丁野 朗（ちょうの あきら） 公益社団法人日本観光振興協会総合研究所 特別研究員 ほか		
		<講座制作者> （公社）日本観光振興協会		
<学習ユニット> 第1章 （動画6本、合計62分） 産業観光 イントロダクション 「ツーリズム・ニュー」とは？？ 産業が観光になる？？～産業観光と何か～ 産業観光の諸類型 産業観光に対する消費者ニーズ 企業にとっての産業観光の意味・意義 次世代の産業観光を目指して 第2章 （動画4本、合計63分） 日本エコツーリズムの現状と未来 エコツーリズムの定義		NEW TOURISM エコツーリズムへの取り組み方 インバウンドとエコツーリズム 第3章 （動画9本、合計86分） ヘルスツーリズムについて 本ユニットを受講する前に知っておくべきこと ヘルスツーリズムの歴史と概要 旅の健康学的効果 ヘルスツーリズムの動向と課題 地域ヘルスケアビジネスとしてのヘルスツーリズム 海外の先進事例 ヘルスツーリズムについて関連する政府の施策など		

専門編 / 分野別プロデューサー 観光・DMO		観光地における危機管理		2017年度制作
111	テーマ 観光振興			
N				
<講座紹介> この講座は、自治体や観光協会等の観光関係団体、旅館やホテル、観光施設などの観光サービス事業者の幹部から現場の職員まで、あらゆる階層の方々を対象にしています。観光分野における防災と危機管理について、基本的な考え方を身につけ、万が一、観光地に災害や危機が発生したときに、観光客の安全を確保するための的確な対応と、観光関連事業者の事業継続、観光復興への取り組みが適切にできるようにします。		<講師> 高松 正人（たかまつ まさと） 株式会社 JTB 総合研究所 常務取締役 観光危機管理研究室長		
		<講座制作者> （公社）日本観光振興協会		
<学習ユニット> 第1章 （動画6本、合計55分） 観光危機管理の概要 高まる観光分野のリスク 観光危機管理とは 観光危機管理はなぜ必要か 観光危機管理の対象 観光危機管理における官民の連携 まとめ		第2章 （動画9本、合計104分） 観光危機管理の実際 観光危機管理の'4つのR' 減災 (Reduction) 危機対応への備え (Readiness) 危機への対応 (Response) 観光客の安全確保と帰宅支援 情報の収集・把握と情報発信 観光関連事業者の事業継続支援 危機からの復興 (Recovery) まとめ		

専門編	概論	戦略の事業化	観光・DMO	その他の分野	地域コミュニティリーダー
	総合プロデューサー		分野別プロデューサー		

観光地経営における財源確保 ー入湯税の超過課税を中心としてー

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、観光協会や観光連盟などの観光推進組織の幹部やマネージャークラス、また日本版DMOの候補法人の方々、そして地方自治体の観光行政を担当している方などを主たる対象としています。観光地経営に必要な財源は様々ある中で、網羅性・自立性・持続性において最も安定した財源となる税方式による財源の導入について学習します。

<講師>

梅川 智也（うめかわ ともや）

公益財団法人日本交通公社理事・観光政策研究部長

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画7本、合計38分）

「観光地経営」と観光財源の必要性

「観光地経営」の重要性とその定義

観光地経営に必要な4つの組織的活動と8つの視点

観光推進組織の課題と展望

「日本版DMO」の必要性と制度の概要

観光財源の現状とその体系

法定外税の現状とその体系

まとめ

第2章（動画7本、合計40分）

入湯税の概要と超過課税導入の実践例

入湯税の概要と現状

入湯税の超過課税と基金化の具体的な事例

入湯税の超過課税導入の取り組み（1）- 釧路市・阿寒湖温泉

入湯税の超過課税導入の取り組み（2）- 釧路市・阿寒湖温泉

入湯税の超過課税導入の取り組み（3）- 釧路市・阿寒湖温泉

観光財源の確保に向けて

まとめ

観光地における顧客管理 とリピーター対策

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、DMOなどの観光地マーケティング担当者、行政の観光振興政策担当者、および、両者に対し外部より専門的な指導や支援を行う研究者やコンサルタントを対象としています。観光地の持続的な発展を目的とした顧客（観光客）とのコミュニケーションのあり方について、マーケティングの視点から学び、各地域での観光振興戦略へ展開していくことを目指しています。

<講師>

山田 雄一（やまだ ゆういち）

公益財団法人日本交通公社観光政策研究部次長

<講座制作者>

（公社）日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画8本、合計70分）

観光地における顧客管理

マーケティングの変換

顧客の分類

ロイヤルティ・プログラムとCRM

観光地での展開方向

対象とする顧客像の明確化手法

ベルソナの構築

顧客とのコミュニケーション手法

まとめ

第2章（動画8本、合計65分）

リピーター対策

観光客数推移の傾向

顧客維持の重要性〜クチコミと再来訪

CSとロイヤルティという概念

CS・ロイヤルティに対する誤解1

CS・ロイヤルティに対する誤解2

CS・ロイヤルティの構成要素

期待を醸成する「経験」

まとめ

専門編 / 分野別プロデューサー
観光・DMO

135

テーマ

観光振興

N

ニューツーリズム2

2017年度制作

＜講座紹介＞

近年、話題になっている「ニューツーリズム」の内、主だったものについて、長年取り組まれてきた有識者、実践者の方からご講義いただきます。この講座では、当協会が制作した「ニューツーリズム」講座（産業観光・エコツーリズム・ヘルスツーリズム）に引き続き、「ガストロノミーツーリズム第1章・第2章」及び「ショッピングツーリズム第3章・第4章」について、各界の第一人者の方から具体的な事例に基づいてご講話いただきます。

＜講師＞

久保 征一郎（くぼ せいいちろう）
株式会社ぐるなび代表取締役社長
ほか

＜講座制作者＞

（公社）日本観光振興協会

＜学習ユニット＞

第1章（動画6本、合計42分）
ガストロノミーツーリズム【基礎編】
ガストロノミーツーリズムとは
日本の食文化とガストロノミーツーリズム
UNWTO（国連世界観光機関）の動き
世界の潮流

第2章（動画8本、合計73分）
ガストロノミーツーリズム【実践編】
日本の取組事例①にし阿波地区
日本の取組事例②千葉県いすみ市
日本の取組事例③ONSEN・ガストロノミーツーリズム
推進機構

日本の取組事例④ぐるなび

第3章（動画10本、合計105分）
ショッピングツーリズムの基礎
日本と世界のショッピングツーリズム
ショッピングツーリズムの重要性
日本のショッピングの魅力
ショッピングツーリズムの役割

第4章（動画8本、合計76分）
ショッピングツーリズムの実践
実践のフレームワークと成功事例
実践に当たっての注意事項
売れる商品作りの実践

専門編 / 分野別プロデューサー
観光・DMO

059

テーマ

観光振興

B

魅力ある観光地域デザイン
～デザインの視点から問題を解決する～

2016年度制作

＜講座紹介＞

「歩きやすい道は技術でつくれる。だが歩きたくなる道は文化でしかつけれない。」
「魅力ある観光地域」とは「文化のある地域」に他なりません。地域の文化の創造こそが、永い未来にわたって地域を支える観光資源だという視点を持つことが、地域の魅力づくりには不可欠です。地域文化を創出し、その魅力に地域内外から人が集うことで、優秀な人材（担い手）を確保することが可能となります。この講座では、魅力ある（観光）地域づくりとは本来どうあるべきか、中長期的な視点で取り組まれている事例と方法論を解説します。

＜講師＞

市角 壮玄（いちずみ そうげん）
ビジネス・ブレイクスルー大学経営学部
ITソリューション学科専任講師
ほか

＜講座制作者＞

ビジネス・ブレイクスルー大学

＜学習ユニット＞

第1章（動画4本、合計54分）
地方創生につながる観光地域
・地方創生における観光の役割・効果
・観光地域づくりの現状と課題
・地域地域づくりの定義と形態
・観光地域のためのデザイン思考概要／他

第2章（動画4本、合計75分）
小笠原の事例にみる観光地域デザイン
・地域の特性を生かした事例紹介（小笠原）
・自治体施策や体制（領域横断や連携・協働を促すため仕組みづくり）／他

第3章（動画4本、合計70分）
地域一体となった持続可能な観光地域づくりの体制
・地域の特性を生かした事例紹介（京都）
・地域文化の継承と再発見、創造の重要性／他

第4章（動画4本、合計84分）
観光地域のブランディングと産業化
・地域ブランディングとマーケティングの定義
・地域ブランディング及び産業化の事例
・観光庁が促進する日本版DMO
・自治体規模別の事例紹介（海外）
・観光地域のエクスペリエンスデザインにおけるデザイン思考の活用法／他

専門編

概論

総合プロデューサー

戦略の事業化

観光・DMO

分野別プロデューサー

その他の分野

地域コミュニケーションリーダー

スポーツと地域創生～新潟の事例から

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、日本社会の価値観の変容とスポーツの文化的特性から、スポーツが地域を創生していく可能性を理解します。次に、戦後 50 年以上続いてきた体育やスポーツコミッションという新たな試みや、地域ロイヤリティを意識したイノベーションなどについて理解します。また、新潟におけるスポーツのムーブメントの具体例を紹介します。最後に、2020 年東京オリンピック開催において、地域が果たす役割と開催後のレガシーとして地域がどのように変容していくのかについて理解します。

<講師>

西原 康行（にしはら やすゆき）
新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ
学科長、教授

ほか

<講座制作者>

NSG（新潟総合学園）グループ

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計34分）

総説編

なぜ今、スポーツと地域なのか ～潮流

なぜ今、スポーツと地域なのか ～価値観

プロ野球とJリーグから考える地域創生

第2章（動画5本、合計37分）

事例編

地域創生とスポーツコミッション ～新潟市の事例

地域創生とスポーツのイノベーション ～漸進的イノベーションの事例

第3章（動画6本、合計59分）

具体編

地域創生とJリーグ ～アルビレックス新潟

地域創生と野球独立リーグ ～BCリーグの設立とチームの運営

地域創生と野球独立リーグ ～地域への貢献

水球のまち柏崎の挑戦 ～地域との良好な関係づくり

第4章（動画4本、合計36分）

展開編

2020東京オリパラに向けて地方ができること ～地域にとっての意味

2020東京オリパラに向けて地域ができること ～地域の可能性

ポスト2020東京オリパラの地域とレガシー

地域公共人材論発展 —地域公共政策士を目指して—

2016年度制作

<講座紹介>

「地域公共人材論発展」では、地域公共政策士に求められる、公共政策を支える市民、企業、行政などの役割を理解し、地域社会の公共のあり方を踏まえて政策的に思考していく能力を養成します。

本講座は、公共政策学分野の参照基準に準拠（日本公共政策学会策定）した内容となっています。レベルは、想定 JQF7 となります。

<講師>

新川 達郎（にいかわ たつろう）
一般財団法人地域公共人材開発機構 代表
理事

<講座制作者>

京都アライアンス
(地域公共人材開発機構)

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計54分）

地域公共人材が活躍する地域社会に向けて

人口減少社会と地域の危機

第2章（動画4本、合計64分）

公共政策の価値判断

(1) なぜ価値が問題とされてこなかったのか？

第3章（動画3本、合計59分）

企業の社会的役割—地域社会との共生—

CSRとは社会の捉え方と企業のスタンス

第4章（動画4本、合計43分）

非営利セクターの社会変革への取り組み

NPOとは何だったか？

第5章（動画5本、合計69分）

地域や市民とのつながりでつくる公務員のしごと

地域とのつながりでつくる政策とは？

第6章（動画5本、合計71分）

共創でつくる自治体条例

条例とは何か？

第7章（動画5本、合計61分）

政策力が地域を変える

「政策」の発想力・政策力

クリエイティブタウンとは何か

2016年度制作

<講座紹介>

「クリエイティブタウン・シリーズ」では、地域開発・再生の手法として従来の産業社会モデルに代わる「クリエイティブタウン・モデル」を提案。「クリエイティブタウン」をいかに実現するかを、事例を通して考えていきます。インフラ整備で企業誘致をめざす産業社会モデルに対し「まちなか再生」と「ライフスタイルのブランド化」の組み合わせです。シリーズ1回目では、このモデルが必然化される背景を、ドキュメンタリー映像を交えて石巻を事例に検討したのち、クリエイティブタウンの基本的な手法「3ポイントアプローチ」を紹介、川越一番街、長浜まちなか、高松丸亀町商店街にあてはめ分析します。

<講師>

福川 裕一（ふくかわ ゆういち）
千葉大学名誉教授
一般社団法人クリエイティブタウン推進機構・代表理事（共同）

<講座制作者>

（一社）クリエイティブタウン推進機構

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計78分）

クリエイティブタウンとは？

イントロダクション&自己紹介

ドキュメンタリー「石巻・立町商店街の現在」

なぜ、クリエイティブタウンか、なぜライフスタイルか

まちづくりの進め方、プロデューサーの役割

第2章（動画4本、合計60分）

クリエイティブタウンのアウトライン

クリエイティブタウンを定義する

クリエイティブタウンを必然化する都市の状況

外発的発展から内発的発展へ

ディスカッション

第3章（動画5本、合計74分）

まちづくりの3ポイントアプローチ

デザイン・ビジネス・スキーム

川越一番街商店街

長浜「長浜らしく美しく住む」

高松丸亀町商店街

総合ディスカッション

クリエイティブタウン・モデル

2016年度制作

<講座紹介>

「クリエイティブタウン・シリーズ」では、地域開発・再生の手法として従来の産業社会モデルに代わる「クリエイティブタウン・モデル」を提案。「クリエイティブタウン」をいかに実現するかを、事例を通して考えていきます。インフラ整備で企業誘致をめざす産業社会モデルに対し、「まちなか再生」と「ライフスタイルのブランド化」の組み合わせです。シリーズ2回目では、「ライフスタイル産業革命」を提唱、ドキュメンタリー「青森県八戸市の現在」を見ながら、地域の活性化にとってなぜ「まちなか」が重要なのか（まちがクリエイティブでなければならないのか）、まちの「にぎわい」の本質を検討します。

<講師>

城所 哲夫（きどころ てつお）
東京大学大学院准教授
一般社団法人クリエイティブタウン推進機構理事

<講座制作者>

（一社）クリエイティブタウン推進機構

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計64分）

クリエイティブタウンと地域の活性化

はじめに：ライフスタイル産業革命！

ドキュメンタリー「青森県八戸市の現在」

映像をもとにしたディスカッション

まとめ：クリエイティブタウン・モデル

第2章（動画5本、合計60分）

まちの「にぎわい」の本質とは？

都市とは何か？

イノベーションを生み出すまち

クリエイティブなまちとは？

It's a small world!...but not too small

ディスカッション

第3章（動画4本、合計58分）

産業都市モデルからクリエイティブタウン・モデルへ

地域経済活性化の理論

求められる国の制度と仕組みの転換

創造的な地域

総合ディスカッション

クリエイティブタウンを実現する

2017年度制作

<講座紹介>

「クリエイティブタウン・シリーズ」の3回目。このシリーズでは、地域開発・再生の手法として従来の産業社会モデルに代わる「クリエイティブタウン・モデル」を提案、理論と実現方法を事例を通して考えていきます。シリーズ3回目の「基礎編3クリエイティブタウンを実現する：3ポイント・アプローチ」では、3ポイント（ビジネス、デザイン、スキーム）について、それぞれ2～3週間をあて、よりくわしく検討します。

<講師>

福川 裕一（ふくかわ ゆういち）
千葉大学名誉教授 一般社団法人クリエイティブタウン推進機構・代表理事（共同）

ほか

<講座制作者>

（一社）クリエイティブタウン推進機構

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計120分）

ビジネス①：ライフスタイルのブランド化 生活の誇りを産業に

第2章（動画4本、合計42分）

ビジネス②：ライフスタイルのブランド化 商店街の再定義、まちなかの役割を問い直す

第3章（動画5本、合計50分）

デザイン①：歴史的な都市に学ぶ

第4章（動画4本、合計59分）

デザイン②：クリエイティブタウンのめざすデザインとその実現

第5章（動画5本、合計72分）

スキーム①：高松丸亀町再開発のスキーム

第6章（動画6本、合計53分）

スキーム②：戦略と各論

第7章（動画8本、合計92分）

スキーム③：エリアマネジメント：公民連携のまち育て

地場産業のブランディング

2016年度制作
2019年度リニューアル

<講座紹介>

この講座では、ブランディングを通じて地場産業や地域産業の振興に成功した事例を学ぶことで、地域活性化の方策の知識を習得します。具体的には、地域におけるブランドの確立過程を学ぶことで、いかにして地場の産業や農産物からブランディングを行うべきかという課題を解決するための戦略に関する知識やスキルを学び、その能力を育成することを目指します。この講座は、地域の観光・DMO分野のマネジメント、マーケティング、商品の開発販売、効果的なプロモーション、ローカルブランディングについての知識やスキルを習得したい方を対象にしています。

<講師>

猪口 純路（いのぐち じゅんじ）
小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻教授

ほか

<講座制作者>

（特非）現代経営学研究所

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計27分）

地場産業の再活性化

—岡山県倉敷市児島地区のジーンズの事例—

「国産ジーンズの聖地」への歴史

産地の魅力と課題

産地の再活性化

第2章（動画3本、合計20分）

地域農業におけるブランディング

—北海道赤井川村のアスパラの事例—

農産品ブランディングの課題

北海道赤井川村のアスパラ

—赤井川コロボックル村の事例—

ブランディングの仕組み

第3章（動画4本、合計20分）

ブランディングのための地域ネットワーク

北海道余市町のワインの事例

ワイナリーとそのネットワーク化

北海道産米「ゆめぴりか」の事例

エリアを越えた生産者のネットワーク化

6次産業化プラス1

2017年度制作

<講座紹介>

これまで6次産業化とは、生産者が商品開発および販路開拓を行い、産直体制を構築することと捉えられてきました。しかし、小規模な生産者が既存の大企業や流通業者に対抗するのは困難です。そこで本講座は、6次産業化の成否は、地域内外の生産物や人材といった地域内資源、既存の産業を担ってきた農協などの社会的資源、さらには法律や制度などの制度的資源を活用することによって、生産者の強みをいかに発揮していくのかを、具体的事例を通じて学んでいきます。

<講師>

高橋 勲徳（たかはし みさのり）
首都大学東京都市教養学部准教授
ほか

<講座制作者>

（特非）現代経営学研究所

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計26分）

農作物の多面的利用と収益化～加藤農園の6次産業化

農業の6次産業化と課題

加藤農園の「プラス1」

第2章（動画3本、合計17分）

既存の流通構造を利用した畜産業の6次産業化～株式会社

みやじ豚

畜産業の6次産業化の課題

みやじ豚の「プラス1」

第3章（動画3本、合計24分）

ルール作成を通じた水産資源の観光業への利用～阿寒湖漁業協同組合

水産業の6次産業化の課題

"阿寒湖漁業協同組合の「プラス1」～ニジマス・ツーリズム"

第4章（動画3本、合計21分）

社会企業家との提携を通じた6次産業化

農業の6次産業化の現状

「プラス1」としての社会企業家

プロ農家×社会企業家の育成とまとめ

「移住・定住」施策推進における地域の現状と課題

2016年度制作

<講座紹介>

この講座は、主に職場や地域で移住や交流施策事業推進に当たっている地方自治体職員の皆さんを対象としています。

地方創生の流れの中で、移住施策を推進し、理想とする地域の将来像を実現するために重要なポイント（なぜ地域では移住施策に取り組むのか？ 地域の課題と都市在住者たちのニーズのあるべきマッチングの姿とは？ 将来的な定着・定住につながる移住施策とは？ など）を学び、施策にかかわる地域の現場において、その実情に即した適切な意識や考えをもち、それらに基づいた対応ができるレベルを目指します。

<講師>

石川 智康（いしかわ ともやす）
一般社団法人移住・交流推進機構

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画2本、合計14分）

社会情勢

我が国における地域活性化と、地方創生について

「移住」の現況について

第2章（動画2本、合計11分）

「地方創生」「移住関連施策」地域サイドの現状と課題

地域はなぜ、移住施策に取り組むのか？

「地方活性化」「地方創生」の根本的な課題

第3章（動画8本、合計65分）

都市に暮らす人たちの意識やニーズ

日本社会、マーケティングの変化

「東京在住者」は移住についてどういう意識をもっているか？

移住の3大課題① 住まい

移住の3大課題② コミュニティ、コミュニケーション

移住の3大課題③ 仕事

移住先で自己実現する：「地ビールをつくる」

地域で仕事をつくる：観光・交流・ツーリズム①

地域で仕事をつくる：観光・交流・ツーリズム②

第4章（動画3本、合計29分）

移住施策を推進する際のポイント

地域サイドに求められることとは？

移住施策推進 事例検証：大分県豊後高田市

地域のにぎわいを創生するために（まとめ）

「働き方」の変容 とリモートワークの可能性 ～地方と都市をつなぐワークスタイル改革～

2020年度制作

<講座紹介>

この講座は、国や地方の行政関係者、地方創生や地域活性化に取り組む方、地域でのビジネスを展開される企業・事業者の関係者を対象にしています。

「働き方改革」や「デジタルトランスフォーメーション」を正しく理解し、そのことが今後の地方創生などに与える効果を学びます。デジタル変革を始め、現在起こりつつある社会環境の大きな変化を理解し、従来の発想や固定観念にとらわれず発想できる構想力を身に付けることを目指します。

<講師>

箕浦 龍一（みのうら りゅういち）

総務省サイバーセキュリティ・情報化審議官
一般社団法人共創未来コンソーシアム理事

<講座制作者>

（一財）地域活性化センター

<学習ユニット>

第1章（動画：2本、合計：20分）

ワークスタイルの変革

働き方改革の目的・背景

これまでの働き方のスタイルと問題点

第2章（動画：3本、合計：28分）

ICT革命がもたらした世界像の変化 ～パラダイムシフトの重要性

我が国のビジネススタイルは、いかにICT革命に乗り遅れてきたのか

ICT革命のインパクト、知的創造の時代への扉

ワークプレイスの課題、在り方の分析

第3章（動画：3本、合計：48分）

変化への対応の在り方 ～新時代の働き方を読み解く

働き方の変化 ～「拠点性」の変容

人材育成など導入から実施までの障壁 ～組織改革の視点から

これからの地方創生の形 ～リモートを前提とした地方と都市のつながり方

伝統野菜などを基軸にした地域 活性化

2016年度制作
2019年度リニューアル

<講座紹介>

この講座は、「伝統野菜」などを基軸にした地域活性化の手法について学んでいただきます。「伝統野菜」の定義や属性から、生産、流通、消費にいたるヴァリューチェーン、また自治体の取り組み事例等を踏まえながら、地域経済に寄与する新しいビジネスとしての可能性を学んでいただき、実践できることを目指します。

<講師>

香坂 玲（こうさか りょう）

東北大学大学院環境科学研究科教授

ほか

<講座制作者>

（一財）地域活性機構

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計68分）

伝統野菜の多面的価値と可能性

伝統野菜の価値

日本の伝統野菜のイマ

登録制度の仕組み

地域活性との連携

固有の「ストーリー」がカギ

第2章（動画3本、合計63分）

地域主導でのブランド化プロセス

「信州野菜」 ブランド化確立へ向けて／長野県

「加賀野菜」 ブランド化のさらなる推進／石川県金沢市

「京野菜」 ブランド化の「その次」へ／京都府

第3章（動画3本、合計61分）

生産～消費のプラットフォーム開発

「食べチョク」事業開始への経緯

伝統野菜の生産者と流通 伝統野菜生産者より -消費者との“つながり”への期待-

消費者へのアプローチとリアルの場の積極活用

第4章（動画3本、合計52分）

第三者目線からの「地産他消」

事業戦略-出口からの戦略

「秋田産&京都流」 コラボの試み

第三者目線の必要性

祭りを核としたまちづくり

2017年度制作

<講座紹介>

この講座では、「祭り」の定義や形態、機能などを改めて習得するとともに、継承されるべき文化資産として、世代間交流の場として、そして観光振興や経済活性に寄与するコンテンツとして、「祭り」を核としたまちづくりの可能性を学んでいただきます。この講座は主に、首長、地方議会関係者、商工会議所、NPO、まちづくり団体、神社関係者、祭礼関係者、自治会、町内会、観光関係者、伝統芸能団体の方々を対象としています。

<講師>

井戸 理恵子（いど りえこ）

民俗情報工学研究家

ほか

<講座制作者>

（一財）地域活性機構

<学習ユニット>

第1章（動画8本、合計81分）

マツリの起源

民俗学と民俗情報工学／マツリとはなにか／マツリの成り立ち

第2章（動画7本、合計73分）

祭りの継承とコミュニティ

無形文化遺産について／山・鉾・屋台行事の数と特色
／各地の祭りの現状と課題／各地の祭りの取り組み

第3章（動画7本、合計69分）

長崎くんちとまちづくり

長崎くんちの歴史・概要／長崎くんちの機能・意義の変遷

第4章（動画6本、合計51分）

祭りと伝統文化

「伝統芸能」とは何か？／地域の行事や祭礼と芸能
／郷土芸能の継承と展開／若者の文化伝承

第5章（動画4本、合計30分）

祭り・地域リソースの再生と活用

文化資源・祭りの実態／地域住民と祭りの可能性／各地の祭りの新たな取り組み事例

地域における健康無関心層の行動 変容を促すインフルエンサーの育成

2017年度制作

<講座紹介>

生涯活躍のまちづくりを推進するためには、健康無関心層対策が重要な課題となっている。健康無関心層は国民の約7割を占め、この層は健康情報を取ろうとしない特性がある。ポピュレーションアプローチとして地域での「口コミ」は、その解決策となるが、その方法論は確立されていない。本講座は、全国の基礎自治体単位で自治体職員、住民および企業の社員がインフルエンサーとしての能力向上のための講座です。

<講師>

久野 譜也（くの しんや）

筑波大学体育系教授

ほか

<講座制作者>

（株）つくばウエルネスリサーチ

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計50分）

健康都市構築のために今1人1人に出来ること / 自助・共助・公助のバランス

地域の健康社会実現に向けたアンバサダーの使命・役割
自治体から見た健康アンバサダーの使命と役割
企業・健康関連団体におけるアンバサダーの使命と役割
健康アンバサダーとして心に届く情報の伝え方

第2章（動画6本、合計50分）

歩いて暮らせるまちづくりと地域活性化 / 歩きたくなるハードとソフトの仕掛け

歩いて暮らせるまちづくりの必要性
歩いて暮らせるまちと生活習慣病予防の関係

歩いて暮らせるまちづくりとコンパクトシティ
歩いて暮らせるまちの国内先進事例（三島市）

第3章（動画5本、合計33分）

ソーシャルキャピタルの向上と地域活性化 / コミュニティの再生

健康づくり戦略①ソーシャルキャピタルの高いまちづくり
健康づくり戦略②社会参加を促すコミュニティ・まちづくり
社会参加とソーシャルキャピタルの重要性

このまちに住むと自然と健幸になる 都市づくりとは

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、自治体職員及び官民連携を推進する NPO 等の団体や民間の次期リーダーを担う人材を対象にしています。講座を通じて、2025 年問題（団塊の世代が全員 75 歳以上に到達）を解決できる社会技術習得を目指します。そのために、①優先的に解決が望まれる健康課題を理解し、②その健康課題への対応策を身に付けること、③さらに、地域の特性にあったデータヘルス計画の実施展開方法を学ぶことを目指します。

<講師>

今村 聡（いまむら さとし）

日本医師会副会長

ほか

<講座制作者>

(学) 筑波大学

<学習ユニット>

第1章（動画6本、合計56分）

健康課題Ⅰ～生活習慣病予防～

外部専門団体との関係づくり

生活習慣病予防における身体活動の重要性

生活習慣病の重症化予防①

生活習慣病の重症化予防②

第2章（動画5本、合計40分）

健康課題Ⅱ～介護予防～

運動器疾患及び転倒予防

認知症の実態と予防

フレイル予防 ①運動によるサルコペニア予防

フレイル予防 ②低栄養対策によるサルコペニア予防

第3章（動画7本、合計71分）

健康都市づくりの具体策

自然と健康になれるまちづくり 健幸都市とは

健康無関心層への対策 ①インセンティブ

健康無関心層への対策 ②口コミによる情報提供

超高齢社会における社会参加とソーシャルキャピタルの重要性

第4章（動画7本、合計61分）

データに基づく住民の健康増進と医療費・介護費適正化

国による保険者機能強化政策・支援制度

データヘルス計画の概要

データヘルス計画の展開と効果評価

観光地域づくりのための人材育成

2016年度制作

<講座紹介>

観光地域づくりにおいて、人材育成の重要性が求められていることは言うまでもありません。実際に、観光地域づくりの成功事例を見ると、そこには必ずキーマンが存在します。このキーマンを中心に多くの関係者が協力し、情熱をもって取り組み、成功に導いた地域の取り組みは、学ばべき良きお手本です。しかし、他の地域の事例をただ真似るだけでは、自分の地域での成功にはつながりません。成功の事例には、必ず人材育成やまちづくりに必要な人材論や組織論、そしてその活用の効果的手法のモデルが見出せます。本講座の理論をしっかりと学んだうえで、それぞれの地域での人材育成の実践に役立ててください。

<講師>

穴戸 学（ししど まなぶ）

横浜商科大学商学部観光マネジメント学科
教授

<講座制作者>

(公社) 日本観光振興協会

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計48分）

観光人材育成の基礎的な理論を理解する

イントロダクション

観光人材育成の基礎理論

人材育成の新しい潮流

観光地の人材育成とは

第2章（動画4本、合計73分）

観光地の人材育成を考える

観光人材育成と観光教育

観光地の人材育成事例

人材育成モデルの検討

まとめ

専門編 / 分野別プロデューサー その他の分野 030 N テーマ 人材育成	効果的なマーケティング 2016年度制作	
<講座紹介> 実際の集客に結びつけるプロモーションの基本理論の習得と、最先端のWEBの効果的な活用方法について学んでいただく講座です。	<講師> 上山 康博（かみやま やすひろ） 株式会社百戦錬磨代表取締役社長 <講座制作者> （公社）日本観光振興協会	
<学習ユニット> 第1章（動画5本、合計53分） Webプロモーションの基礎 イントロダクション Webマーケティング概念 チャンネルの種類 広告商品紹介 ソーシャルメディア活用 LPO対策 第2章（動画5本、合計55分） Webを活用したプロモーション OTAに見るweb集客 インバウンド集客 地域のweb集客事例 観光予約プラットフォーム RESASの活用 まとめ		

専門編 / 分野別プロデューサー その他の分野 102 N テーマ コミュニティ 産業振興	ジビエビジネス入門 2016年度制作	
<講座紹介> 今、増えすぎた鹿や猪による農林業への食害が深刻で、個体数調整のための捕獲が全国で行われています。 「害獣」と言われる彼らは、一方で魅力的な食材でもあり、ヨーロッパでは古くから貴族によって洗練されてきた「ジビエ料理」の食材とされてきました。しかし、捕獲から肉にするまでは、家畜のような明確なルールが確立されておらず、資源として活用したい地域では戸惑うことばかり。少しずつ整備されてきたジビエマーケットの現状、衛生管理から流通、販売、調理のポイントまで、事例も交えて紹介します。	<講師> 伊藤 匡美（いとう まさみ） 東京国際大学商学部教授 <講座制作者> （一社）日本ジビエ振興協会	
<学習ユニット> 第1章（動画19本、合計54分） 鳥獣被害の現状及びジビエ流通の条件と課題 鳥獣被害の現状と国の支援 有害鳥獣捕獲とジビエに関する情報の収集 ジビエビジネスの現状 ジビエ流通の課題 ジビエ衛生ガイドラインの確認 第2章（動画9本、合計45分） 食肉処理施設の運営と解体処理・加工・流通のポイント 食肉処理施設の運営と解体処理の留意点 イノシシ解体の手順とポイント シカ解体の手順とポイント 枝肉以降の加工について／他 第3章（動画9本、合計55分） 事例紹介～愛知県奥三河、鹿児島県阿久根市、長野県富士見町の取組みから学ぶ～ 奥三河高原ジビエの森取り組みと施設の紹介（1） 奥三河高原ジビエの森取り組みと施設の紹介（2） 村松敏仁さんの話 第4章（動画3本、合計31分） 食文化創造と地方創生 （JR東日本によるジビエビジネスの展開/日本のジビエの行方） ジェイアール東日本フードビジネスによるジビエメニューの展開		

専門編
総合プロデューサー
概論
戦略の事業化
観光・DMO
その他の分野
地域コミュニティ

グローバルなおもてなしを学ぶ

2017年度制作

<講座紹介>

この講座は、サービス産業で活躍する方々が、高品質のおもてなしをお客様に提供するために必要な、知識や語学などのサービススキルを習得するための講座です。国内のお客様に対して日本のおもてなしを余すところなく提供できるように、「接遇」、「異文化」、「おもてなしの英語」の3つの分野から構成されています。

<講師>

餅原 匡子（もちはら きょうこ）
キャプラン株式会社「プレゼンスアカデミー」事業部
ほか

<講座制作者>

（公財）日本生産性本部

<学習ユニット>

第1章（動画3本、合計10分）
接遇<おもてなしを伝えるために>
第2章（動画5本、合計38分）
接遇<おもてなしを伝える基本5原則>
第3章（動画4本、合計31分）
接遇<信頼感を伝える動作>
第4章（動画2本、合計9分）
接遇<まとめ>
第5章（動画4本、合計33分）
異文化コミュニケーション
第6章（動画2本、合計16分）
おもてなしの英語<おもてなしの心を表す>

第7章（動画4本、合計24分）
おもてなしの英語<おもてなしの英語の基本表現>
第8章（動画3本、合計19分）
おもてなしの英語<会計>
第9章（動画2本、合計28分）
おもてなしの英語<ご案内>
第10章（動画2本、合計12分）
おもてなしの英語<まとめ>

地方創生を支える新しい働き方と ライフデザイン

2019年度制作

<講座紹介>

働き方改革改革が声高に叫ばれ、副業や複業、フリーランスといった言葉が注目されるようになった。働き方と暮らし方の多様性は、情報と人材の流動性を生み出し、地域の活性化に不可欠なものとなっています。本講座ではフリーランスとして複数の職業を持ち、世界と日本の地域を結ぶプロジェクトを手掛ける講師が、多様なゲストと共に新しい時代の地域に貢献する人材に求められるスキルやマインドセットについて解説します。併せてデザイン思考を用いた課題ワーク・多方向ディスカッションにより、受講生の場所やライフスタイルに縛られないキャリア形成を促します。

<講師>

市角 壮玄（いちづみ そうげん）
ビジネス・ブレイクスルー大学経営学部
ITソリューション学科 専任講師

<講座制作者>

ビジネス・ブレイクスルー大学

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計73分）
地方創生につながる多様な働き方
第2章（動画7本、合計156分）
フリーランスと複業
第3章（動画6本、合計77分）
女性が地域で活躍するために
第4章（動画5本、合計84分）
世界と地域をつなげる働き方

事例から学ぶ～男女ともに子育て世代の活躍を推進する働き方改革

2019年度制作

<講座紹介>

この講座は、地方圏の中小企業に対してワーク・ライフ・バランスの推進等の働き方改革のアドバイスを行う社会保険労務士、中小企業診断士、経営コンサルタントを対象にしています。企業の経営者・人事労務担当者にも活用いただける内容となっています。中小企業が、子育て世代にとって働きやすい環境整備を進める必要性やその手法、留意点等について、講義と企業の取組事例から学び、実際にコンサルティングを行えるようになることを目指します。

<講師>

三輪 英子（みわ えいこ）
株式会社 wiwiw セミナー講師

<講座制作者>

(株)wiwiw

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計36分）
子育て世代の活躍を目指して
第2章（動画4本、合計31分）
働き方改革の推進ステップ
第3章（動画7本、合計76分）
企業の取組事例

移住と定住

2016年度制作
2019年度リニューアル

<講座紹介>

地方創生における具体的な移住・定住促進のための事業戦略・計画の策定、事業の推進に向けた体制の条件・体制の整備、関係機関との調整・協働など、自治体などの経営幹部にとって必要な知識・スキル・コンピタンスを習得します。授業の理解を促すため動画によるケーススタディを用います。

<講師>

小島 敏明（こじま としあき）
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科
特任教授

<講座制作者>

(株)乃村工藝社

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計32分）
移住・定住施策の現状
地方創生戦略における移住と定住の位置付け
政府や支援機関による移住と定住の支援施策
移住者の意向と予測、移住地域の現状
糸島市における特色ある移住と定住の施策 [1]
第2章（動画2本、合計18分）
移住と定住の好循環
移住と定住の好循環モデル
糸島市における特色ある移住と定住の施策 [2]
第3章（動画6本、合計76分）
移住と定住の好循環を実現している実践事例
北海道東川町における移住と定住 [1]

北海道東川町における移住と定住 [2]
北海道東川町における移住と定住 [3]
鳥取県智頭町における移住と定住
鳥取県湯梨浜町松崎地区における移住と定住
鳥取県大山町における移住と定住

第4章（動画5本、合計38分）

持続的な好循環モデルの構築

移住と定住の好循環が生み出す地域社会の活性化 [1]
移住と定住の好循環が生み出す地域社会の活性化 [2]
移住と定住の好循環が生み出す地域社会の活性化 [3]
移住と定住の好循環が生み出す地域社会の活性化 [4]
移住と定住の好循環が生み出す地域社会の活性化 [5]

<講座紹介>

日本再興戦略 2016 の中で取り上げられている「スポーツ業界の成長産業化」をもとに、2020 年に向けたスポーツ業界の青写真に触れた後、スポーツビジネスの概論として、スポーツ業界の組織構造、ガバナンスモデル、代表的な事業構造と事業モデル、スタジアム・アリーナとスポーツチームとの一体経営モデル等について 2 回にわたり解説します。最終回は地域社会、企業におけるプロスポーツの活用方法について考えます。

<講師>

荒木 重雄（あらき しげお）

株式会社スポーツマーケティングラボラトリー代表取締役

<講座制作者>

ビジネス・ブレイクスルー大学

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計80分）

2020 年に向けたスポーツ業界の青写真

スポーツ業界の現在地と未来予想図

第2章（動画3本、合計103分）

スポーツビジネス概論Ⅰ

プロスポーツ業界の構造とガバナンス

第3章（動画3本、合計56分）

スポーツビジネス概論Ⅱ

プロスポーツ興行における中核事業とその戦略

第4章（動画3本、合計46分）

スポーツを活用した地域創生プログラムの可能性

スタジアム・アリーナ改革への挑戦等

まとめ（動画1本、合計18分）

<講座紹介>

日本全国の地方創生まちづくりで活躍するイノベーターに着目し、その実践事例の分析に基づく解説を通じて、地域に0から1を生み出すためのスタートアップ技法を学びます。オープンイノベーション編・コミュニティデザイン編・エクスペリエンス編・テクノロジー編という4つの切り口を設定し、それぞれに地域の現場最前線で活躍するイノベーターたちを取り上げます。地方創生イノベーターの最新トレンドを理解した上で、新しい地域づくりを仕掛けるためのビジネスモデルを学び、さらには地域にイノベーターを活用するための方策について得られます。

<講師>

谷中 修吾（やなか しゅうご）

ビジネス・ブレイクスルー大学准教授

<講座制作者>

ビジネス・ブレイクスルー大学

<学習ユニット>

第1章（動画5本、合計72分）

オープンイノベーション編

オープンイノベーションによる地方創生まちづくり

「ゆるいコミュニケーションによる地方創生まちづくり」

「女性目線の防災プロデュースによる地方創生まちづくり」

第2章（動画5本、合計70分）

コミュニティデザイン編

コミュニティデザインによる地方創生まちづくり

「カフェによる地方創生まちづくり」

「竹あかりによる地方創生まちづくり」

第3章（動画5本、合計70分）

エクスペリエンス編

エクスペリエンスによる地方創生まちづくり

「狩猟体験による地方創生まちづくり」

「SATOYAMA EXPERIENCE による地方創生まちづくり」

第4章（動画5本、合計54分）

テクノロジー編

テクノロジーによる地方創生まちづくり

「ドローンによる地方創生まちづくり」

「現地体験ツアー & アクティビティのEC サイトによる地方創生まちづくり」

まとめ（動画1本、合計11分）

146

農林水産業
振興
テーマ
N

<講座紹介>

この講座は、販路拡大や一層の有利販売を目指し、商品開発や営業に取り組んでいる地域の農水産事業者の方、そうした事業者の支援者（地方公共団体職員の方も含む）の方、また広く食農産業に関わる方を対象にしています。地域の農水産資源を活用し、平均所得の向上に資する「儲かる農水産業」の実現に向けたポイントを、「加工・流通」「コンテンツづくり」「支援者の役割」「地域・業種間連携」の4つの切り口から学習します。

<講師>

小谷 幸司（こたに こうじ）

日本大学生物資源科学部くらしの生物学科
准教授

<講座制作者>

三菱UFJリサーチ & コンサルティング
(株)

<学習ユニット>

第1章（動画4本、合計48分）

加工・流通

店頭販売を意識した商品づくり
「多品目少量栽培」で広げる販路
外食産業に対する販路開拓のポイント
通信販売に対する販路開拓のポイント

第2章（動画4本、合計42分）

コンテンツづくり

「人」にフォーカスをあてたコンテンツづくり
メディア受けするコンテンツづくり
「シズル感」あるコンテンツづくり
栄養素を訴求した食材の販売方法

第3章（動画4本、合計51分）

支援者の役割

外部の支援者を「稼ぐ力」に活かすには
支援者の役割とチームづくり
民間事業者と自治体の連携
支援者として自治体職員が心がけること

第4章（動画5本、合計50分）

地域・業種間連携

地域における業種間連携のあり方
人・もの・お金が循環する地域連携のポイント
異業種連携チームによる取組のポイント
異業種連携チームメンバーへのインタビュー

173

人材育成
テーマ
N

<講座紹介>

この講座は、地域金融機関で事業性評価を用いた融資業務に従事する、主に法人営業担当者を対象としています。

本講座では、事業性評価に関する実践的なアプローチについてケースを通して学習します。基礎的な企業に対する事業性評価に加え、応用編として、地域観光産業の活性化の考え方についても学習します。様々な場面で事業性評価を実践的に使う事ができるようになる事を目指します。

<講師>

田中 雅範（たなか まさのり）

株式会社地域経済活性化支援機構 マネー
ジング・ディレクター

ほか

<講座制作者>

(株)地域経済活性化支援機構

<学習ユニット>

イントロダクション（動画2本、合計17分）

イントロダクション1

イントロダクション2

第1章（動画9本、合計57分）

路線バス会社

路線バス事業の案件概要
路線バス事業の市場環境について
路線バス事業の競争環境について
路線バス事業の事業特性について
路線バス事業における一般的な勝ちパターンについて
対象企業のユニークネスについて
路線バス事業の課題について
金融機関としての関わり方

第2章（動画9本、合計62分）

専門商社

専門商社の案件概要

化学品専門商社の市場環境について
化学品専門商社の競争環境について
化学品専門商社の事業特性について
化学品専門商社における一般的な勝ちパターンについて
対象企業のユニークネスについて
化学品専門商社の課題について
金融機関としての関わり方

第3章（動画7本、合計60分）

地域観光産業の活性化の考え方とREVIC事例

第3章イントロダクション
REVICと地域金融機関による観光ファンドの事例1
REVICと地域金融機関による観光ファンドの事例2
地域の産業構造と地域観光産業クラスター
観光を軸とした地域経済活性化戦略
戦略遂行上の最大課題「人材」に関する考察

金融機関による人材紹介事業を通じた中小企業の活性化

2019年度制作

<講座紹介>

金融機関は、自ら人材紹介業務ができるようになりました。

地域金融機関は、地方における人材紹介業務の担い手として期待されていますが、実際に取り組んでいる金融機関は限られています。また、本部主導で人材紹介業務に取り組んでいる金融機関であっても、営業店で人材紹介に関する関心やスキルが低いのが現実です。この講座では、地域金融機関の職員に対して、人材紹介業を実践する知識やノウハウを提供し、スキルアップを目指してもらいたいと考えています。

<講師>

竹内 心作（たけうち しんさく）

地域金融ソリューションセンター代表

ほか

<講座制作者>

株式会社きんざい

<学習ユニット>

第1章（動画2本、合計52分）

地域金融機関が人材紹介業を実施する意義

地域金融機関による人材紹介を意義あるものとするために
対談 金融庁・日下智晴 VS 日本人材機構・小城武彦

第2章（動画3本、合計53分）

中小企業へのアプローチ

対象となる企業の特徴（財務上、外形上の特徴）

経営者へのアプローチ（ロールプレイング）

業種別の特徴

第3章（動画4本、合計81分）

人材紹介の進め方・ノウハウ

人材紹介の概観

人材要件定義に至るプロセス

（求人企業とのコミュニケーション）

選考から内定までのプロセス

（求職者とのコミュニケーション）

【まとめ】金融機関による人材紹介とは？

第4章（動画3本、合計55分）

事例紹介

プロフェッショナル人材事業にかかる専門的調査・分析業務

山形県プロフェッショナル人材戦略拠点の取組み

長崎県プロフェッショナル人材戦略拠点の取組み

第5章（動画3本、合計41分）

金融機関の取組み例

常陽銀行グループの取組み

山口フィナンシャルグループYMキャリアの取組み

亀有信用金庫の取組み

地方創生に向けた外部人材の活用

2020年度制作

<講座紹介>

この講座は、外部人材活用に関する取組をこれから実施する方々を対象としています。

本講座は、副業・兼業や社外インターン等の方法論を用いつつ、外部人材活用について解説を行います。

本講座の受講を通して、外部人材活用の概要やメリット、ポイント、留意点などに加え、外部人材活用に係る取組を実施する企業・金融機関・自治体・事業者の事例について理解を深めることが出来ます。

<講師>

高橋 寛（たかはし ひろし）

株式会社みらいワークス

ほか

<講座制作者>

PwC コンサルティング合同会社

<学習ユニット>

第1章（動画：2本、合計：29分）

外部人材活用の定義と意義

人材確保支援の流れ

第2章（動画：2本、合計：28分）

副業・兼業を通じた外部人材の活用（基礎編）

副業・兼業を通じた外部人材の活用（応用編）

第3章（動画：2本、合計：17分）

社外インターンを通じた外部人材の活用（基礎編）

社外インターンを通じた外部人材の活用（応用編）

第4章（動画：2本、合計：28分）

外部人材活用に関する取組事例（自治体編）

外部人材活用に関する取組事例（金融機関編）

専門編 / 地域コミュニティ リーダー 036 産業振興 テーマ N	地域おこしと商業		2016年度制作
<講座紹介> 少子高齢化が進行するわが国において、地域商業は地方創生にとって重要な役割を担っています。本講座においては、地域商業が地方創生に果たす役割を、地域おこしと商業の関係についての現状と課題、先行理論の紹介、専攻理論を用いたケーススタディと実践的な指針を通じて考えます。		<講師> 佐藤 善信（さとう よしのぶ） 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授	
<講座制作者> (学) 関西学院大学			
<学習ユニット> 第1章（動画2本、合計36分） 地域社会における商業の役割 地域社会における商業の役割と問題点 地域社会における商業の存立基盤の崩壊現象と活性化策 第2章（動画4本、合計41分） 商業による地域おこしの可能性 プレイス・ブランディングの構図 商業による地域おこしの手順 市民ブランド・アンバサダーの育成 商業と地域おこしとの関係 第3章（動画3本、合計65分） 地域社会における商業：ケーススタディ 1 ケース対象地域の概要（兵庫県神戸市新長田地区） 地域創生の取組のきっかけと取組内容 取組の中での地域商業の役割（ケーススタディのまとめ） 第4章（動画3本、合計56分） 地域社会における商業：ケーススタディ 2 ケース対象地域の概要（兵庫県豊岡市青田商店街） 地域創生の取組のきっかけと取組内容 取組の中での地域商業の役割（ケーススタディのまとめ）			

専門編 / 地域コミュニティ リーダー 080 コミュニティ 人材育成 テーマ N	地域をつなぐ NPO 法人の創設と発展		2016年度制作
<講座紹介> この講座は、広く地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方を対象にしています。この講座では、地域コミュニティの形成に重要な役割を担う NPO フェージョン長池の創業から次代の後継者への移行と、その人材育成について学習します。		<講師> 富永 一夫（とみなが かずお） 特定非営利活動法人 NPO フェージョン長池 前理事長 ほか	
<講座制作者> (一財) 地域活性化センター			
<学習ユニット> 第1章（動画6本、合計68分） NPO 法人の創業の時代 創業から指定管理者に至るまで フェージョン長池公園の経営を持続する多様性 モノの多様性：公共財産と寄贈品財産の融合 カネの多様性：行政資金とNPO法人が生み出す資金の融合 情報の多様性：情報発信力が、情報受信力を育てる指定管理者の事務局に多彩な人材を採用 第2章（動画6本、合計61分） NPO 法人の後継の時代 継承の時代 生きがいの場づくり 地域との協働 スマートな公園管理 公園+ビジネス SATOYAMA + 産業			

専門編 / 地域コミュニティ リーダー		「やねだん」の行政に 頼らないむらづくり		2016年度制作
081	コミュニティ			
N	テーマ			
<講座紹介> この講座は、広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方を対象にしています。持続可能な地域づくりを行うためには、経済循環を創造すること、自主財源を確保することにより、自主的・主体的な地域づくりをすること、後継者はもちろん、全国的に横のネットワークを構築できるよう人材育成を行うことが必要であるということについて学習します。		<講師> 椎川 忍（しいかわ しのぶ） 一般財団法人地域活性化センター理事長 ほか		
		<講座制作者> （一財）地域活性化センター		
<学習ユニット> 第1章 （動画6本、合計58分） 経済循環を創造し持続可能で発展する集落へ 土着菌の活用と商品化 からいも栽培とやねだん焼酎 自主財源でボーナスの出る集落へ 視察客への対応と農産加工品開発 韓国への進出・交流と唐辛子栽培への挑戦 やねだん芸術祭 第2章 （動画6本、合計55分） 人材育成も自前で やねだんの後継者の養成 ふるさと創世塾		スーパー塾への発展 やねだんブランド創造へ 総務省人材力活性化研究会、各地の県支部、講演会など 豊重公民館長の経歴とやねだん20年の思いで 第3章 （動画6本、合計54分） やねだんの成功要因を分析する 豊重さんのリーダーシップ論 分権的自治会運営 豊重式地域経営の秘訣 ないものねだりせず、あるものを生かす 無意識のうちに「緑の分権改革」、経済の循環創造構築、 第3カーブマーケティングを実践してきた集落		

専門編 / 地域コミュニティ リーダー		非主流でいく！ 地域と外部人材を活かした地域振興		2016年度制作
084	コミュニティ			
N	テーマ			
<講座紹介> この講座は、地域で活動することを考えている方、地域おこしに興味のある方を対象としています。地域おこし協力隊として着任してから、地域振興サポート会社を起業した現在に至るまでの経験から、「非主流」地域振興について解説します。また、行政及び協力隊双方の観点から、地域おこし協力隊の有効な活用方法や必要な心構えを解説します。		<講師> 佐藤 恒平（さとう こうへい） 地域振興サポート会社まよひが企画代表		
		<講座制作者> （一財）地域活性化センター		
<学習ユニット> 第1章 （動画4本、合計47分） 非主流地域振興のススメ ～桃色ウサヒの実践から～ まよひが企画と「非」主流地域振興について 桃色ウサヒプロジェクトの概要 桃色ウサヒの商品開発と地域連携 桃色ウサヒの評価と発展 第2章 （動画2本、合計34分） 地域課題の見つめ方、捉え方 ～オトメ学校&前夜研修～ オトメ学校編 前夜研修編		第3章 （動画2本、合計31分） 地域おこし協力隊の活用 ～着任に向けての気持ちの準備と求人～ これから着任する隊員編 受入れ側の環境整備と求人編		

専門編 / 地域コミュニティリーダー 087 テーマ コミュニティ	小さな拠点とコミュニティ 2016年度制作	
<講座紹介> この講座は、地方創生や地域づくりを志す方、実際に担っている方（地域住民や地域リーダー、地方公務員、地域おこし協力隊・集落支援員など）を広く対象にしています。この講座では、現在地方創生の取り組みの中で注目されている「小さな拠点」について、その必要性和現状に始まり、コミュニティ全体のあり方を考える中で、具体的な形成・運営手法そして今後の進化について学習します。	<講師> 藤山 浩（ふじやま こう） 島根県中山間地域研究センター研究統括監 <講座制作者> （一財）地域活性化センター	
<学習ユニット> 第1章（動画6本、合計57分） 「小さな拠点」～なぜ必要か？ 「小さな拠点」とは？ なぜ、必要？ 「小さな拠点」の有効性海外における参考事例 「小さな拠点」の現状 「小さな拠点」に関連した国政策 第2章（動画6本、合計70分） 「小さな拠点」～どう創り、運営するか？ 「合わせ技」を生み出す組織と人材 「小さな拠点」と定住促進の「合わせ技」 「小さな拠点」を動かす「合わせ技」の事例行政も「縦割り」	と「年度割り」を克服 交通も「合わせ技」の複合輸送を 都市にも「小さな拠点」とハブ拠点を 第3章（動画6本、合計65分） 「小さな拠点」～明日への歩みと進化形 ローカル・エネルギー拠点として 「小さな拠点」ワークショップ①市町村職員研修編 「小さな拠点」ワークショップ②地域現場編 「モーニングの日」から始めてみよう 「小さな拠点」は循環型社会の基本インフラ 「小さな拠点」の普及はマス・ローカリズムで！	

専門編 / 地域コミュニティリーダー 095 テーマ コミュニティ	20年前に気づき、地域再生に 取り組み、成功した集落「やねだん」 2016年度制作	
<講座紹介> この講座は、広く、地方創生や地域活性化を志す方、興味がある方を対象にしています。20年前のやねだんの状況やそこから豊重哲郎氏がさまざまな知恵をしぼり、多くの方が地域活動に参加する土壌をつくっていった様子やその基本となっている考え方について学習します。	<講師> 椎川 忍（しいかわしのぶ） 一般財団法人地域活性化センター理事長 ほか <講座制作者> （一財）地域活性化センター	
<学習ユニット> 第1章（動画6本、合計48分） 20年前のやねだんはどんな集落だったのか？ 20年前のやねだんの状況（人口、高齢化率、出生数など） 集落のまとまり、住民の危機感 自治公民館長就任と反目する長老 反目する長老を味方にした有線放送によるメッセージ 自分たちの力でわくわく運動遊園を建設 子どもから高齢者まで、みんなで耕作放棄地を開墾し、からいも栽培	第2章（動画6本、合計65分） やねだんの全員参加の地域づくり おはよう声かけ運動、名前呼び合う関係づくり、300人の大家族へ 寺子屋、サンセットウォーキングで青少年の健全育成緊急警報装置、安全パトロールなど、高齢者に安心・安全な地域づくり ぴんぴんころりの実現 空き家改修と芸術家の移住 全員参加、補欠のない集落へ	

専門編

概論

総合プロデューサー

戦略の事業化

観光・DMO

その他の分野

分野別プロデューサー

地域コミュニティリーダー

専門編 / 地域コミュニティ リーダー		農山村の地域づくり		2017年度制作
107	テーマ 農林水産業 振興			
N				
<講座紹介> この講座は、地域全体を俯瞰し活性化を考えるリーダー及びその補佐（希望・候補も含む）、自治体職員、地域づくり団体関係者など広く地域づくりに興味のある方を対象にしています。本講座では、農山村における地域づくりのあり方について学習します。また、農山村を対象として、学習します。なお、農山村を対象としているが大都市や地方都市をはじめとする他の地域にも当てはまる要素も少なくはありません。		<講師> 小田切 徳美（おだぎり とくみ） 明治大学農学部教授		
		<講座制作者> （一財）地域活性化センター		
<学習ユニット> 第1章（動画4本、合計35分） 地域づくりの概念とポイント 農山村の実態 地域づくりとは何か 地域づくりと経済 地域づくりとコミュニティ 第2章（動画3本、合計27分） 地域づくりをめぐる新たな動向と課題 田園回帰と地域づくり （1）－その実態－田園回帰と地域づくり （2）－その意義－農山村の地域づくりの課題				

専門編		専門編 / 地域コミュニティ リーダー		地域コミュニティの再生・構築		2016年度制作 2019年度リニューアル
概論	総合プロデューサー	067	テーマ コミュニティ			
戦略の事業化		N				
<講座紹介> 人口減少社会では、人々の交流機会が減るリスクがあり、地域活力の低下や地域社会の持続性を脅かす可能性があります。地方創生においては、「地域コミュニティの再生・構築」に取り組む施策を展開することで、様々な協働活動を生み出していき、人々のつながりを豊かにし、自発性や相互支援が促進される地域が実現することが求められます。本講座では、動画によるケーススタディを活用しながら、重視すべき発想や、必要となる知見等の修得に取り組みます。		<講師> 玉村 雅敏（たまむら まさとし） 慶應義塾大学総合政策学部教授		<講座制作者> ㈱乃村工藝社		
<学習ユニット> 第1章（動画5本、合計54分） 地域コミュニティの再生・構築の考え方 地域コミュニティの空洞化 [1] 地域コミュニティの空洞化 [2] 地域コミュニティの空洞化 [3] 社会関係資本（ソーシャルキャピタル）の役割 [1] 社会関係資本（ソーシャルキャピタル）の役割 [2] 第2章（動画5本、合計53分） 地域における自発性とつながりの創生 富山県氷見市のおらっちゃ創生 [1] 富山県氷見市のおらっちゃ創生 [2] 富山県氷見市のおらっちゃ創生 [3] 富山県氷見市のおらっちゃ創生 [4] 地域コミュニティを活性化する「内発的動機づけ」と		「モチベーション」の考え方 第3章（動画4本、合計42分） 産官学金労言の協働による地域コミュニティの再生・構築 鹿児島県長島町における“ぶり奨学プログラム” [1] 鹿児島県長島町における“ぶり奨学プログラム” [2] 鹿児島県長島町における共創型の地方創生 [1] 鹿児島県長島町における共創型の地方創生 [2] 第4章（動画5本、合計52分） 地域コミュニティの再生・構築の実践 地域の共創インフラをつくる金融機関 [1] 地域の共創インフラをつくる金融機関 [2] 移住・定住・なりわいづくりによる地域コミュニティの再生・構築 [1] ～ [3]				

索引

テーマ別 講座一覧	124
制作年度別 講座一覧	132
講座制作者別 講座一覧	139
五十音順 講座一覧	146

これから受講いただく方は、索引とあわせて
P6の「テーマ別おすすめ受講コース」をぜひ
ご活用ください。

■デジタル活用

【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 導入編（全分野）】	
デジタルを利活用した地域課題解決や地方創生	25
あなたのまちにもデジタルの力を！ ～夏の Digi 田甲子園 優勝事例から紐解くデジタル田園都市国家構想～	34
経営戦略－戦略の基礎	36
地方創生の戦略と新たな方向性	37
効果的なプロモーションのためのソーシャルメディア活用基礎講座	38
地域経済分析の基礎知識	38
地域人口推計	39
地域経済循環分析と地域経済対策の考え方について	39
地域経済循環分析の手法と応用	40
地域分析	40
RESAS の使い方全マップ解説 基礎編／活用編	41
事実を正しく認識するための分析の技術（データ分析と比較優位）	41
地域活性化のためのマーケティング戦略～ WEB マーケティング～	42
地域課題解決のためのデータ利活用	42
地域課題解決型データサイエンスの基礎とデータ利活用事例	43
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和5年度）	61
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和6年度）	62
デジタルが社会・経済・産業・地方を変える	66
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（交通・物流）】交通・物流分野における「デジタル×地方創生」	80
スマート農業を活用した地域課題解決	83
地域 DX による子育てに優しいまちづくり	83
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（医療・介護・健康）】医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現	84
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（観光・文化・娯楽）】観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について	84
人材で拓く地方の未来！～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～	85
あらゆるステークホルダーを巻き込む街×デジタル推進の『起点』づくりスタディ	85
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（農林水産・食関連）】「スマート第一次産業」が導く可能性	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災、安心・安全の確保）】地域の防災基盤・インフラの「大丈夫」を見える化	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災、安心・安全の確保）】災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に	87
住民と行政の UX を変えるデジタル窓口改革・自治体 DX 事例	87

デジタル・コンテンツが地域の魅力を高める～マンガ原画アーカイブと電子図書館の取組	88
--	----

■コミュニティ

関係人口創出・拡大にむけた入門講座	16
生涯活躍のまち	18
多世代交流を通じた地域の魅力発見と若者の人材育成	20
あるものを生かす地域力創造	21
地方創生の課題と新しい地域振興策	22
「地方消滅」の真相と「地方創生」のあり方	23
“日本の解決策” 里山資本主義	23
事例に学ぶ地方創生の歴史的意義と現代的課題	24
人口の社会減克服に取り組む地域事例からみる地方創生のヒント	34
地域活性化のマーケティング	37
地域経済分析の基礎知識	39
地域活性化のためのマーケティング戦略～実践的マーケティング～	42
事業構想の基本講座	51
空き資源を活用した地域活性	51
四万十方式・商品開発ノウハウ	52
地域資源を生かす幸せな田舎の作り方～小さな経済の地域力・田舎力～	52
クリエイティブな地域づくり	59
シティ・マネジメント基礎 (1)	60
シティ・マネジメントのための経済理論	60
シティ・マネジメント基礎 (2)	61
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和5年度)	61
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和6年度)	62
共生の社会学	64
文化経済・文化政策論	64
地域に飛び出す公務員	67
都市の現代的振興論	68
対人社会サービスから考える地域づくり	71
地域自治に根ざした地域経営	81
地域ビジネス	82
「里山資本主義」真庭の挑戦	82
地域 DX による子育てに優しいまちづくり	83
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編 (医療・介護・健康)】 医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現	84
人材で拓く地方の未来!～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～	85
あらゆるステークホルダーを巻き込む街×デジタル推進の『起点』づくりスタディ	85

デジタル・コンテンツが地域の魅力を高める～マンガ原画アーカイブと電子図書館の取組	88
まちづくり	88
エリアマネジメント～立ち上げから自走まで～	89
多文化共生の地域づくり～新たな在留資格と現場の課題	90
人材×組織×マーケティングによる地域活性化戦略	91
滋賀県東近江市 地域の強みを生かした持続可能な地域づくり	92
地域ビジネスモデル	93
スポーツと地域創生～新潟の事例から	106
クリエイティブタウンとは何か	107
クリエイティブタウン・モデル	107
クリエイティブタウンを実現する	108
地場産業のブランディング	108
祭りを核としたまちづくり	111
地域における健康無関心層の行動変容を促すインフルエンサーの育成	111
このまちに住むと自然と健幸になる都市づくりとは	112
ジビエビジネス入門	113
移住と定住	115
地方創生イノベーター講座～まちづくり仕掛け人たちのスタートアップ技法～	116
地域をつなぐ NPO 法人の創設と発展	119
「やねだん」の行政に頼らないむらづくり	119
非主流でいく！地域と外部人材を活かした地域振興	120
小さな拠点とコミュニティ	121
20 年前に気づき、地域再生に取り組み、成功した集落「やねだん」	121
地域コミュニティの再生・構築	122

■観光振興

地方創生に資する交通・観光事業の再生と活性化	49
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和5年度）	61
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和6年度）	62
人と組織のマネジメント	69
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生分野別編（観光・文化・娯楽）】観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について	84
人材で拓く地方の未来！～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～	85
DMO 特別講座	96
インバウンド市場を拓くマーケティング	96
コミュニティを基盤とした観光地域づくりー住民参加と協働ー	97
観光地経営の理解と実践	97

観光による地域経済循環と観光地域経営	98
統合型リゾート	98
魅力ある観光地域づくり	99
DMO 概論	99
DMO 特別講座～実践者による最新事例紹介～	100
国内外の DMO から学ぶ	100
DMO の経営と観光地域の経営	101
観光地マーケティング (CMO)	101
観光資源の開発と着地型商品の造成・販売	102
インバウンドの対応	102
ニューツーリズム	103
観光地における危機管理	103
観光地経営における財源確保―入湯税の超過課税を中心として―	104
観光地における顧客管理とリピーター対策	104
ニューツーリズム2	105
魅力ある観光地域デザイン～デザインの視点から問題を解決する～	105
6次産業化プラス1	109
祭りを核としたまちづくり	111
観光地域づくりのための人材育成	112
グローバルなおもてなしを学ぶ	114

■農林水産業振興

課題先進地域における地方創生を考える	25
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和6年度）	62
地域に飛び出す公務員	67
地域農業の再生・創生	67
木育が紡ぐ地域や人のつながり	73
スマート農業を活用した地域課題解決	83
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（農林水産・食関連）】「スマート第一次産業」が導く可能性	86
地場産業のブランディング	108
伝統野菜などを基軸にした地域活性化	110
実践！儲かる農水産業	117
農山村の地域づくり	122

■産業振興

地域の中小企業・産業振興【地域創生入門】	17
実践による革新的企業と革新的地域に学ぶ持続的成長のカギ	17
地域におけるソーシャルビジネスの立ち上げ	44
事業の創出【起業・創業】	45

イノベーション【地域創生入門】	45
ローカル企業の生産性向上	49
民的視点からのガバナンス	50
地域商社～設計と運営のポイント～	54
新規事業創出法～想いをカタチにかえる～	55
地域の中小企業・産業振興策	56
非営利組織の理論と実績	65
地域課題解決に果たす企業の役割	66
経営品質アセスメントの基礎	77
企業の魅力を伝える求人票制作講座	77
地域ビジネスモデル	93
地域産業	93
地域産業の開発と運営～面的スケールアップのケーススタディ～	95
スポーツと地域創生～新潟の事例から	106
地場産業のブランディング	108
ジビエビジネス入門	113
プロスポーツビジネス実践	116
地域おこしと商業	119

■地域と金融

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28年度 Part1	26
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28年度 Part 2	27
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」29年度 Part1	28
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」29年度 Part 2	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30年度 Part1	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30年度 Part 2	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和元年度) Part1	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和元年度) Part2	31
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和2年度) Part1	31
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和2年度) Part2	32
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和3年度)	32
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和4年度)	33
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和5年度)	33
業種別支援の着眼点	34
事業と財務諸表との連動【地方創生のための財務諸表入門】	46
事業推進の根幹となる数値管理【地方創生のための管理会計入門】	46
企業と接する公務員の会計知識	47
事業と財務3表連動	48
事業特性の理解と企業の実態把握	48
民的視点からのガバナンス	50
事業性評価に関するケーススタディ	50

新地方公会計の基礎～自治体会計の最新動向～	53
公認会計士による特徴的な取り組み事例	53
企業会計と非営利会計	58
社会的投資の活用―資金調達から運用システムそして活用事例まで―	68
地域金融【資金調達からリスク管理まで】	91
プロジェクトの資金調達	92
ざっくり分かる資金調達	94
金融機関による人材紹介事業を通じた中小企業の活性化	118

■人材育成

事例からまなぶ～女性をはじめとする多様な人材の活躍と働き方改革	16
女性と高齢者の活躍推進と働き方改革	18
多世代交流を通じた地域の魅力発見と若者の人材育成	20
地方創生と人材の必要性	21
業種別支援の着眼点	34
Society5.0の実現に向けた教育～「未来の教室」取りくみ事例・EdTech等の最新事例から学ぶ～	35
地域経済循環分析と地域経済対策の考え方について	39
RESASの使い方全マップ解説 基礎編／活用編	41
産学連携による地域経済人材の育成―「グローバル人材」の育て方	47
リーダー経営者を育成するメンタリング講座	54
スケールアップのための事業構想	55
事業のマネジメント	56
公民協働におけるファシリテーション技法	57
地方企業で活躍する新たな働き方	62
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和5年度）	61
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』（令和6年度）	62
地方創生における教育の役割と可能性	65
指導・伝承力養成講座	69
指導・伝承力養成講座 実践編	70
クリエイティブ・ディレクション基礎講座	70
地域教育、学校と地域との連携	71
子育て世代の新しいワークスタイルと地方創生	72
子育て支援が地域を変える	72
地域経営を推進する自治体組織を創る～自分へのリーダーシップ～	73
木育が紡ぐ地域や人のつながり	73
プレゼンテーションの基本～明日から使えるプレゼンスキル～	74
地域づくりのための対話力・リーダーシップ力・マネジメント力 活用	74
人と組織の可能性を開くコーチング実践講座	75

アサーティブ・コミュニケーション講座～良質なコミュニケーションのために～	75
会議・ミーティングの効率・効果を UP するファシリテーション	76
問題解決力基礎編	78
地域プロデューサーの地域への関わり	81
地域 DX による子育てに優しいまちづくり	83
人材で拓く地方の未来！～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～	85
地域にも企業にもメリットのあるインターンシップとは	90
人材×組織×マーケティングによる地域活性化戦略	91
地域リーダー	94
地方公共団体を核とした地方創生インターンシップ入門	95
地域公共人材論発展―地域公共政策士を目指して―	106
「働き方」の変容とリモートワークの可能性～地方と都市をつなぐワークスタイル改革～	110
地域における健康無関心層の行動変容を促すインフルエンサーの育成	111
効果的なマーケティング	113
地方創生を支える新しい働き方とライフデザイン	114
事例から学ぶ～男女ともに子育て世代の活躍を推進する働き方改革	115
事業性評価の実践編	117
金融機関による人材紹介事業を通じた中小企業の活性化	118
地方創生に向けた外部人材の活用	118
地域をつなぐ NPO 法人の創設と発展	119

■政策

SDGs を地方公共団体が推進する意義と実践	19
地域脱炭素で実現する地方創生	19
地方創生の課題と成功する地域の条件	20
条件不利地域、小規模自治体の地方創生戦略	22
地域脱炭素社会の実現による持続可能な地域づくり	24
自治体マネジメントの基礎～次の時代を生き抜く自治体経営～	26
地方創生に関する施策の紹介	27
地域の課題を解決し、地方創生の基盤となる地方分権改革	28
地域経済分析の基礎知識	38
地方創生と事業創造	44
新地方公会計の基礎～自治体会計の最新動向～	53
地域課題と法政策	57
公民協働におけるファシリテーション技法	57
官民連携と CSV（共有価値の創造）経営	58
地方公共団体と大学の連携入門講座	59
シティ・マネジメント基礎（1）	60
シティ・マネジメントのための経済理論	60
シティ・マネジメント基礎（2）	61

公共政策学の基礎	63
政策づくり入門	63
文化経済・文化政策論	64
地域に飛び出す公務員	67
対人社会サービスから考える地域づくり	71
サービスの生産性向上	76
地域自治に根ざした地域経営	81
人材で拓く地方の未来!～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～	85
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 (防災、安心・安全の確保)】 災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に	87
地域公共サービス	89
多文化共生の地域づくり～新たな在留資格と現場の課題	90
滋賀県東近江市 地域の強みを生かした持続可能な地域づくり	92

■その他

失敗事例に学ぶ文化と地方創生	35
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和6年度)	62
地域医療経営	80
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編 (交通・物流)】 交通・物流分野における「デジタル×地方創生」	80
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編 (医療・介護・健康)】 医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現	84
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 (防災、安心・安全の確保)】 地域の防災基盤・インフラの「大丈夫」を見える化	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 (防災、安心・安全の確保)】 災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に	87
「移住・定住」施策推進における地域の現状と課題	109

■ 2016 年度制作

地域の中小企業・産業振興【地域創生入門】	17
地方創生の課題と成功する地域の条件	20
地方創生と人材の必要性	21
あるものを生かす地域力創造	21
地方創生の課題と新しい地域振興策	22
条件不利地域、小規模自治体の地方創生戦略	22
事例に学ぶ地方創生の歴史的意義と現代的課題	24
自治体マネジメントの基礎～次の時代を生き抜く自治体経営～	26
経営戦略－戦略の基礎	36
地方創生の戦略と新たな方向性	37
地域活性化のマーケティング	37
効果的なプロモーションのためのソーシャルメディア活用基礎講座	38
地域経済分析の基礎知識	38
地域人口推計	39
地域経済循環分析と地域経済対策の考え方について	39
事実を正しく認識するための分析の技術（データ分析と比較優位）	41
地域活性化のためのマーケティング戦略～実践的マーケティング～	42
地域活性化のためのマーケティング戦略～ WEB マーケティング～	42
地方創生と事業創造	44
事業の創出【起業・創業】	45
イノベーション【地域創生入門】	45
事業と財務諸表との連動【地方創生のための財務諸表入門】	46
事業推進の根幹となる数値管理【地方創生のための管理会計入門】	46
事業と財務3表連動	48
事業特性の理解と企業の実態把握	48
地方創生に資する交通・観光事業の再生と活性化	49
ローカル企業の生産性向上	49
民的視点からのガバナンス	50
事業構想の基本講座	51
四万十方式・商品開発ノウハウ	52
新地方公会計の基礎～自治体会計の最新動向～	53
新規事業創出法～想いをカタチにかえる～	55
スケールアップのための事業構想	55
事業のマネジメント	56
地域の中小企業・産業振興策	56
地域課題と法政策	57
公民協働におけるファシリテーション技法	57
企業会計と非営利会計	58
クリエイティブな地域づくり	59
シティ・マネジメント基礎 (1)	60

シティ・マネジメントのための経済理論	60
公共政策学の基礎	63
政策づくり入門	63
共生の社会学	64
文化経済・文化政策論	64
非営利組織の理論と実績	65
地方創生における教育の役割と可能性	65
地域課題解決に果たす企業の役割	66
地域に飛び出す公務員	67
地域農業の再生・創生	67
都市の現代的振興論	68
人と組織のマネジメント	69
指導・伝承力養成講座	69
指導・伝承力養成講座 実践編	70
クリエイティブ・ディレクション基礎講座	70
対人社会サービスから考える地域づくり	71
地域経営を推進する自治体組織を創る～自分へのリーダーシップ～	73
プレゼンテーションの基本～明日から使えるプレゼンスキル～	74
人と組織の可能性を開くコーチング実践講座	75
アサーティブ・コミュニケーション講座～良質なコミュニケーションのために～	75
会議・ミーティングの効率・効果を UP するファシリテーション	76
問題解決力基礎編	78
地域プロデューサーの地域への関わり	81
地域自治に根ざした地域経営	81
地域ビジネス	82
まちづくり	88
地域公共サービス	89
地域金融【資金調達からリスク管理まで】	91
プロジェクトの資金調達	92
地域ビジネスモデル	93
地域産業	93
地域リーダー	94
ざっくり分かる資金調達	94
地域産業の開発と運営～面的スケールアップのケーススタディ～	95
DMO 特別講座	96
魅力ある観光地域づくり	99
DMO 概論	99
DMO 特別講座～実践者による最新事例紹介～	100
国内外の DMO から学ぶ	100
DMO の経営と観光地域の経営	101
観光地マーケティング (CMO)	101

観光資源の開発と着地型商品の造成・販売	102
インバウンドの対応	102
ニューツーリズム	103
魅力ある観光地域デザイン～デザインの視点から問題を解決する～	105
地域公共人材論発展—地域公共政策士を目指して—	106
クリエイティブタウンとは何か	107
クリエイティブタウン・モデル	107
地場産業のブランディング	108
「移住・定住」施策推進における地域の現状と課題	109
伝統野菜などを基軸にした地域活性化	110
観光地域づくりのための人材育成	112
効果的なマーケティング	113
ジビエビジネス入門	113
移住と定住	115
地域おこしと商業	119
地域をつなぐ NPO 法人の創設と発展	119
「やねだん」の行政に頼らないむらづくり	120
非主流でいく! 地域と外部人材を活かした地域振興	120
小さな拠点とコミュニティ	121
20 年前に気づき、地域再生に取り組み、成功した集落「やねだん」	121
地域コミュニティの再生・構築	122

■ 2017 年度制作

実践による革新的企業と革新的地域に学ぶ持続的成長のカギ	17
生涯活躍のまち	18
女性と高齢者の活躍推進と働き方改革	18
「地方消滅」の真相と「地方創生」のあり方	23
“日本の解決策” 里山資本主義	23
課題先進地域における地方創生を考える	25
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28 年度 Part1	26
地方創生に関する施策の紹介	27
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28 年度 Part2	27
地域の課題を解決し、地方創生の基盤となる地方分権改革	28
失敗事例に学ぶ文化と地方創生	35
地域分析	40
RESAS の使い方全マップ解説 基礎編／活用編	41
企業と接する公務員の会計知識	47
産学連携による地域経済人材の育成—「グローバル人材」の育て方—	47
事業性評価に関するケーススタディ	50
空き資源を活用した地域活性	51
地域資源を生かす幸せな田舎の作り方～小さな経済の地域力・田舎力～	52

公認会計士による特徴的な取り組み事例	53
地域商社～設計と運営のポイント～	54
リーダー経営者を育成するメンタリング講座	54
官民連携と CSV（共有価値の創造） 経営	58
シティ・マネジメント基礎（2）	61
社会的投資の活用—資金調達から運用システムそして活用事例まで—	68
地域教育、学校と地域との連携	71
地域づくりのための対話力・リーダーシップ力・マネジメント力 活用	74
サービスの生産性向上	76
経営品質アセスメントの基礎	77
地域医療経営	80
「里山資本主義」 真庭の挑戦	82
人材×組織×マーケティングによる地域活性化戦略	91
インバウンド市場を拓くマーケティング	96
コミュニティを基盤とした観光地域づくり—住民参加と協働—	97
観光地経営の理解と実践	97
統合型リゾート	98
観光地における危機管理	103
観光地経営における財源確保—入湯税の超過課税を中心として—	104
観光地における顧客管理とリピーター対策	104
ニューツーリズム2	105
スポーツと地域創生～新潟の事例から	106
クリエイティブタウンを実現する	108
6次産業化プラス1	109
祭りを核としたまちづくり	111
地域における健康無関心層の行動変容を促すインフルエンサーの育成	111
このまちに住むと自然と健幸になる都市づくりとは	112
グローバルなおもてなしを学ぶ	114
プロスポーツビジネス実践	116
地方創生イノベーター講座～まちづくり仕掛け人たちのスタートアップ技法～	116
実践！儲かる農水産業	117
農山村の地域づくり	122

2018 年度制作

事例からまなぶ～女性をはじめとする多様な人材の活躍と働き方改革	16
SDGs を地方公共団体が推進する意義と実践	19
多世代交流を通じた地域の魅力発見と若者の人材育成	20
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」 29 年度 Part1	28
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」 29 年度 Part 2	29
地域におけるソーシャルビジネスの立ち上げ	44
木育が紡ぐ地域や人のつながり	73

企業の魅力を伝える求人票制作講座	77
エリアマネジメント～立ち上げから自走まで～	89
観光による地域経済循環と観光地域経営	98

■ 2019 年度制作

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30 年度 Part1	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30 年度 Part 2	30
Society5.0 の実現に向けた教育～「未来の教室」取りくみ事例・EdTech 等の最新事例から学ぶ～	35
地域経済循環分析の手法と応用	40
地方公共団体と大学の連携入門講座	59
地方企業で活躍する新たな働き方	62
デジタルが社会・経済・産業・地方を変える	66
子育て世代の新しいワークスタイルと地方創生	72
多文化共生の地域づくり～新たな在留資格と現場の課題	90
地域にも企業にもメリットのあるインターンシップとは	90
滋賀県東近江市 地域の強みを生かした持続可能な地域づくり	92
地方創生を支える新しい働き方とライフデザイン	114
事例から学ぶ～男女ともに子育て世代の活躍を推進する働き方改革	115
事業性評価の実践編	117
金融機関による人材紹介事業を通じた中小企業の活性化	118

■ 2020 年度制作

関係人口創出・拡大にむけた入門講座	16
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和元年度) Part1	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和元年度) Part2	31
人口の社会減克服に取り組む地域事例からみる地方創生のヒント	36
子育て支援が地域を変える	72
「働き方」の変容とリモートワークの可能性～地方と都市をつなぐワークスタイル改革～	110
地方創生に向けた外部人材の活用	118

■ 2021 年度制作

地域脱炭素で実現する地方創生	19
地域脱炭素社会の実現による持続可能な地域づくり	24
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和2年度) Part1	31
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和2年度) Part2	32
地域課題解決のためのデータ利活用	43
地域課題解決型データサイエンスの基礎とデータ利活用事例	43

■ 2022 年度制作

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和3年度)	32
あなたのまちにもデジタルの力を! ~夏の Digi 田甲子園 優勝事例から紐解くデジタル田園都市国家構想~	34
業種別支援の着眼点	34
スマート農業を活用した地域課題解決	83
地域 DX による子育てに優しいまちづくり	83
あらゆるステークホルダーを巻き込む街×デジタル推進の『起点』づくりスタディ	85
住民と行政の UX を変えるデジタル窓口改革・自治体 DX 事例	87
デジタル・コンテンツが地域の魅力を高める~マンガ原画アーカイブと電子図書館の取組	88
地方公共団体を核とした地方創生インターンシップ入門	95

■ 2023 年度制作

【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 導入編(全分野)】	
デジタルを活用した地域課題解決や地方創生	25
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和4年度)	33
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和5年度)	61
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編(交通・物流)】	
交通・物流分野における「デジタル×地方創生」	80
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編(医療・介護・健康)】	
医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現	84
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編(観光・文化・娯楽)】	
観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について	84
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編(農林水産・食関連)】	
「スマート第一次産業」が導く可能性	86

■ 2024 年度制作

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和5年度)	33
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和6年度)	62
人材で拓く地方の未来! ~地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ~	85
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生(防災、安心・安全の確保)】	
地域の防災基盤・インフラの「大丈夫」を見える化	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生(防災、安心・安全の確保)】	
災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に	87

■ 2019 年度リニューアル

経営戦略-戦略の基礎	36
------------	----

地方創生の戦略と新たな方向性	37
地域活性化のマーケティング	37
効果的なプロモーションのためのソーシャルメディア活用基礎講座	38
企業会計と非営利会計	58
シティ・マネジメント基礎 (1)	60
地方創生における教育の役割と可能性	65
地域に飛び出す公務員	67
人と組織のマネジメント	69
クリエイティブ・ディレクション基礎講座	70
まちづくり	88
プロジェクトの資金調達	92
地域リーダー	94
DMO 特別講座	96
地場産業のブランディング	108
伝統野菜などを基軸にした地域活性化	110
移住と定住	115
地域コミュニティの再生・構築	122

■ 2020 年度リニューアル

女性と高齢者の活躍推進と働き方改革	18
RESAS の使い方全マップ解説 基礎編／活用編	41
シティ・マネジメントのための経済理論	60
地域公共サービス	89
地域ビジネスモデル	93
地域産業	93
インバウンド市場を拓くマーケティング	96
コミュニティを基盤とした観光地域づくり—住民参加と協働—	97
観光地経営の理解と実践	97

■ 2021 年度リニューアル

SDGs を地方公共団体が推進する意義と実践	19
地域分析	40
シティ・マネジメント基礎 (2)	61
統合型リゾート	98

■ 2023 年度リニューアル

業種別支援の着眼点	34
-----------	----

■ 2024 年度リニューアル

RESAS の使い方全マップ解説 基礎編／活用編	41
--------------------------	----

■ ビジネス・ブレイクスルー大学

失敗事例に学ぶ文化と地方創生	35
事実を正しく認識するための分析の技術（データ分析と比較優位）	41
地域活性化のためのマーケティング戦略～実践的マーケティング～	42
地域活性化のためのマーケティング戦略～WEBマーケティング～	42
新規事業創出法～想いをカタチにかえる～	55
スケールアップのための事業構想	55
事業のマネジメント	56
地域の中小企業・産業振興策	56
問題解決力 基礎編	78
ざっくり分かる資金調達	94
地域産業の開発と運営～面的スケールアップのケーススタディ～	95
魅力ある観光地域デザイン～デザインの視点から問題を解決する～	105
地方創生を支える新しい働き方とライフデザイン	114
プロスポーツビジネス実践	116
地方創生イノベーター講座～まちづくり仕掛け人たちのスタートアップ技法～	116

■ （特非）ETIC.

関係人口創出・拡大にむけた入門講座	16
地域におけるソーシャルビジネスの立ち上げ	44
地域にも企業にもメリットのあるインターンシップとは	90

■ NSG（新潟総合学園）グループ

地方創生と事業創造	44
多文化共生の地域づくり～新たな在留資格と現場の課題	90
スポーツと地域創生～新潟の事例から	106

■ （株）wiwiw

事例からまなぶ～女性をはじめとする多様な人材の活躍と働き方改革	16
事例から学ぶ～男女ともに子育て世代の活躍を推進する働き方改革	115

■ （学）関西学院大学

地域の中小企業・産業振興【地域創生入門】	17
実践による革新的企業と革新的地域に学ぶ持続的成長のカギ	17
事業の創出【起業・創業】	45
イノベーション【地域創生入門】	45
事業と財務諸表との連動【地方創生のための財務諸表入門】	46
事業推進の根幹となる数値管理【地方創生のための管理会計入門】	46
企業と接する公務員の会計知識	47
地方公共団体と大学の連携入門講座	59
地域医療経営	80

地域金融【資金調達からリスク管理まで】	91
地域おこしと商業	119
■ 京都アライアンス（地域公共人材大学連携事業）	
産学連携による地域経済人材の育成―「グローバル人材」の育て方	47
地域課題と法政策	57
公民協働におけるファシリテーション技法	57
公共政策学の基礎	63
政策づくり入門	63
共生の社会学	64
文化経済・文化政策論	64
非営利組織の理論と実績	65
地方創生における教育の役割と可能性	65
地域課題解決に果たす企業の役割	66
地域に飛び出す公務員	67
地域農業の再生・創生	67
都市の現代的振興論	68
社会的投資の活用―資金調達から運用システムそして活用事例まで―	68
地域公共人材論発展―地域公共政策士を目指して―	106
■ （株） きんざい	
金融機関による人材紹介事業を通じた中小企業の活性化	118
■ （株） クオリティ・オブ・ライフ	
地方企業で活躍する新たな働き方	62
■ （一社） クリエイティブタウン推進機構	
クリエイティブタウンとは何か	107
クリエイティブタウン・モデル	107
クリエイティブタウンを実現する	108
■ （株） 経営共創基盤	
事業と財務 3 表連動	48
事業特性の理解と企業の実態把握	48
地方創生に資する交通・観光事業の再生と活性化	49
ローカル企業の生産性向上	49
民的視点からのガバナンス	50
事業性評価に関するケーススタディ	50
■ （特非） 現代経営学研究所	
女性と高年齢者の活躍推進と働き方改革	18

経営戦略－戦略の基礎	36
地方創生の戦略と新たな方向性	37
地域活性化のマーケティング	37
企業会計と非営利会計	58
人と組織のマネジメント	69
DMO 特別講座	96
インバウンド市場を拓くマーケティング	96
コミュニティを基盤とした観光地域づくり－住民参加と協働－	97
地場産業のブランディング	108
6次産業化プラス1	109

■（一社）生涯活躍のまち推進協議会

生涯活躍のまち	18
---------	----

■（学）先端教育機構 事業構想大学院大学

SDGs を地方公共団体が推進する意義と実践	19
地域脱炭素で実現する地方創生	19
Society5.0 の実現に向けた教育～「未来の教室」取りくみ事例・EdTech 等の最新事例から学ぶ～	35
人口の社会減克服に取り組む地域事例からみる地方創生のヒント	36
効果的なプロモーションのためのソーシャルメディア活用基礎講座	38
事業構想の基本講座	51
空き資源を活用した地域活性	51
指導・伝承力養成講座	69
指導・伝承力養成講座 実践編	70
クリエイティブ・ディレクション基礎講座	70
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（交通・物流）】交通・物流分野における「デジタル×地方創生」	80
観光地経営の理解と実践	97
観光による地域経済循環と観光地域経営	98

■大日本印刷（株）

官民連携と CSV（共有価値の創造）経営	58
----------------------	----

■（特非）だっぴ

多世代交流を通じた地域の魅力発見と若者の人材育成	20
--------------------------	----

■（一財）地域活性化センター

地方創生の課題と成功する地域の条件	20
地方創生と人材の必要性	21
あるものを生かす地域力創造	21

地方創生の課題と新しい地域振興策	22
条件不利地域、小規模自治体の地方創生戦略	22
「地方消滅」の真相と「地方創生」のあり方	23
“日本の解決策” 里山資本主義	23
地域脱炭素社会の実現による持続可能な地域づくり	24
地域経済分析の基礎知識	38
地域人口推計	39
地域経済循環分析と地域経済対策の考え方について	39
地域経済循環分析の手法と応用	40
地域課題解決のためのデータ利活用	43
四万十方式・商品開発ノウハウ	52
地域資源を生かす幸せな田舎の作り方～小さな経済の地域力・田舎力～	52
クリエイティブな地域づくり	59
デジタルが社会・経済・産業・地方を変える	66
対人社会サービスから考える地域づくり	71
地域教育、学校と地域との連携	71
子育て支援が地域を変える	72
木育が紡ぐ地域や人のつながり	73
地域プロデューサーの地域への関わり	81
地域自治に根ざした地域経営	81
地域ビジネス	82
「里山資本主義」真庭の挑戦	82
スマート農業を活用した地域課題解決	83
地域 DX による子育てに優しいまちづくり	83
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（医療・介護・健康）】医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現	84
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（観光・文化・娯楽）】観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について	84
人材で拓く地方の未来！～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～	85
人材 × 組織 × マーケティングによる地域活性化戦略	91
滋賀県東近江市 地域の強みを生かした持続可能な地域づくり	92
「移住・定住」施策推進における地域の現状と課題	109
「働き方」の変容とリモートワークの可能性～地方と都市をつなぐワークスタイル改革～	110
地域をつなぐ NPO 法人の創設と発展	119
「やねだん」の行政に頼らないむらづくり	120
非主流でいく！地域と外部人材を活かした地域振興	120
小さな拠点とコミュニティ	121
20 年前に気づき、地域再生に取り組み、成功した集落「やねだん」	121
農山村の地域づくり	122

■（一財）地域活性機構

事例に学ぶ地方創生の歴史的意義と現代的課題	24
課題先進地域における地方創生を考える	25
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 導入編（全分野）】	
デジタルを利活用した地域課題解決や地方創生	25
地域課題解決型データサイエンスの基礎とデータ利活用事例	43
子育て世代の新しいワークスタイルと地方創生	72
あらゆるステークホルダーを巻き込む街×デジタル推進の『起点』づくりスタディ	85
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（農林水産・食関連）】「スマート第一次産業」が導く可能性	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災、安心・安全の確保）】地域の防災基盤・インフラの「大丈夫」を見える化	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災、安心・安全の確保）】災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に	87
伝統野菜などを基軸にした地域活性化	110
祭りを核としたまちづくり	111

■（一社）地域経営推進センター

地域経営を推進する自治体組織を創る～自分へのリーダーシップ～	73
地域づくりのための対話力・リーダーシップ力・マネジメント力 活用	74
住民と行政の UX を変えるデジタル窓口改革・自治体 DX 事例	87
デジタル・コンテンツが地域の魅力を高める～マンガ原画アーカイブと電子図書館の取組	88

■（株）地域経済活性化支援機構

事業性評価の実践編	117
-----------	-----

■（株）つくばウェルネスリサーチ

地域における健康無関心層の行動変容を促すインフルエンサーの育成	111
---------------------------------	-----

■（学）筑波大学

このまちに住むと自然と健幸になる都市づくりとは	112
-------------------------	-----

■（学）東洋大学

地域分析	40
シティ・マネジメント基礎（1）	60
シティ・マネジメントのための経済理論	60
シティ・マネジメント基礎（2）	61
まちづくり	88
地域公共サービス	89
プロジェクトの資金調達	92

地域ビジネスモデル	93
地域産業	93
地域リーダー	94
統合型リゾート	98
■（学）法政大学	
エリアマネジメント～立ち上げから自走まで～	89
■（公社）日本観光振興協会	
魅力ある観光地域づくり	99
DMO 概論	99
DMO 特別講座～実践者による最新事例紹介～	100
国内外の DMO から学ぶ	100
DMO の経営と観光地域の経営	101
観光地マーケティング (CMO)	101
観光資源の開発と着地型商品の造成・販売	102
インバウンドの対応	102
ニューツーリズム	103
観光地における危機管理	103
観光地経営における財源確保―入湯税の超過課税を中心として―	104
観光地における顧客管理とリピーター対策	104
ニューツーリズム 2	105
観光地域づくりのための人材育成	112
効果的なマーケティング	113
■（一社）日本ジビエ振興協会	
ジビエビジネス入門	113
■（公財）日本生産性本部	
自治体マネジメントの基礎～次の時代を生き抜く自治体経営～	26
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28 年度 Part1	26
地方創生に関する施策の紹介	27
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28 年度 Part2	27
地域の課題を解決し、地方創生の基盤となる地方分権改革	28
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」29 年度 Part1	28
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」29 年度 Part2	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30 年度 Part1	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30 年度 Part2	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和元年度）Part1	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和元年度）Part2	31
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（令和2年度）Part1	31

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和2年度) Part2	32
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和3年度)	32
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和4年度)	33
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和5年度)	33
あなたのまちにもデジタルの力を! ~夏の Digi 田甲子園 優勝事例から紐解くデジタル田 園都市国家構想~	34
業種別支援の着眼点	34
新地方公会計の基礎~自治体会計の最新動向~	53
公認会計士による特徴的な取り組み事例	53
地域商社~設計と運営のポイント~	54
リーダー経営者を育成する メンタリング講座	54
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官 民連携講座』(令和5年度)	61
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官 民連携講座』(令和6年度)	62
プレゼンテーションの基本~明日から使えるプレゼンスキル~	74
人と組織の可能性を開くコーチング実践講座	75
アサーティブ・コミュニケーション講座 ~良質なコミュニケーションのために~	75
会議・ミーティングの効率・効果を UP するファシリテーション	76
サービスの生産性向上	76
経営品質アセスメントの基礎	77
企業の魅力を伝える求人票制作講座	77
グローバルなおもてなしを学ぶ	114
 ■ (株) 日経 BP	
RESAS の使い方全マップ解説 基礎編/活用編	41
 ■ (株) 乃村工芸社	
移住と定住	115
地域コミュニティの再生・構築	122
 ■ 三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング (株)	
実践! 儲かる農水産業	117
 ■ PwC コンサルティング合同会社	
地方創生に向けた外部人材の活用	118
 ■ みずほリサーチ & テクノロジーズ (株)	
地方公共団体を核とした地方創生インターンシップ入門	95

【英数字】

6次産業化プラス1	109
20年前に気づき、地域再生に取り組み、成功した集落「やねだん」	121
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災、安心・安全の確保）】地域の防災基盤・インフラの「大丈夫」を見える化	86
【Digi 田甲子園 2023 などの事例から紐解くデジタル利活用による地方創生（防災、安心・安全の確保）】災害発生「その直後からの一歩」を素早く円滑に	87
DMO 概論	99
DMO 特別講座	96
DMO 特別講座～実践者による最新事例紹介～	100
DMO の経営と観光地域の経営	101
RESAS の使い方全マップ解説 基礎編／活用編	41
SDGs を地方公共団体が推進する意義と実践	19

【あ行】

空き資源を活用した地域活性	51
アサーティブ・コミュニケーション講座 ～良質なコミュニケーションのために～	75
あなたのまちにもデジタルの力を！ ～夏の Digi 田甲子園 優勝事例から紐解くデジタル田園都市国家構想～	34
あらゆるステークホルダーを巻き込む街×デジタル推進の『起点』づくりスタディ	85
あるものを生かす地域力創造	21
「移住・定住」施策推進における地域の現状と課題	109
移住と定住	115
イノベーション【地域創生入門】	45
インバウンドの対応	102
インバウンド市場を拓くマーケティング	96
エリアマネジメント～立ち上げから自走まで～	89

【か行】

会議・ミーティングの効率・効果を UP するファシリテーション	76
課題先進地域における地方創生を考える	25
関係人口創出・拡大にむけた入門講座	16
観光資源の開発と着地型商品の造成・販売	102
観光地域づくりのための人材育成	112
観光地経営における財源確保―入湯税の超過課税を中心として―	104
観光地経営の理解と実践	97
観光地における危機管理	103
観光地における顧客管理とリピーター対策	104
観光地マーケティング (CMO)	101
観光による地域経済循環と観光地域経営	98
官民連携と CSV (共有価値の創造) 経営	58

企業会計と非営利会計	58
企業と接する公務員の会計知識	47
企業の魅力を伝える求人票制作講座	77
業種別支援の着眼点	34
金融機関による人材紹介事業を通じた中小企業の活性化	118
クリエイティブタウンとは何か	107
クリエイティブタウン・モデル	107
クリエイティブタウンを実現する	108
クリエイティブ・ディレクション基礎講座	70
クリエイティブな地域づくり	59
グローバルなおもてなしを学ぶ	114
経営戦略－戦略の基礎	36
経営品質アセスメントの基礎	77
効果的なプロモーションのためのソーシャルメディア活用基礎講座	38
効果的なマーケティング	113
公共政策学の基礎	63
公認会計士による特徴的な取り組み事例	54
公民協働におけるファシリテーション技法	57
国内外の DMO から学ぶ	100
子育て支援が地域を変える	72
子育て世代の新しいワークスタイルと地方創生	72
このまちに住むと自然と健幸になる都市づくりとは	112
コミュニティを基盤とした観光地域づくり－住民参加と協働－	97

【さ行】

サービスの生産性向上	76
ざっくり分かる資金調達	94
「里山資本主義」真庭の挑戦	82
産学連携による地域経済人材の育成－「グローバル人材」の育て方	47
滋賀県東近江市 地域の強みを生かした持続可能な地域づくり	92
事業構想の基本講座	51
事業推進の根幹となる数値管理【地方創生のための管理会計入門】	46
事業性評価に関するケーススタディ	50
事業性評価の実践編	117
事業特性の理解と企業の実態把握	48
事業と財務 3 表連動	48
事業と財務諸表との連動【地方創生のための財務諸表入門】	46
事業の創出【起業・創業】	45
事業のマネジメント	56
事実を正しく認識するための分析の技術（データ分析と比較優位）	41
自治体マネジメントの基礎～次の時代を生き抜く自治体経営～	26

実践による革新的企業と革新的地域に学ぶ持続的成長のカギ	17
実践! 儲かる農水産業	117
失敗事例に学ぶ文化と地方創生	35
シティ・マネジメントのための経済理論	60
シティ・マネジメント基礎 (1)	60
シティ・マネジメント基礎 (2)	61
指導・伝承力養成講座	69
指導・伝承力養成講座 実践編	70
地場産業のブランディング	108
ジビエビジネス入門	113
四万十方式・商品開発ノウハウ	52
社会的投資の活用—資金調達から運用システムそして活用事例まで—	68
住民と行政の UX を変えるデジタル窓口改革・自治体 DX 事例	87
生涯活躍のまち	18
条件不利地域、小規模自治体の地方創生戦略	22
女性と高齢者の活躍推進と働き方改革	18
事例からまなぶ～女性をはじめとする多様な人材の活躍と働き方改革	16
事例から学ぶ～男女ともに子育て世代の活躍を推進する働き方改革	115
事例に学ぶ地方創生の歴史的意義と現代的課題	24
新規事業創出法～想いをカタチにかえる～	55
人口の社会減克服に取り組む地域事例からみる地方創生のヒント	36
人材×組織×マーケティングによる地域活性化戦略	91
人材で拓く地方の未来!～地方創生人材支援制度の活用事例から学ぶ～	85
新地方公会計の基礎～自治体会計の最新動向～	53
スケールアップのための事業構想	55
スポーツと地域創生～新潟の事例から	106
スマート農業を活用した地域課題解決	83
政策づくり入門	63
Society5.0 の実現に向けた教育～「未来の教室」取りくみ事例・EdTech 等の最新事例から学ぶ～	35

【た行】

対人社会サービスから考える地域づくり	71
多文化共生の地域づくり～新たな在留資格と現場の課題	90
多世代交流を通じた地域の魅力発見と若者の人材育成	20
地域 DX による子育てに優しいまちづくり	83
地域医療経営	80
地域おこしと商業	119
地域課題解決型データサイエンスの基礎とデータ利活用事例	43
地域課題解決に果たす企業の役割	66
地域課題解決のためのデータ利活用	43

地域課題と法政策	57
地域活性化のためのマーケティング戦略～実践的マーケティング～	42
地域活性化のためのマーケティング戦略～ WEB マーケティング～	42
地域活性化のマーケティング	37
地域教育、学校と地域との連携	71
地域金融【資金調達からリスク管理まで】	91
地域経営を推進する自治体組織を創る～自分へのリーダーシップ～	73
地域経済循環分析と地域経済対策の考え方について	39
地域経済循環分析の手法と応用	40
地域経済分析の基礎知識	38
地域公共サービス	89
地域公共人材論発展—地域公共政策士を目指して—	106
地域コミュニティの再生・構築	122
地域産業	93
地域産業の開発と運営～面的スケールアップのケーススタディ～	95
地域資源を生かす幸せな田舎の作り方～小さな経済の地域力・田舎力～	52
地域自治に根ざした地域経営	81
地域商社～設計と運営のポイント～	54
地域人口推計	39
地域脱炭素社会の実現による持続可能な地域づくり	24
地域脱炭素で実現する地方創生	19
地域づくりのための対話力・リーダーシップ力・マネジメント力 活用	74
地域におけるソーシャルビジネスの立ち上げ	44
地域における健康無関心層の行動変容を促すインフルエンサーの育成	111
地域に飛び出す公務員	67
地域にも企業にもメリットのあるインターンシップとは	90
地域農業の再生・創生	67
地域の課題を解決し、地方創生の基盤となる地方分権改革	28
地域の中小企業・産業振興策	56
地域の中小企業・産業振興【地域創生入門】	17
地域ビジネス	82
地域ビジネスモデル	93
地域プロデューサーの地域への関わり	81
地域分析	40
地域リーダー	94
地域をつなぐ NPO 法人の創設と発展	119
小さな拠点とコミュニティ	121
地方企業で活躍する新たな働き方	62
地方公共団体を核とした地方創生インターンシップ入門	95
地方公共団体と大学の連携入門講座	59
「地方消滅」の真相と「地方創生」のあり方	23

地方創生イノベーター講座～まちづくり仕掛け人たちのスタートアップ技法～	116
地方創生と事業創造	44
地方創生と人材の必要性	21
地方創生における教育の役割と可能性	65
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28年度 Part1	26
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」28年度 Part2	27
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」29年度 Part1	28
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」29年度 Part2	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30年度 Part1	29
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」30年度 Part2	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和元年度) Part1	30
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和元年度) Part2	31
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和2年度) Part1	31
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和2年度) Part2	32
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和3年度)	32
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和4年度)	33
地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」(令和5年度)	33
地方創生に資する交通・観光事業の再生と活性化	49
地方創生に関する施策の紹介	27
地方創生に向けた外部人材の活用	118
地方創生の課題と新しい地域振興策	22
地方創生の課題と成功する地域の条件	20
地方創生の戦略と新たな方向性	37
地方創生を支える新しい働き方とライフデザイン	114
デジタルが社会・経済・産業・地方を変える	66
デジタル・コンテンツが地域の魅力を高める～マンガ原画アーカイブと電子図書館の取組	88
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和5年度)	61
デジタルを活用した地域の社会課題解決の知識・ノウハウを学ぶ『地方創生カレッジ 官民連携講座』(令和6年度)	62
伝統野菜などを基軸にした地域活性化	110
統合型リゾート	98
都市の現代的振興論	68
共生の社会学	64
 【な行】	
“日本の解決策” 里山資本主義	23
ニューツーリズム	103
ニューツーリズム2	105
農山村の地域づくり	122

【は行】

「働き方」の変容とリモートワークの可能性～地方と都市をつなぐワークスタイル改革～	106
非営利組織の理論と実績	65
非主流でいく！地域と外部人材を活かした地域振興	120
人と組織の可能性を開く コーチング実践講座	75
人と組織のマネジメント	69
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 導入編（全分野）】デジタルを利活用した地域課題解決や地方創生	25
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（交通・物流）】交通・物流分野における「デジタル×地方創生」	80
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（医療・介護・健康）】医療 DX による誰一人取り残さない社会の実現	84
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（観光・文化・娯楽）】観光型・環境配慮型 MaaS を用いたサステナブルツーリズムの実現と社会課題解決への取組について	84
【冬の Digi 田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生 分野別編（農林水産・食関連）】「スマート第一次産業」が導く可能性	86
プレゼンテーションの基本～明日から使えるプレゼンスキル～	74
プロジェクトの資金調達	92
プロスポーツビジネス実践	116
文化経済・文化政策論	64

【ま行】

まちづくり	88
祭りを核としたまちづくり	111
魅力ある観光地域づくり	99
魅力ある観光地域デザイン～デザインの視点から問題を解決する～	105
民的視点からのガバナンス	50
木育が紡ぐ地域や人のつながり	73
問題解決力 基礎編	78

【や行】

「やねだん」の行政に頼らないむらづくり	120
---------------------	-----

【ら行】

リーダー経営者を育成する メンタリング講座	54
ローカル企業の生産性向上	49

地方創生カレッジ 講座カタログ

2018 年 8 月 31 日 第 1 版発行
2025 年 3 月 31 日

編集・発行 公益財団法人 日本生産性本部

地方創生カレッジ

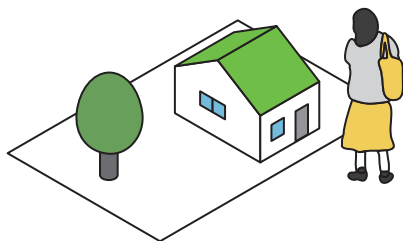
〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12

TEL : 03-3511-4013 FAX : 03-3511-4039

E-mail : college@jpc-net.jp

URL : <https://chihouseisei-college.jp/>

Printed in Japan



地方創生カレッジの受講はこちらから
<https://chihouseisei-college.jp/>

地方創生カレッジ

検 索



このカタログはメディアユニバーサルデザインの考え方に
基づき作成しております。

公益財団法人 日本生産性本部
地方創生カレッジ

TEL:03-3511-4013 FAX:03-3511-4039

E-mail:college@jpc-net.jp

<https://chihouseisei-college.jp/>